

2021年度 倉吉市民意識調査報告書

<目 次>

I 質問一覧	1～3
II 調査の概要	4
III 集計分析結果	
1 集計結果	5～7
(1) 生活環境や日常生活で感じていることについて（問1～問23）	8～39
(2) 子育て環境について（問24～問27）	40～46
(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）	47～84
(4) 人権について（問40～問46）	85～97
(5) 生活に関する総合満足度について（問47～問48）	98～106
2 調査回答者の属性（問49～問58）	107～110
IV 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）	111
V 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する主な意見	112～132
VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの	133
VII 回答の推移	134～137

2021年9月

倉 吉 市

(1) 生活環境や日常生活で感じていることについて		
問1	あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	5
問2	あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	6
問3	あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	8
問4	65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	10
問5	あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	11
問6	倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思えますか。	13
問7	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思えますか。	14
問8	あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	15
問9	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	17
問10	あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	18
問11	あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思えますか。	19
問12	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	21
問13	あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思えますか。	23
問14	あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。	24
問15	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思えますか。	26
問16	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思えますか。	27
問17	あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思えますか。	29
問18	あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。	31
問19	あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしなどを見えていますか。	32
問20	あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思えますか。	33
問21	あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思えますか。	35
問22	あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動などを通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思えますか。	36
問23	あなたは、倉吉市は「暮らし良し」まちだと思えますか。	38

(2) 子育て環境について		
問24	あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	40
問25	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	41
問26	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思えますか。	42
問27	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。あなたは、子育てに不安を感じていますか。	44
	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。	45

(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組への重要度について		
問28	倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。	47
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	48
問29	倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。	50
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	51
問30	倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。	53
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	55
問31	倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	56
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	58
問32	倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。	59
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	61
問33	倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。	62
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	64
問34	倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。	65
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	67
問35	倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	69
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	70
問36	倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	72
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	73
問37	倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。	75
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	76
問38	倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	78
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	79
問39	倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。	81
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	82

(4) 人権について		
問40	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	85
問41	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	86
問42	2人以上の世帯の方にお伺いします。あなたの世帯では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると思いますか。	88
問43	あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。	90
	「2. 差別や人権侵害を受けたことがある」という方に質問です。どのような人に相談しましたか。	92
問44	あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。	93
問45	あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。	95
問46	あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実についてどのくらい知っていますか。	96

(5) 生活に関する総合満足度について		
問47	あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。	98
	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	100
	「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	101
問48	あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。	103
	「3. いずれは市外に引っ越したい」「4. すぐにでも市外に引っ越したい」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	104

調査回答者の属性		
問49	あなたの性別について	107
問50	あなたの年齢について	107
問51	あなたの職業について	107
問52	あなたのご家族の構成について	108
問53	あなたが同居するご家族について	108
問54	あなたの婚姻状況について	108
問55	あなたの世帯全体の年間収入について	109
問56	あなたのお住まいの形態について	109
問57	倉吉市には何年お住まいですか	109
問58	あなたのお住まいの地区について	110
★倉吉市の行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。		

Ⅱ 2021年度倉吉市民意識調査結果の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現をめざし、各施策に成果指標を設定しています。このアンケートは、その達成度を測定するためのものです。また、アンケートを実施することにより、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などの現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、2021年6月14日（月）から7月5日（月）まで

3 調査の内容

(1) 調査項目

- ①生活環境や日常生活で感じていることについて（問1～問23）
- ②子育て環境について（問24～問27）
- ③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）
- ④人権について（問40～問46）
- ⑤生活に関する総合満足度について（問47～問48）

(2) 調査回答者の属性（問49～問58）

4 調査の方法

調査にあたっては、2021年4月16日現在、本市に住所を有し、かつ2021年4月16日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,505人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,505人	1,101人	43.95%

※2020年度：50.24%（対象者数：2,500人）

※2019年度：42.76%（対象者数：2,500人）

性別

	男	女	無回答	不明
対象者数	1,223人	1,282人	-	-
有効回答数	482人	569人	34人	16人
構成比	43.8%	51.7%	3.1%	1.4%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	401人	404人	525人	364人	322人	489人	-
有効回答数	111人	146人	192人	145人	180人	272人	55人
構成比	10.1%	13.3%	17.4%	13.2%	16.3%	24.7%	5.0%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	133人	394人	271人	305人	144人	180人	46人	281人	64人	102人	337人	78人	170人	-
有効回答数	57人	181人	98人	122人	69人	72人	16人	104人	28人	39人	129人	38人	74人	74人
構成比	5.2%	16.4%	8.9%	11.1%	6.3%	6.5%	1.5%	9.5%	2.5%	3.5%	11.7%	3.5%	6.7%	6.7%

6 その他

- (1) 集計分析結果は、「1. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比とし、「2. 調査回答者の属性」については、有効回答数の1,101人（不明含む）を分母として全体の構成比としています。
- (2) 各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。
- (3) 各設問において、集計結果のうち〔全体〕の結果については、今年集計数値の後に昨年集計数値を（ ）で記載しています。

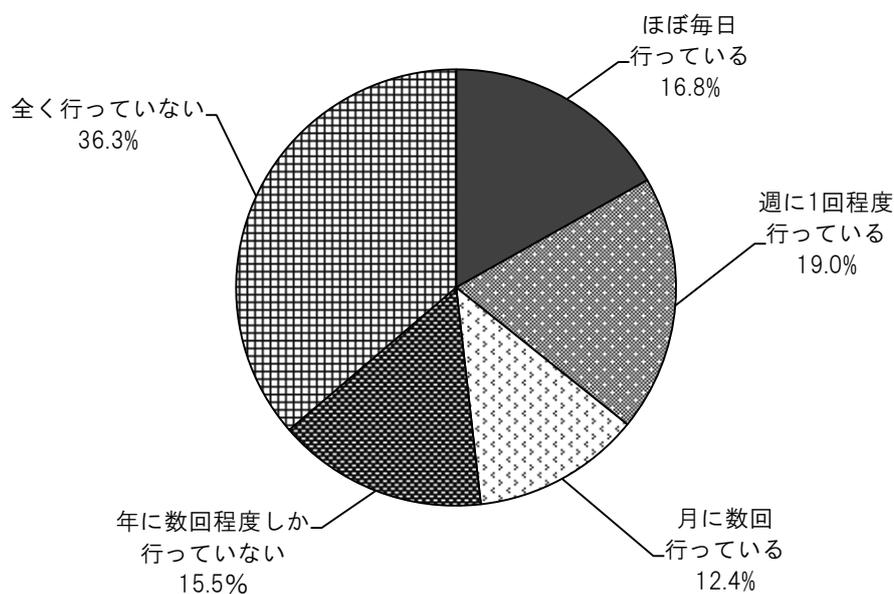
2 集計結果

(1) 生活環境や日常生活で感じていること

問1	あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。
1.	ほぼ毎日行っている
2.	週に1回程度行っている
3.	月に数回程度行っている
4.	年に数回程度しか行っていない
5.	全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は48.2%（昨年47.6%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は51.8%（昨年52.4%）という結果になっています。



[性別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が51.8%、女性が45.8%と男性の方が高い傾向がみられました。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	18.8%	21.1%	11.9%	15.3%	32.9%	計1075人 478人
女	16.0%	17.4%	12.4%	15.8%	38.4%	563人
性別不明	5.9%	11.8%	14.7%	8.8%	58.8%	34人

[年代別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、70歳以上が54.5%と最も高く、次いで60歳代が52.5%であるのに対し、30歳代は37.6%と最も低い結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
20～29	11.7%	20.7%	18.9%	23.4%	25.3%	計1036人 111人
30～39	11.6%	17.8%	8.2%	20.6%	41.8%	146人
40～49	12.6%	19.4%	11.0%	16.2%	40.8%	191人
50～59	11.7%	24.9%	11.7%	19.3%	32.4%	145人
60～69	20.9%	19.2%	12.4%	11.9%	35.6%	177人
70～	25.9%	15.8%	12.8%	9.0%	36.5%	266人

[地区別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、北谷地区が最も高く55.6%、次いで成徳地区が53.6%という結果になっています。

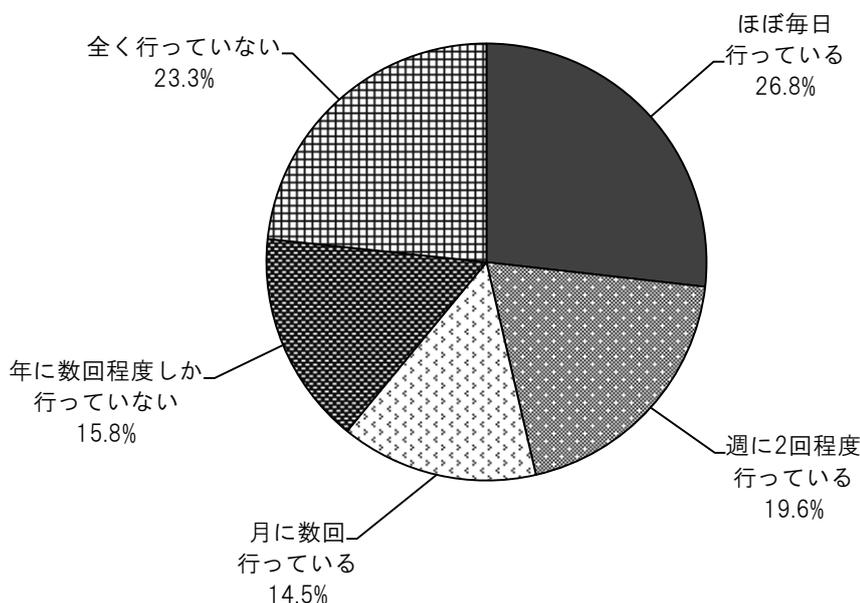
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
上北条	17.5%	15.8%	14.0%	21.1%	31.6%	計1018人 57人
上井	17.1%	21.0%	13.3%	13.8%	34.8%	181人
西郷	20.4%	19.4%	14.3%	14.3%	31.6%	98人
上灘	18.0%	17.2%	9.0%	14.8%	41.0%	122人
成徳	27.5%	13.1%	13.0%	17.4%	29.0%	69人
明倫	15.5%	21.1%	9.9%	9.8%	43.7%	71人
灘手	12.5%	12.5%	18.8%	18.7%	37.5%	16人
社	11.9%	22.8%	12.9%	16.8%	35.6%	101人
北谷	3.7%	37.0%	14.9%	7.4%	37.0%	27人
高城	7.9%	21.1%	10.5%	10.5%	50.0%	38人
小鴨	21.3%	19.7%	8.7%	21.2%	29.1%	127人
上小鴨	13.2%	15.8%	18.4%	21.0%	31.6%	38人
関金	9.6%	12.3%	15.1%	11.0%	52.0%	73人

問2 あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に2回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に2回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は60.9%（昨年59.0%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は39.1%（昨年41.0%）という結果になっています。



[性別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、男性は60.5%、女性が60.9%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に2回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計1075人
男	27.8%	19.4%	13.3%	15.9%	23.6%	479人
女	26.2%	19.0%	15.7%	16.2%	22.9%	562人
性別不明	23.5%	26.5%	11.8%	11.7%	26.5%	34人

[年代別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、20代が77.5%と最も高く、次いで50代が61.4%であるのに対し、60代が57.0%と最も低い結果になっています。

	ほぼ毎日行っている	週に2回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計1036人
20～29	40.6%	20.7%	16.2%	9.0%	13.5%	111人
30～39	28.1%	19.9%	11.6%	15.7%	24.7%	146人
40～49	28.9%	19.5%	9.5%	14.2%	27.9%	190人
50～59	23.5%	20.0%	17.9%	23.4%	15.2%	145人
60～69	22.3%	19.6%	15.1%	21.8%	21.2%	179人
70～	24.9%	17.4%	17.0%	12.4%	28.3%	265人

[地区別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、多くの地区が50%～60%台となっており、成徳地区は69.6%と最も高く、次いで西郷地区が67.3%という結果になっています。

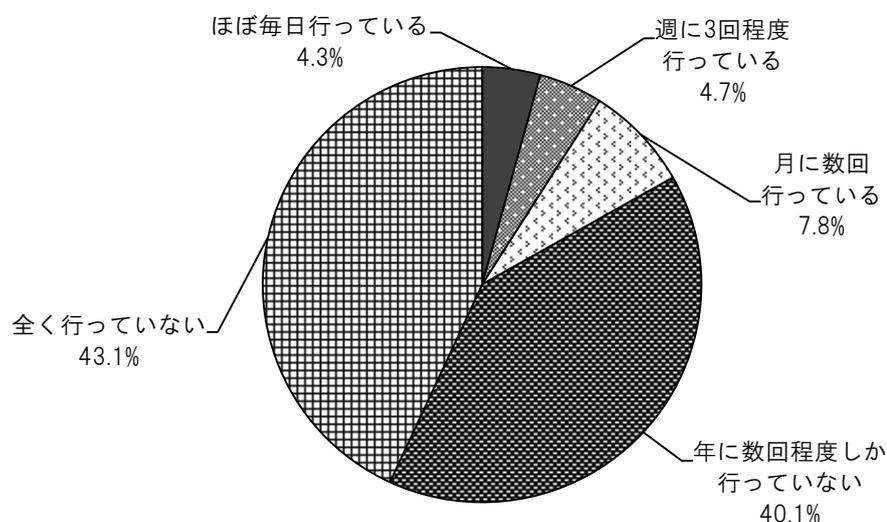
	ほぼ毎日 行っている	週に2回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
上北条	23.2%	25.0%	12.5%	17.9%	21.4%	計1017人 56人
上井	29.3%	16.0%	13.3%	19.3%	22.1%	181人
西郷	29.6%	21.4%	16.3%	13.3%	19.4%	98人
上灘	24.6%	25.4%	17.2%	13.9%	18.9%	122人
成徳	37.7%	17.4%	14.5%	15.9%	14.5%	69人
明倫	22.5%	22.5%	11.3%	9.9%	33.8%	71人
灘手	31.2%	12.5%	12.5%	25.0%	18.8%	16人
社	27.7%	20.8%	10.9%	17.8%	22.8%	101人
北谷	26.0%	25.9%	18.5%	11.1%	18.5%	27人
高城	34.2%	13.2%	13.2%	10.5%	28.9%	38人
小鴨	24.4%	15.8%	15.7%	19.7%	24.4%	127人
上小鴨	23.7%	18.4%	21.1%	15.8%	21.0%	38人
関金	27.4%	13.7%	15.1%	12.3%	31.5%	73人

問3 あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に3回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は16.8%（昨年19.5%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は83.2%（昨年80.5%）という結果になっています。



[性別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、男性が16.8%、女性が16.3%と男女間に差はみられませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に3回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1076人
男	4.8%	5.0%	7.0%	35.8%	47.4%	481人
女	3.6%	4.3%	8.4%	43.8%	39.9%	561人
性別不明	11.8%	5.9%	2.9%	41.2%	38.2%	34人

[年代別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、20代が18.9%と最も高く、次いで50代の18.1%であるのに対し、60代は14.6%と最も低い結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に3回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1037人
20～29	5.4%	6.3%	7.2%	28.8%	52.3%	111人
30～39	4.8%	5.5%	6.2%	36.3%	47.2%	146人
40～49	5.2%	4.2%	7.3%	38.8%	44.5%	191人
50～59	4.9%	3.5%	9.7%	42.3%	39.6%	144人
60～69	2.8%	5.1%	6.7%	45.5%	39.9%	178人
70～	4.1%	3.4%	8.2%	44.2%	40.1%	267人

[地区別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、各地区とも10%～20%台となっており、北谷地区は最も高く25.9%、次いで高城地区の23.7%となっています。

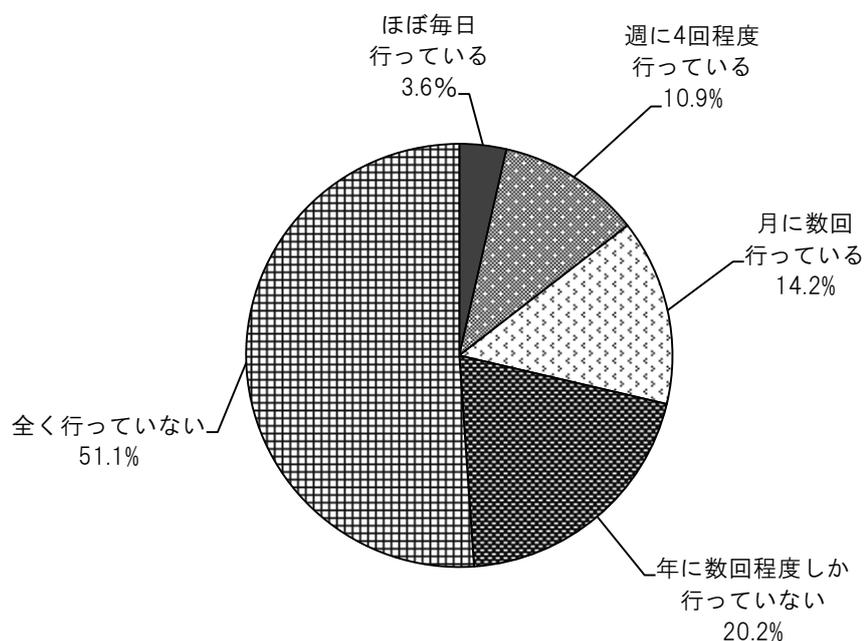
	ほぼ毎日 行っている	週に3回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1019人
上北条	3.5%	5.3%	7.0%	35.1%	49.1%	57人
上井	4.4%	2.2%	5.5%	43.1%	44.8%	181人
西郷	7.2%	4.1%	8.3%	41.2%	39.2%	97人
上灘	4.1%	5.7%	7.4%	36.9%	45.9%	122人
成徳	11.6%	4.4%	5.8%	44.9%	33.3%	69人
明倫	2.8%	4.2%	8.3%	41.7%	43.0%	72人
灘手	0.0%	6.3%	6.3%	43.7%	43.7%	16人
社	2.0%	8.8%	5.9%	43.1%	40.2%	102人
北谷	11.1%	7.4%	7.4%	44.5%	29.6%	27人
高城	2.6%	5.3%	15.8%	26.3%	50.0%	38人
小鴨	3.9%	3.1%	9.4%	39.8%	43.8%	128人
上小鴨	2.6%	0.0%	13.2%	42.1%	42.1%	38人
関金	2.8%	8.3%	5.6%	38.9%	44.4%	72人

問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に4回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に4回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は28.7%（昨年28.9%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は71.3%（昨年71.1%）という結果になっています。



[性別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、男性が27.6%であるのに対し、女性は30.1%と女性の方がやや高い傾向が見られました。

	ほぼ毎日行っている	週に4回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計366人
男	4.9%	9.7%	13.0%	20.0%	52.4%	185人
女	2.2%	12.3%	15.6%	20.7%	49.2%	179人
性別不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	2人

[地区別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区で最も高く57.1%、次いで灘手地区の60.0%となっています。

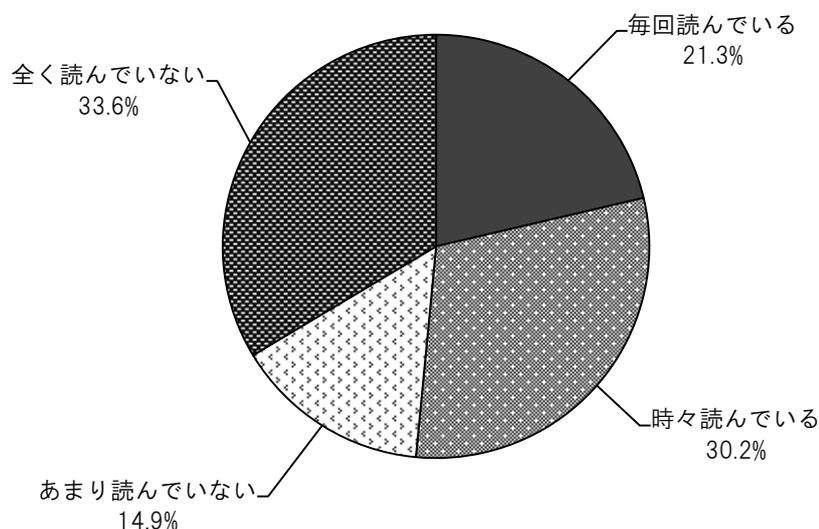
	ほぼ毎日 行っている	週に4回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
上北条	0.0%	8.7%	17.4%	30.4%	43.5%	計520人 25人
上井	7.0%	2.3%	11.6%	20.9%	58.2%	79人
西郷	4.8%	0.0%	0.0%	23.8%	71.4%	38人
上灘	3.0%	12.1%	12.1%	15.2%	57.6%	53人
成徳	7.4%	11.1%	0.0%	18.5%	63.0%	35人
明倫	3.2%	19.4%	9.7%	12.9%	54.8%	47人
灘手	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	9人
社	0.0%	15.8%	10.5%	26.3%	47.4%	56人
北谷	7.7%	15.4%	7.7%	23.1%	46.1%	12人
高城	0.0%	7.7%	23.1%	23.1%	46.1%	26人
小鴨	0.0%	17.0%	19.2%	17.0%	46.8%	79人
上小鴨	7.1%	7.1%	42.9%	28.6%	14.3%	21人
関金	5.9%	2.9%	23.5%	20.6%	47.1%	40人

問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

1. 毎回読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

[全体]

「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人は51.5%（昨年53.7%）で、「3. あまり読んでいない」「4. 全く読んでいない」と答えた人は48.5%（昨年46.3%）という結果になっています。



[性別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、男性は43.0%であるのに対し、女性が59.2%と女性が高い結果になっています。

	毎回 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない	
					計1036人
男	13.0%	30.0%	18.7%	38.3%	460人
女	28.4%	30.8%	12.4%	28.4%	542人
性別不明	17.6%	20.6%	5.9%	55.9%	34人

[年代別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、40%~60%台と多くの年代でバラつきがあり、20代は18.2%、30代は39.6%という結果になっています。

	毎回 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない	
					計1000人
20~29	6.4%	11.8%	7.3%	74.5%	110人
30~39	24.5%	15.1%	7.9%	52.5%	139人
40~49	31.4%	27.0%	12.4%	29.2%	185人
50~59	9.3%	36.0%	24.5%	30.2%	139人
60~69	21.9%	36.7%	20.7%	20.7%	169人
70~	24.8%	41.5%	16.3%	17.4%	258人

[地区別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、多くの地区で50~60%台となっており、関金地区は68.6%と最も高く、次いで高城地区が61.1%という結果になっています。

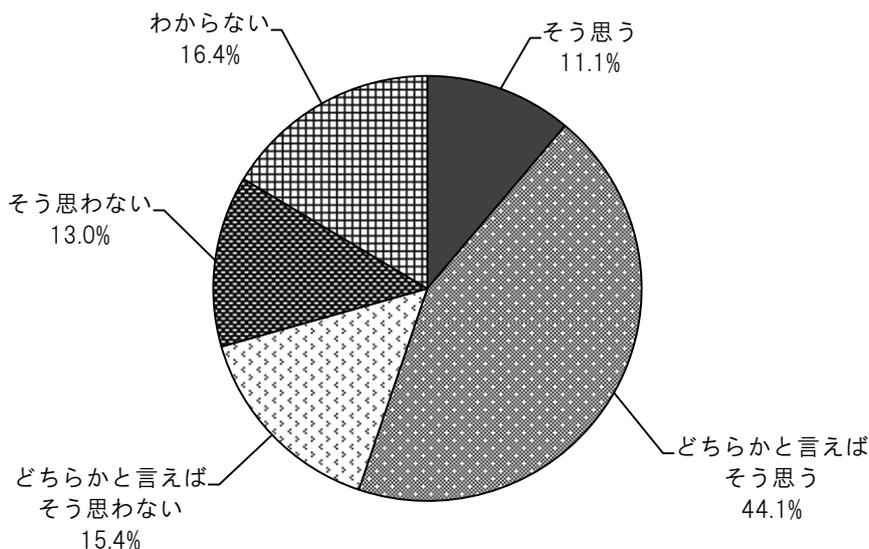
	毎回 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない	
					計978人
上北条	25.5%	30.9%	12.7%	30.9%	55人
上井	14.1%	24.3%	13.0%	48.6%	177人
西郷	24.5%	25.5%	14.9%	35.1%	94人
上灘	10.2%	38.5%	14.5%	36.7%	117人
成徳	32.3%	25.8%	12.9%	29.0%	62人
明倫	10.0%	28.6%	12.8%	48.6%	70人
灘手	13.3%	40.0%	26.7%	20.0%	15人
社	22.2%	24.2%	24.3%	29.3%	99人
北谷	22.2%	40.8%	22.2%	14.8%	27人
高城	25.0%	36.1%	13.9%	25.0%	36人
小鴨	24.8%	35.5%	16.5%	23.2%	121人
上小鴨	22.9%	28.6%	22.8%	25.7%	35人
関金	37.2%	31.4%	11.4%	20.0%	70人

問6 倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は55.2%（昨年74.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は28.4%（昨年25.6%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が55.6%、女性が56.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1041人
男	11.0%	44.6%	15.6%	12.1%	16.7%	462人
女	11.7%	44.8%	15.4%	12.5%	15.6%	545人
性別不明	2.9%	29.4%	20.6%	26.5%	20.6%	34人

[年代別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、多くの年代で50%台という結果になっていますが、70歳以上は61.0%と高い結果になっています。

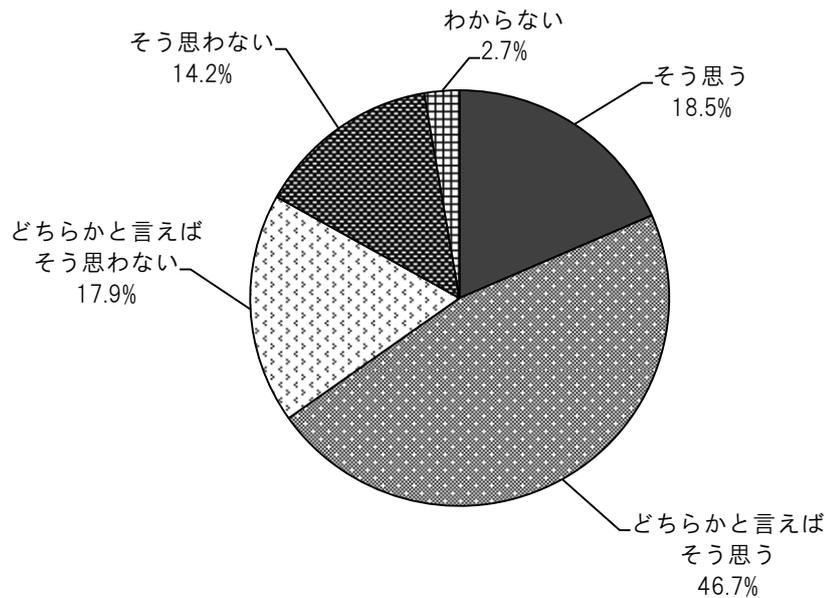
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1004人
20～29	13.6%	41.8%	14.6%	11.8%	18.2%	110人
30～39	9.3%	37.9%	16.4%	12.8%	23.6%	140人
40～49	10.8%	43.3%	17.3%	15.1%	13.5%	185人
50～59	13.7%	40.3%	15.1%	12.2%	18.7%	139人
60～69	9.4%	48.0%	17.5%	9.9%	15.2%	171人
70～	11.6%	49.4%	13.5%	12.8%	12.7%	259人

問7 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は65.2%（昨年67.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は32.1%（昨年32.2%）という結果になっています。



[性別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、男性は64.2%であるのに対し、女性が67.5%と女性がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1044人
男	18.2%	46.0%	19.0%	13.8%	3.0%	462人
女	19.5%	48.0%	15.9%	14.2%	2.4%	548人
性別不明	8.8%	41.2%	26.5%	20.6%	2.9%	34人

[年代別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、いずれの年代も60%～70%台という結果になっています。

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1008人
20～29	28.2%	45.5%	11.8%	10.0%	4.5%	110人
30～39	21.4%	40.7%	22.9%	12.1%	2.9%	140人
40～49	17.2%	53.2%	16.1%	9.7%	3.8%	186人
50～59	15.0%	45.0%	22.2%	16.4%	1.4%	140人
60～69	16.3%	51.1%	18.6%	13.4%	0.6%	172人
70～	17.3%	45.4%	15.8%	18.4%	3.1%	260人

[地区別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、多くの地区が60%~70%台となっており、小鴨地区が73.0%と最も高く、次いで上灘地区が72.6%という結果になっています。

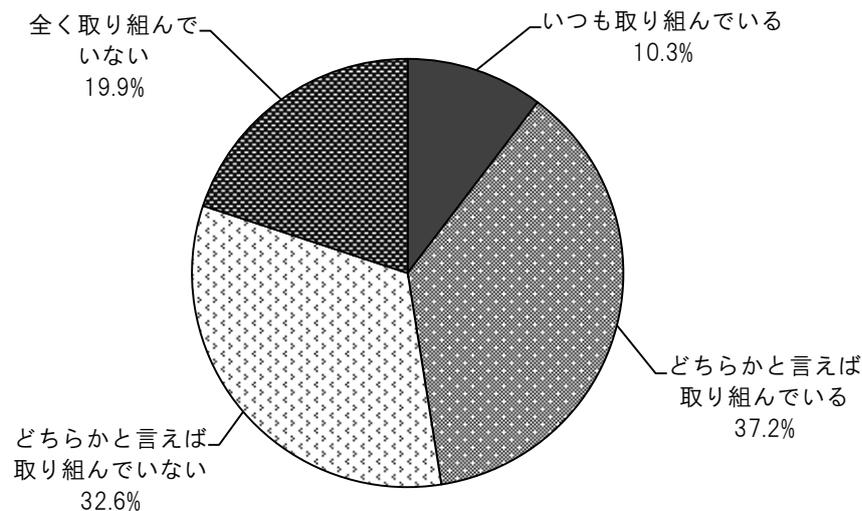
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計987人
上北条	21.8%	45.5%	14.5%	16.4%	1.8%	55人
上井	18.0%	43.8%	20.2%	13.5%	4.5%	178人
西郷	18.1%	53.2%	21.3%	7.4%	0.0%	94人
上灘	21.4%	51.3%	8.5%	14.5%	4.3%	117人
成徳	25.0%	37.5%	18.8%	17.2%	1.5%	64人
明倫	13.0%	40.6%	13.0%	30.5%	2.9%	69人
灘手	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	15人
社	17.8%	48.5%	20.8%	10.9%	2.0%	101人
北谷	18.5%	33.4%	25.9%	22.2%	0.0%	27人
高城	18.0%	51.3%	17.9%	7.7%	5.1%	39人
小鴨	26.3%	46.7%	13.1%	9.0%	4.9%	122人
上小鴨	11.1%	55.6%	25.0%	8.3%	0.0%	36人
関金	11.4%	50.0%	20.0%	18.6%	0.0%	70人

問8 あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかと言えば取り組んでいる
3. どちらかと言えば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

[全体]

「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人は47.5%（昨年46.6%）で、「3. どちらかと言えば取り組んでいない」「4. 全く取り組んでいない」と答えた人は52.5%（昨年53.4%）という結果になっています。



[性別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が48.7%、女性が46.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
男	10.6%	38.1%	29.7%	21.6%	計1043人 462人
女	10.2%	36.6%	35.5%	17.7%	547人
性別不明	8.8%	29.4%	35.3%	26.5%	34人

[年代別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの世代が30%～40%台という結果になっていますが、70歳以上が59.3%と高い結果になっています。

	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
20～29	8.3%	41.3%	33.0%	17.4%	計1006人 109人
30～39	10.6%	29.8%	38.3%	21.3%	141人
40～49	15.0%	23.7%	36.0%	25.3%	186人
50～59	10.7%	37.9%	32.1%	19.3%	140人
60～69	6.4%	37.8%	38.9%	16.9%	172人
70～	10.1%	49.2%	23.3%	17.4%	258人

[地区別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの地区で40%～50%台となっており、北谷地区は59.3%と最も高く、次いで成徳地区が56.2%という結果になっています。

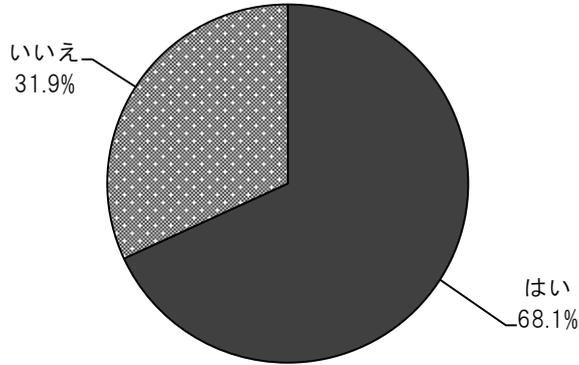
	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
上北条	10.9%	41.8%	29.1%	18.2%	計986人 55人
上井	10.7%	37.3%	31.1%	20.9%	177人
西郷	10.7%	37.2%	37.2%	14.9%	94人
上灘	12.8%	35.9%	29.1%	22.2%	117人
成徳	15.6%	40.6%	32.8%	11.0%	64人
明倫	5.7%	25.7%	32.9%	35.7%	70人
灘手	6.7%	46.7%	33.3%	13.3%	15人
社	8.9%	36.6%	33.7%	20.8%	101人
北谷	14.8%	44.5%	29.6%	11.1%	27人
高城	2.5%	43.6%	30.8%	23.1%	39人
小鴨	11.5%	37.7%	33.6%	17.2%	122人
上小鴨	5.6%	33.3%	47.2%	13.9%	36人
関金	11.6%	40.6%	26.1%	21.7%	69人

問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は68.1%（昨年71.8%）で、持っていないと答えた人は31.9%（昨年28.2%）という結果になっています。



[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、男性が67.9%、女性が69.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	はい	いいえ	
			計1045人
男	67.9%	32.1%	464人
女	69.5%	30.5%	547人
性別不明	50.0%	50.0%	34人

[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上が89.6%と最も高く、20代が49.1%と最も低い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1008人
20～29	49.1%	50.9%	110人
30～39	56.0%	44.0%	141人
40～49	58.1%	41.9%	186人
50～59	60.0%	40.0%	140人
60～69	76.2%	23.8%	172人
70～	89.6%	10.4%	259人

[地区別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、地区ごとに50%～80%台とバラつきがあり、北谷地区は85.2%と最も高く、次いで明倫地区が78.6%という結果になっています。

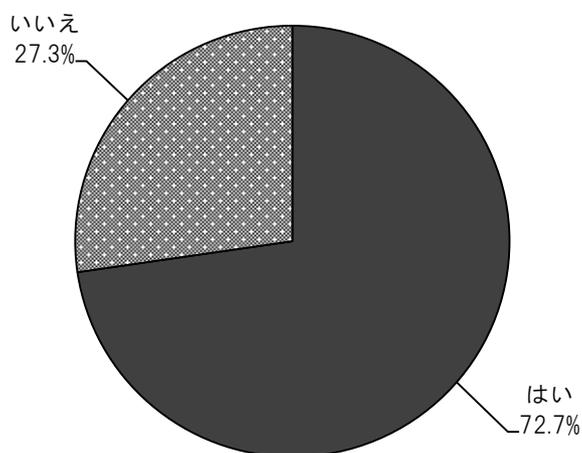
	はい	いいえ	
			計987人
上北条	58.2%	41.8%	55人
上井	64.6%	35.4%	178人
西郷	62.4%	37.6%	93人
上灘	70.1%	29.9%	117人
成徳	73.4%	26.6%	64人
明倫	78.6%	21.4%	70人
灘手	73.3%	26.7%	15人
社	70.3%	29.7%	101人
北谷	85.2%	14.8%	27人
高城	74.4%	25.6%	39人
小鴨	64.8%	35.2%	122人
上小鴨	72.2%	27.8%	36人
関金	65.7%	34.3%	70人

問10 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は72.7%（昨年71.7%）、受診していないと答えた人は27.3%（昨年28.3%）という結果になっています。



[性別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、男性が75.9%、女性が70.7%と男性が高い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1045人
男	75.9%	24.1%	464人
女	70.7%	29.3%	547人
性別不明	70.6%	29.4%	34人

[年代別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、40代が81.7%と高く、70歳以上は65.6%と低い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1008人
20～29	74.5%	25.5%	110人
30～39	72.3%	27.7%	141人
40～49	81.7%	18.3%	186人
50～59	75.7%	24.3%	140人
60～69	70.3%	29.7%	172人
70～	65.6%	34.4%	259人

[地区別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、多くの地区で60%～70%となっており、北谷地区は85.2%と最も高く、次いで上灘地区が76.1%という結果になっています。

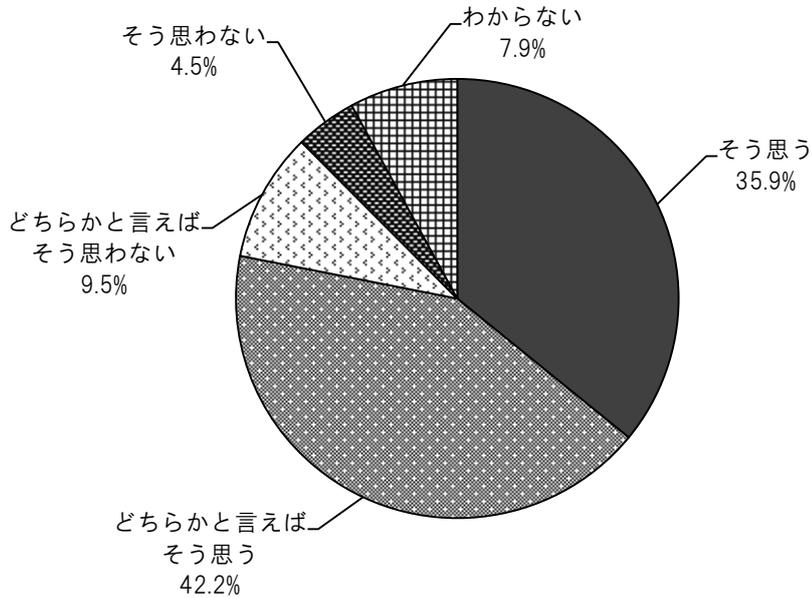
	はい	いいえ	
			計987人
上北条	72.7%	27.3%	55人
上井	74.2%	25.8%	178人
西郷	74.5%	25.5%	94人
上灘	76.1%	23.9%	117人
成徳	68.8%	31.3%	64人
明倫	74.3%	25.7%	70人
灘手	73.3%	26.7%	15人
社	73.3%	26.7%	101人
北谷	85.2%	14.8%	27人
高城	64.1%	35.9%	39人
小鴨	71.3%	28.7%	122人
上小鴨	72.2%	27.8%	36人
関金	69.6%	30.4%	69人

問11 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は78.1%（昨年84.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は14.0%（昨年15.2%）という結果になっています。



[性別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が81.2%、女性が76.5%と男性が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1044人
男	39.4%	41.8%	8.4%	3.9%	6.5%	464人
女	34.3%	42.2%	9.9%	4.8%	8.8%	546人
性別不明	20.6%	44.1%	11.8%	8.8%	14.7%	34人

[年代別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、全ての年代が70%~80%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1008人
20~29	41.8%	40.9%	8.2%	1.8%	7.3%	110人
30~39	34.3%	45.0%	12.1%	5.0%	3.6%	140人
40~49	34.8%	45.4%	7.5%	4.8%	7.5%	187人
50~59	29.3%	42.8%	11.4%	7.9%	8.6%	140人
60~69	31.6%	43.3%	10.5%	4.7%	9.9%	171人
70~	43.1%	38.8%	7.3%	3.1%	7.7%	260人

[地区別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、多くの地区が70%~80%台となっており、成徳地区は92.2%と最も高く、次いで灘手地区が86.7%という結果になっています。

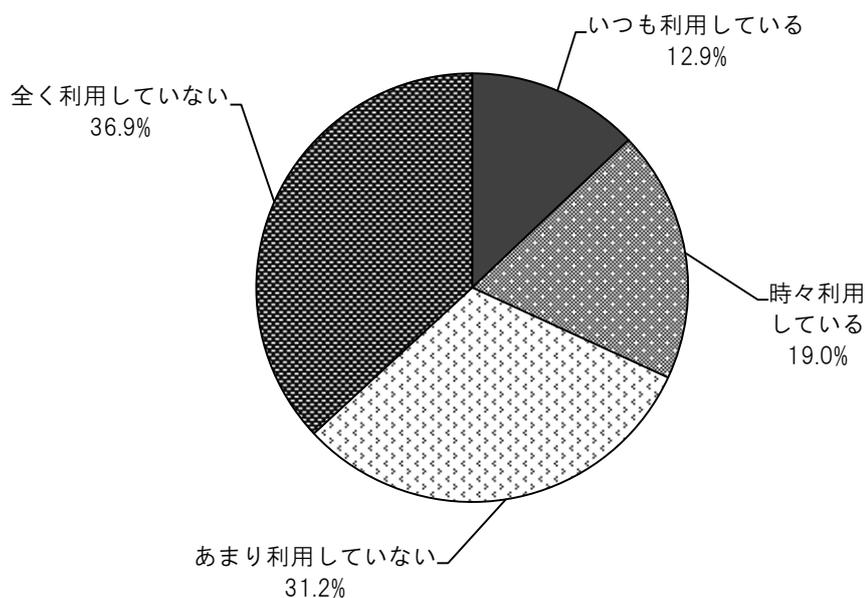
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計987人
上北条	30.9%	45.5%	1.8%	9.1%	12.7%	55人
上井	40.4%	37.1%	10.7%	6.7%	5.1%	178人
西郷	30.5%	54.7%	7.4%	1.1%	6.3%	95人
上灘	35.9%	41.1%	8.5%	3.4%	11.1%	117人
成徳	56.3%	35.9%	4.7%	3.1%	0.0%	64人
明倫	38.6%	42.9%	5.7%	4.3%	8.5%	70人
灘手	6.7%	80.0%	0.0%	0.0%	13.3%	15人
社	35.0%	43.0%	15.0%	3.0%	4.0%	100人
北谷	48.2%	29.6%	11.1%	3.7%	7.4%	27人
高城	46.1%	30.8%	2.6%	10.3%	10.2%	39人
小鴨	31.4%	44.6%	6.6%	4.2%	13.2%	121人
上小鴨	44.4%	38.9%	5.6%	5.6%	5.5%	36人
関金	20.0%	45.7%	20.0%	7.2%	7.1%	70人

問12 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は31.9%（昨年36.4%）で、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は68.1%（昨年63.6%）という結果になっています。



[性別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、男性が28.7%、女性が34.6%と女性が高い結果になっています。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用して いない	全く 利用して いない	
男	10.4%	18.3%	30.6%	40.7%	計1044人 464人
女	15.0%	19.6%	32.4%	33.0%	546人
性別不明	8.8%	14.7%	20.6%	55.9%	34人

[年代別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、多くの年代で30%~40%台となっていますが、30代では23.4%、40代では19.2%と低い結果になっています。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用して いない	全く 利用して いない	
20~29	13.6%	19.1%	30.0%	37.3%	計1007人 110人
30~39	7.1%	16.3%	27.7%	48.9%	141人
40~49	5.3%	13.9%	39.6%	41.2%	187人
50~59	12.9%	20.0%	28.6%	38.5%	140人
60~69	17.0%	15.2%	36.8%	31.0%	171人
70~	18.2%	25.6%	27.1%	29.1%	258人

[地区別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、地区ごとに10%~40%台とバラつきがあり、西郷地区は46.3%と最も高く、次いで関金地区が41.4%という結果になっています。

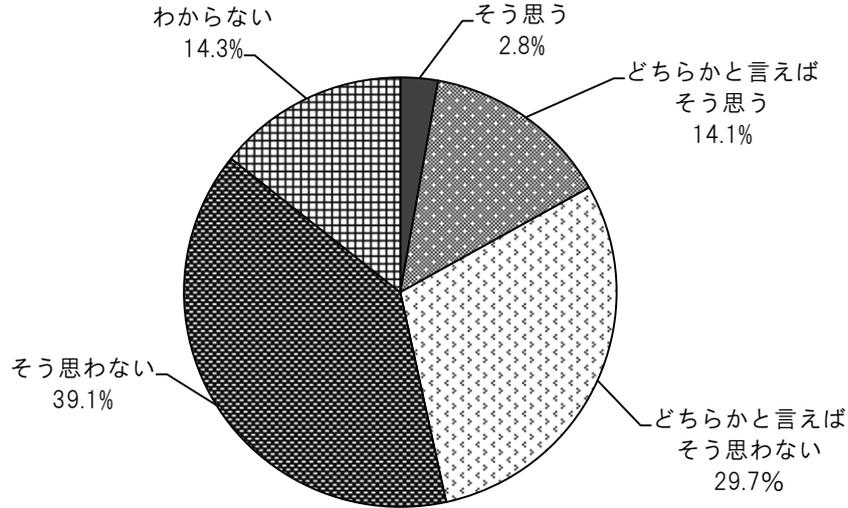
	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用して いない	全く 利用して いない	
上北条	21.9%	14.6%	21.8%	41.8%	計987人 55人
上井	17.4%	19.7%	32.0%	30.9%	178人
西郷	23.2%	23.1%	28.4%	25.3%	95人
上灘	8.5%	18.0%	29.9%	43.6%	117人
成徳	12.5%	20.3%	31.3%	35.9%	64人
明倫	8.7%	20.3%	30.4%	40.6%	69人
灘手	20.0%	20.0%	46.7%	13.3%	15人
社	5.0%	20.0%	29.0%	46.0%	100人
北谷	7.4%	14.8%	48.2%	29.6%	27人
高城	15.4%	12.8%	30.8%	41.0%	39人
小鴨	7.4%	15.6%	35.2%	41.8%	122人
上小鴨	8.4%	11.1%	33.3%	47.2%	36人
関金	14.3%	27.1%	30.0%	28.6%	70人

問13 あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は16.9%（昨年20.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は68.8%（昨年63.4%）という結果になっています。



[性別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が13.4%、女性が20.3%と女性が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	2.4%	11.0%	30.0%	43.4%	13.2%	計1045人 463人
女	3.1%	17.2%	29.9%	34.3%	15.5%	548人
性別不明	2.9%	2.9%	20.6%	61.8%	11.8%	34人

[年代別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、多くの年代で10%台であるのに対し、20代は25.4%、70歳以上は24.3%と高い結果になっています。

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	3.6%	21.8%	24.6%	36.4%	13.6%	計1008人 110人
30～39	4.3%	8.6%	31.4%	41.4%	14.3%	140人
40～49	4.3%	7.5%	34.2%	43.8%	10.2%	187人
50～59	1.4%	12.9%	29.3%	42.8%	13.6%	140人
60～69	3.5%	9.9%	30.8%	44.2%	11.6%	172人
70～	1.1%	23.2%	28.6%	27.8%	19.3%	259人

[地区別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、多くの地区で10%～20%台となっており、灘手地区は26.7%と最も高く、次いで西郷地区が25.3%という結果になっています。

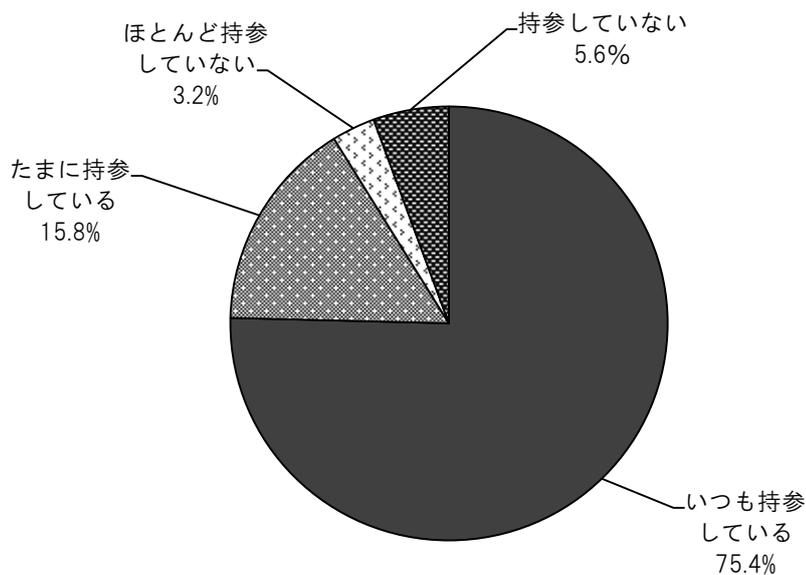
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計987人
上北条	7.3%	12.7%	30.9%	40.0%	9.1%	55人
上井	6.2%	12.9%	29.8%	35.4%	15.7%	178人
西郷	2.1%	23.2%	32.6%	30.5%	11.6%	95人
上灘	2.6%	7.7%	29.0%	45.3%	15.4%	117人
成徳	1.6%	12.5%	29.7%	43.7%	12.5%	64人
明倫	0.0%	14.5%	33.3%	36.2%	16.0%	69人
灘手	6.7%	20.0%	13.3%	40.0%	20.0%	15人
社	0.0%	19.0%	26.0%	37.0%	18.0%	100人
北谷	0.0%	7.4%	33.4%	48.1%	11.1%	27人
高城	5.1%	15.4%	17.9%	38.5%	23.1%	39人
小鴨	2.5%	7.4%	33.6%	43.4%	13.1%	122人
上小鴨	0.0%	19.4%	22.2%	44.5%	13.9%	36人
関金	2.9%	18.6%	34.3%	37.1%	7.1%	70人

問14 あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。

1. いつも持参している
2. たまに持参している
3. ほとんど持参していない
4. 持参していない

[全体]

「1. いつも持参している」「2. たまに持参している」と答えた人は91.2%で、「3. ほとんど持参していない」「4. 持参していない」と答えた人は8.8%という結果になっています。



[性別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、男性が84.0%に対し、女性は97.3%と女性が高い結果になっています。

	いつも 持参している	たまに 持参している	どちらかと言え ば持参していない	持参して いない	
男	59.5%	24.5%	4.8%	11.2%	計1045人 462人
女	88.7%	8.6%	2.0%	0.7%	549人
性別不明	70.6%	17.7%	2.9%	8.8%	34人

[年代別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、全ての年代で80%以上と高い結果になっています。

	いつも 持参している	たまに 持参している	どちらかと言え ば持参していない	持参して いない	
20～29	54.6%	34.5%	1.8%	9.1%	計1008人 110人
30～39	68.1%	17.0%	5.0%	9.9%	141人
40～49	72.2%	18.7%	4.8%	4.3%	187人
50～59	77.1%	13.6%	5.0%	4.3%	140人
60～69	79.1%	12.8%	2.9%	5.2%	172人
70～	86.0%	8.5%	1.6%	3.9%	258人

[地区別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、全ての地区で80%以上と高い結果になっています。

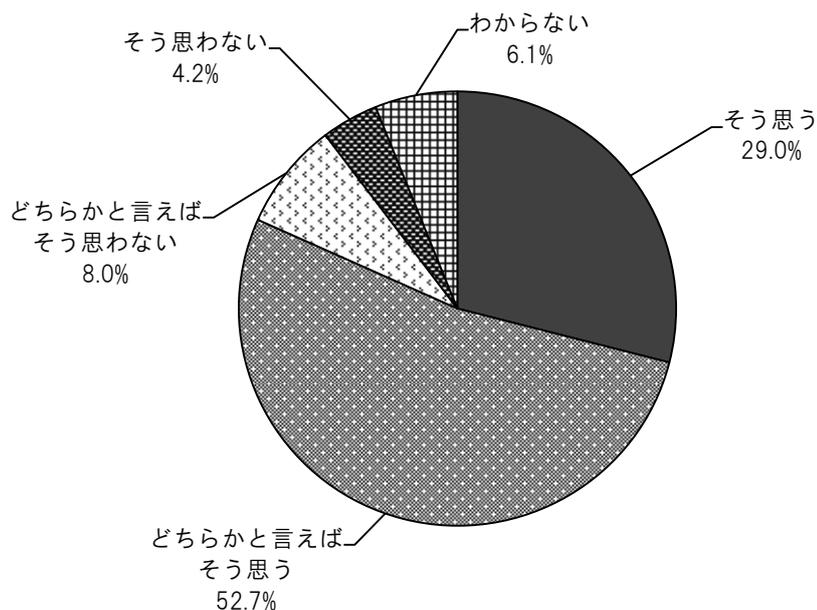
	いつも 持参している	たまに 持参している	どちらかと言え ば持参していない	持参して いない	
上北条	70.9%	21.8%	1.8%	5.5%	計987人 55人
上井	78.1%	14.0%	1.7%	6.2%	178人
西郷	69.5%	21.1%	2.0%	7.4%	95人
上灘	78.6%	12.8%	2.6%	6.0%	117人
成徳	82.5%	12.7%	1.6%	3.2%	63人
明倫	80.0%	11.5%	7.1%	1.4%	70人
灘手	66.7%	20.0%	6.7%	6.6%	15人
社	73.0%	16.0%	4.0%	7.0%	100人
北谷	66.7%	22.2%	3.7%	7.4%	27人
高城	71.8%	18.0%	5.1%	5.1%	39人
小鴨	74.6%	15.6%	2.5%	7.3%	122人
上小鴨	72.2%	16.7%	8.3%	2.8%	36人
関金	78.6%	14.3%	4.3%	2.8%	70人

問15 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は81.7%（昨年88.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は12.2%（昨年12.0%）という結果になっています。



[性別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、男性が80.2%、女性が83.9%と女性がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	30.2%	50.0%	8.4%	5.2%	6.2%	計1046人 464人
女	28.6%	55.3%	7.5%	3.5%	5.1%	548人
性別不明	17.7%	50.0%	8.8%	2.9%	20.6%	34人

[年代別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、多くの年代で80%以上という高い結果になっていますが、20代は67.3%、30代は72.4%となっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1009人
20～29	21.8%	45.5%	15.5%	8.1%	9.1%	110人
30～39	22.7%	49.7%	8.5%	9.2%	9.9%	141人
40～49	19.8%	60.4%	10.2%	5.3%	4.3%	187人
50～59	30.7%	56.4%	7.1%	2.9%	2.9%	140人
60～69	29.1%	57.0%	6.4%	2.9%	4.6%	172人
70～	41.3%	48.2%	3.9%	0.8%	5.8%	259人

[地区別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、全ての地区で70%～80%台という高い結果になっています。

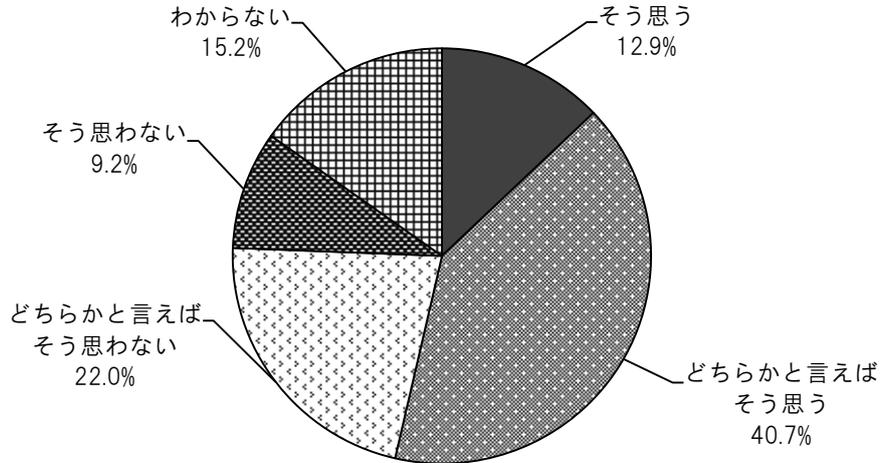
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計988人
上北条	23.6%	54.5%	7.3%	9.1%	5.5%	55人
上井	27.5%	52.2%	9.6%	5.6%	5.1%	178人
西郷	23.2%	60.0%	6.2%	5.3%	5.3%	95人
上灘	30.8%	49.6%	8.5%	4.3%	6.8%	117人
成徳	31.3%	51.5%	4.7%	4.7%	7.8%	64人
明倫	30.4%	47.8%	7.3%	4.4%	10.1%	69人
灘手	26.7%	53.3%	13.3%	6.7%	0.0%	15人
社	35.7%	47.5%	5.9%	4.0%	6.9%	101人
北谷	29.6%	59.3%	0.0%	11.1%	0.0%	27人
高城	48.7%	41.0%	10.3%	0.0%	0.0%	39人
小鴨	27.1%	54.1%	9.0%	1.6%	8.2%	122人
上小鴨	33.3%	52.8%	8.3%	0.0%	5.6%	36人
関金	18.6%	64.3%	8.6%	1.4%	7.1%	70人

問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は53.6%（昨年68.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は31.2%（昨年31.1%）という結果になっています。



[性別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、男性が56.5%、女性が52.6%と男性のほうがやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1082人
男	15.4%	41.1%	22.6%	11.4%	9.5%	482人
女	11.5%	41.1%	21.7%	6.7%	19.0%	567人
性別不明	6.0%	36.4%	12.1%	18.2%	27.3%	33人

[年代別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上では64.6%と高い結果になっている一方、20代では37.9%、30代では42.5%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1043人
20～29	8.1%	29.8%	26.1%	15.3%	20.7%	111人
30～39	10.3%	32.2%	26.7%	11.6%	19.2%	146人
40～49	10.5%	41.1%	23.7%	8.4%	16.3%	190人
50～59	15.2%	40.0%	28.3%	8.3%	8.2%	145人
60～69	10.5%	48.9%	21.7%	6.7%	12.2%	180人
70～	19.6%	45.0%	14.4%	7.0%	14.0%	271人

[地区別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、多くの地区で50%台となっており、上小鴨地区は65.8%と最も高く、次いで上井地区が58.3%という結果になっています。

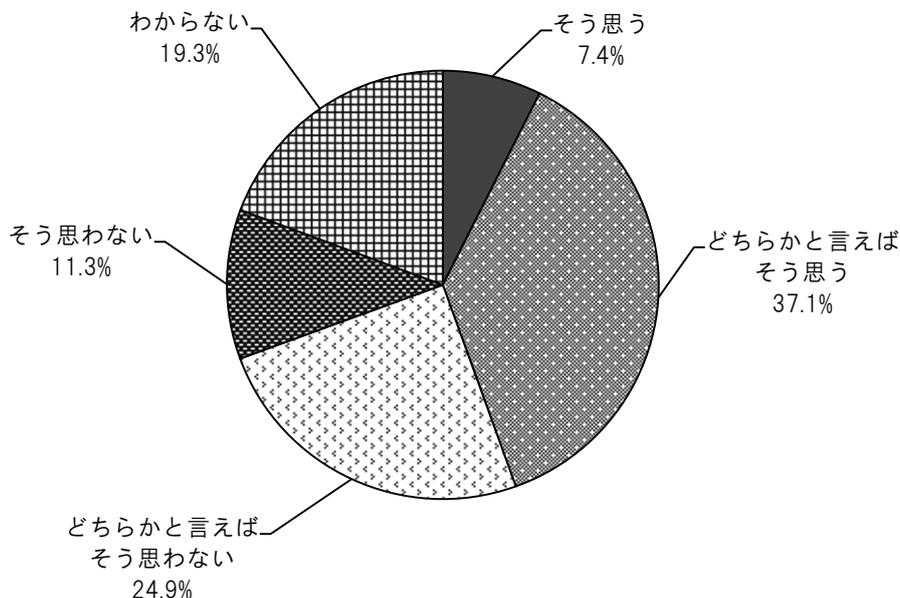
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
計						1024人
上北条	10.5%	28.1%	29.8%	14.0%	17.6%	57人
上井	9.4%	48.9%	23.9%	6.1%	11.7%	180人
西郷	9.2%	41.8%	23.5%	10.2%	15.3%	98人
上灘	10.7%	39.3%	22.1%	10.7%	17.2%	122人
成徳	23.2%	31.9%	17.4%	7.2%	20.3%	69人
明倫	6.9%	41.7%	22.2%	11.1%	18.1%	72人
灘手	12.5%	43.8%	31.3%	6.2%	6.2%	16人
社	14.4%	43.3%	24.1%	6.7%	11.5%	104人
北谷	14.3%	42.9%	25.0%	7.1%	10.7%	28人
高城	23.7%	34.2%	21.0%	5.3%	15.8%	38人
小鴨	14.7%	36.5%	18.6%	12.4%	17.8%	129人
上小鴨	10.5%	55.3%	10.5%	7.9%	15.8%	38人
関金	15.1%	42.5%	20.5%	5.5%	16.4%	73人

問17 あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は44.5%（昨年49.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は36.2%（昨年34.3%）という結果になっています。



[性別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が46.5%、女性が44.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	8.1%	38.4%	25.5%	12.0%	16.0%	計1081人 482人
女	7.3%	37.2%	24.4%	9.7%	21.4%	565人
性別不明	2.9%	20.6%	17.6%	26.5%	32.4%	34人

[年代別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、多くの年代で30%~40%台となっていますが、70歳以上は55.2%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20~29	5.4%	34.3%	27.0%	9.9%	23.4%	計1042人 111人
30~39	5.5%	33.6%	21.2%	13.0%	26.7%	146人
40~49	7.4%	32.1%	24.7%	11.6%	24.2%	190人
50~59	8.3%	35.9%	26.2%	12.4%	17.2%	145人
60~69	6.1%	40.6%	29.4%	8.3%	15.6%	180人
70~	10.7%	44.5%	23.7%	11.5%	9.6%	270人

[地区別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、多くの地区で40%~50%台となっており、社地区は54.8%と最も高く、次いで上北条地区が54.4%という結果になっています。

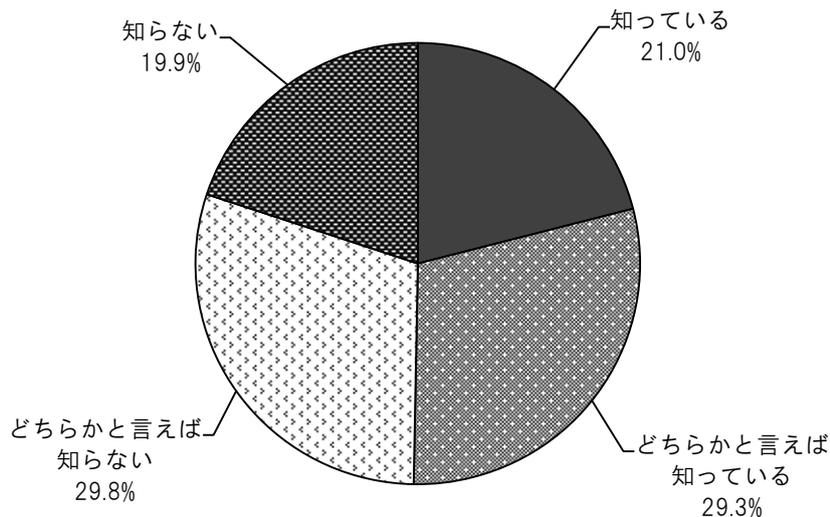
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	8.8%	45.6%	17.5%	10.5%	17.6%	計1024人 57人
上井	6.7%	38.3%	25.6%	12.8%	16.6%	180人
西郷	4.1%	35.7%	26.5%	18.4%	15.3%	98人
上灘	7.4%	28.1%	20.7%	14.9%	28.9%	121人
成徳	8.7%	34.8%	23.2%	13.0%	20.3%	69人
明倫	5.6%	41.7%	26.4%	9.7%	16.6%	72人
灘手	6.3%	43.8%	25.0%	6.2%	18.7%	16人
社	11.5%	43.3%	25.0%	5.8%	14.4%	104人
北谷	21.4%	28.6%	25.0%	7.1%	17.9%	28人
高城	10.5%	31.6%	15.8%	18.4%	23.7%	38人
小鴨	6.2%	42.6%	24.8%	5.4%	21.0%	129人
上小鴨	10.5%	42.1%	23.7%	5.3%	18.4%	38人
関金	5.4%	36.5%	32.4%	8.1%	17.6%	74人

問18 あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。

1. 知っている
2. どちらかと言えば知っている
3. どちらかと言えば知らない
4. 知らない

[全体]

「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人は50.3%（昨年42.0%）で、「3. どちらかと言えば知らない」「4. 知らない」と答えた人は49.7%（昨年58.0%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、男性が49.5%、女性が52.7%と女性がやや高い結果になっています。

	知っている	どちらかと言えば知っている	どちらかと言えば知らない	知らない	
					計1081人
男	23.7%	25.8%	29.7%	20.8%	481人
女	19.5%	33.2%	28.5%	18.9%	566人
性別不明	5.9%	26.5%	44.1%	23.5%	34人

[年代別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上では71.1%と高い結果になっている一方、30代では31.5%という結果になっています。

	知っている	どちらかと言えば知っている	どちらかと言えば知らない	知らない	
					計1042人
20～29	15.3%	23.4%	27.9%	33.4%	111人
30～39	16.4%	15.1%	30.1%	38.4%	146人
40～49	15.7%	26.7%	37.7%	19.9%	191人
50～59	18.7%	29.9%	36.1%	15.3%	144人
60～69	17.8%	37.2%	31.1%	13.9%	180人
70～	34.1%	37.0%	19.3%	9.6%	270人

[地区別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、地区ごとに30%~70%とバラつきがあり、北谷地区が71.4%と最も高く、次いで灘手地区では68.8%という結果になっています。

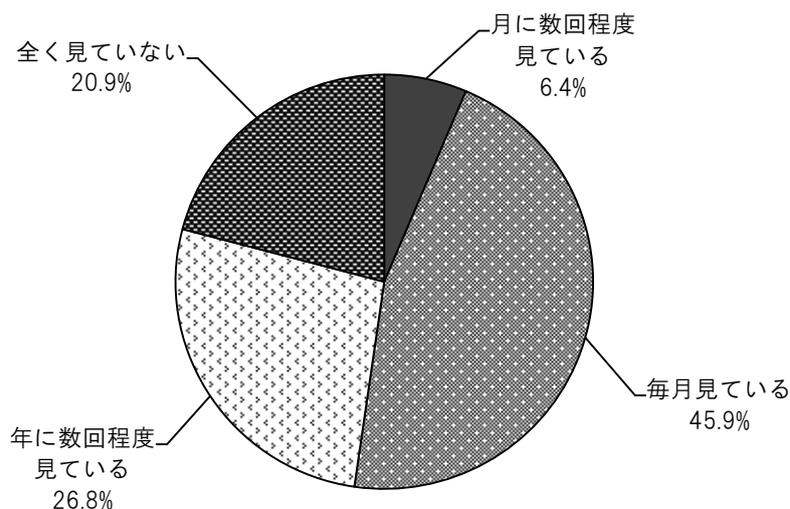
	知っている	どちらかと言えは知っている	どちらかと言えは知らない	知らない	
上北条	15.8%	22.8%	29.8%	31.6%	計1023人 57人
上井	19.0%	25.1%	28.5%	27.4%	179人
西郷	12.2%	28.6%	41.8%	17.4%	98人
上灘	18.0%	27.9%	27.9%	26.2%	122人
成徳	39.1%	26.1%	26.1%	8.7%	69人
明倫	20.8%	30.6%	27.8%	20.8%	72人
灘手	18.8%	50.0%	18.7%	12.5%	16人
社	31.7%	25.0%	26.0%	17.3%	104人
北谷	35.7%	35.7%	25.0%	3.6%	28人
高城	37.9%	29.7%	16.2%	16.2%	37人
小鴨	22.5%	31.8%	29.4%	16.3%	129人
上小鴨	18.4%	44.7%	31.6%	5.3%	38人
関金	14.9%	33.8%	37.8%	13.5%	74人

問19 あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらしを見ていますか。

1. 月に数回程度見ている
2. 毎月見ている
3. 年に数回程度見ている
4. 全く見ていない

[全体]

「1. 月に数回程度見ている」「2. 毎月見ている」と答えた人は52.3%、「3. 年に数回程度見ている」「4. 全く見ていない」と答えた人は47.7%という結果になっています。



[性別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、男性が47.5%、女性が57.9%と女性が高い結果になっています。

	月に数回程度 見ている	毎月見ている	年に数回程度 見ている	全く 見していない	
男	5.8%	41.7%	28.8%	23.7%	計1081人 482人
女	6.4%	51.5%	24.4%	17.7%	565人
性別不明	17.6%	17.6%	32.4%	32.4%	34人

[年代別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、60代が64.3%、70歳以上が79.6%以上であるのに対し、20代は17.1%と低い結果になっています。

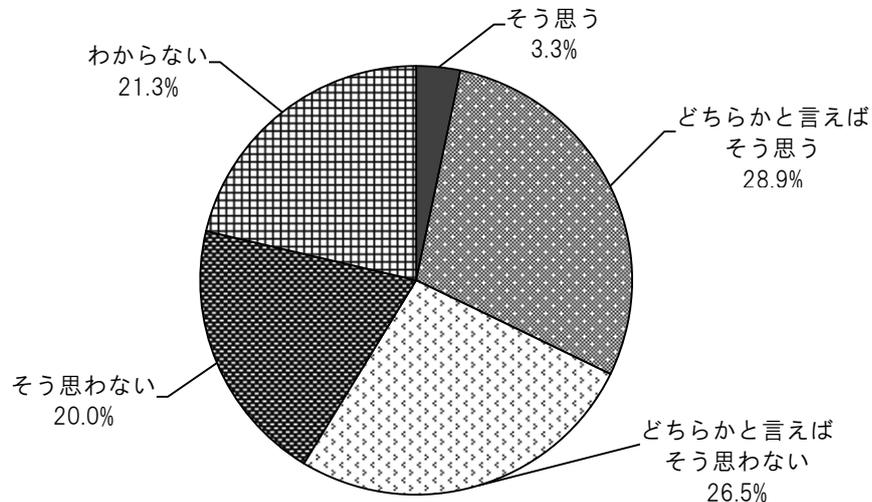
	月に数回程度 見ている	毎月見ている	年に数回程度 見ている	全く 見っていない	
20～29	3.6%	13.5%	38.7%	44.2%	計1042人 111人
30～39	7.5%	25.4%	31.5%	35.6%	146人
40～49	3.7%	41.9%	33.5%	20.9%	191人
50～59	7.6%	40.7%	33.8%	17.9%	145人
60～69	6.2%	58.1%	24.0%	11.7%	179人
70～	8.1%	71.5%	11.1%	9.3%	270人

問20 あなたは、倉吉市全体が、自然・商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は32.2%（昨年34.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は46.5%（昨年45.7%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、男性が35.5%、女性が31.1%と男性が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1081人
男	3.7%	31.8%	25.4%	21.0%	18.1%	481人
女	3.0%	28.1%	27.9%	17.8%	23.2%	566人
性別不明	2.9%	5.9%	17.7%	38.2%	35.3%	34人

[年代別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、多くの年代が30%台であるのに対し、60代は28.3%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1042人
20～29	4.5%	31.6%	18.0%	22.5%	23.4%	111人
30～39	6.2%	30.1%	22.6%	16.4%	24.7%	146人
40～49	1.1%	30.9%	25.1%	22.0%	20.9%	191人
50～59	4.8%	26.2%	29.0%	24.1%	15.9%	145人
60～69	1.1%	27.2%	32.2%	23.4%	16.1%	180人
70～	3.7%	30.1%	29.0%	13.8%	23.4%	269人

[地区別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、20%～60%台と地区ごとにバラつきがあり、高城地区は65.7%と最も高く、次いで関金地区が63.5%という結果になっています。

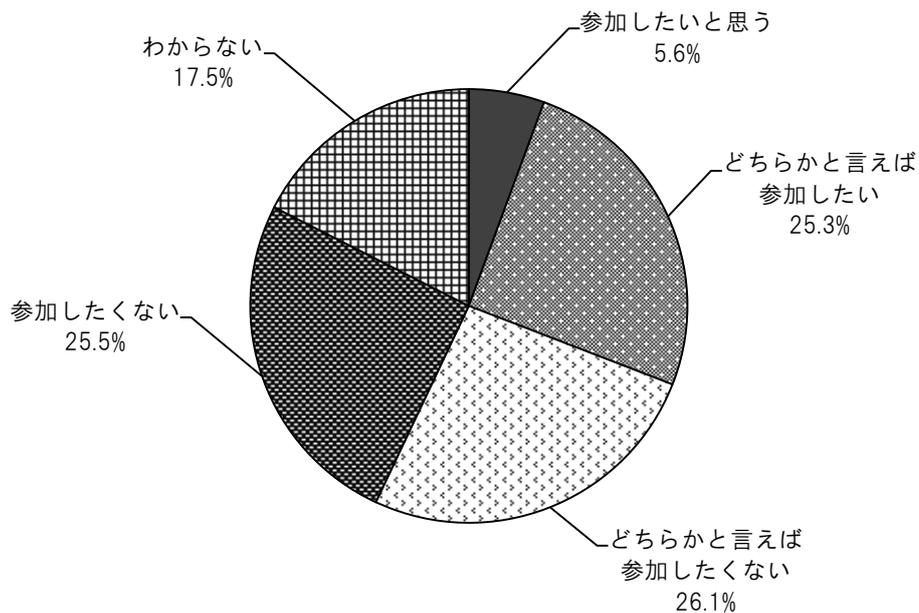
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1023人
上北条	5.3%	31.6%	45.6%	17.5%	57人
上井	4.5%	41.3%	32.4%	21.8%	179人
西郷	13.3%	39.8%	24.5%	22.4%	98人
上灘	7.4%	42.6%	27.9%	22.1%	122人
成徳	5.8%	55.1%	29.0%	10.1%	69人
明倫	2.8%	43.7%	19.7%	33.8%	72人
灘手	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	16人
社	3.8%	52.9%	22.1%	21.2%	104人
北谷	17.9%	42.9%	21.3%	17.9%	28人
高城	5.2%	60.5%	21.1%	13.2%	37人
小鴨	3.9%	57.4%	20.9%	17.8%	129人
上小鴨	7.9%	55.3%	23.7%	13.1%	38人
関金	10.8%	52.7%	20.3%	16.2%	74人

問21 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言えば参加したくない
4. 参加したくない
5. わからない

[全体]

「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人は30.9%（昨年48.0%）、「3. どちらかと言うと参加したくない」「4. 参加したくない」と答えた人は51.6%（昨年52.0%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、男性が35.7%、女性が27.9%と男性が高い結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	わからない	
男	7.3%	28.4%	25.2%	23.3%	15.8%	計1078人
女	4.3%	23.6%	27.1%	26.2%	18.8%	480人
性別不明	5.9%	14.7%	14.7%	47.1%	17.6%	564人
						34人

[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、いずれの年代も20%~30%台という結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	わからない	
						計1039人
20~29	4.5%	27.0%	18.9%	28.9%	20.7%	111人
30~39	6.2%	29.7%	22.1%	28.9%	13.1%	145人
40~49	7.9%	21.6%	31.6%	25.2%	13.7%	190人
50~59	4.8%	25.5%	26.2%	24.2%	19.3%	145人
60~69	3.4%	31.1%	27.8%	23.3%	14.4%	180人
70~	5.6%	23.5%	27.2%	22.4%	21.3%	268人

[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、10%~40%台と地区ごとにバラつきがあり、灘手地区は43.8%と最も高く、次いで成徳地区が41.2%という結果になっています。

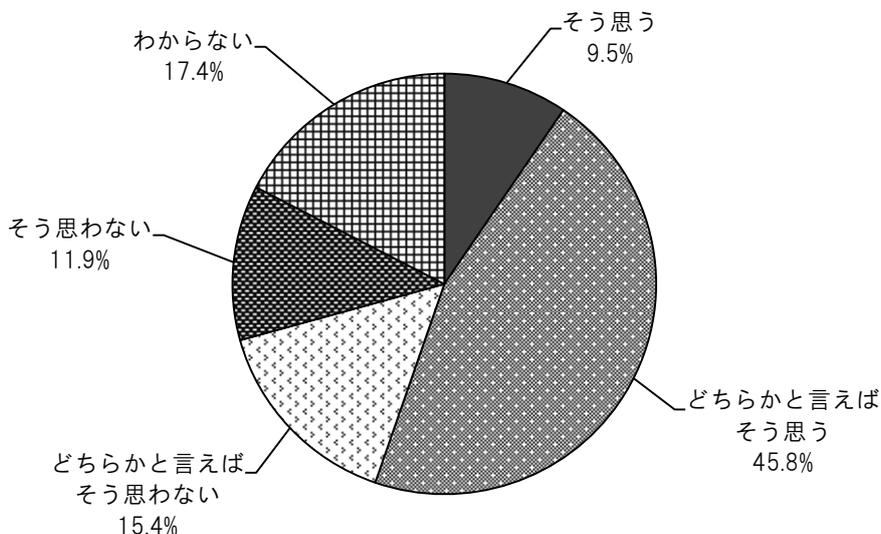
	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	わからない	
						計1019人
上北条	7.0%	26.3%	28.1%	28.1%	10.5%	57人
上井	3.4%	28.1%	23.0%	30.9%	14.6%	178人
西郷	9.2%	21.4%	24.5%	29.6%	15.3%	98人
上灘	4.9%	20.5%	25.4%	26.2%	23.0%	122人
成徳	8.8%	32.4%	29.4%	19.1%	10.3%	68人
明倫	6.9%	12.5%	25.0%	40.3%	15.3%	72人
灘手	0.0%	43.8%	18.7%	25.0%	12.5%	16人
社	5.9%	27.4%	30.4%	19.6%	16.7%	102人
北谷	7.1%	25.0%	28.6%	21.4%	17.9%	28人
高城	5.3%	23.7%	21.0%	23.7%	26.3%	38人
小鴨	5.5%	28.1%	25.0%	21.1%	20.3%	128人
上小鴨	5.3%	31.6%	26.3%	18.4%	18.4%	38人
関金	2.7%	27.0%	33.8%	16.2%	20.3%	74人

問22 あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動などを通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は55.3%（昨年58.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は27.3%（昨年21.3%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、男性が57.5%、女性が56.0%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	10.2%	47.3%	14.5%	11.2%	16.8%	計1082人
女	9.2%	46.8%	15.6%	11.3%	17.1%	482人
性別不明	5.9%	17.6%	11.8%	32.4%	32.3%	566人
						34人

[年代別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、多くの年代で40～50%台であるのに対し、50代は61.4%、70歳以上は64.1%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	10.8%	34.3%	13.5%	12.6%	28.8%	計1043人
30～39	8.2%	39.0%	10.3%	13.7%	28.8%	111人
40～49	11.5%	43.5%	16.2%	12.0%	16.8%	146人
50～59	6.9%	54.5%	12.4%	10.3%	15.9%	191人
60～69	7.2%	49.4%	21.1%	10.6%	11.7%	145人
70～	11.9%	52.2%	14.4%	11.1%	10.4%	180人
						270人

[地区別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、多くの地区で50～60%台となっており、灘手地区は75.0%と最も高く、次いで関金地区が68.9%という結果になっています。

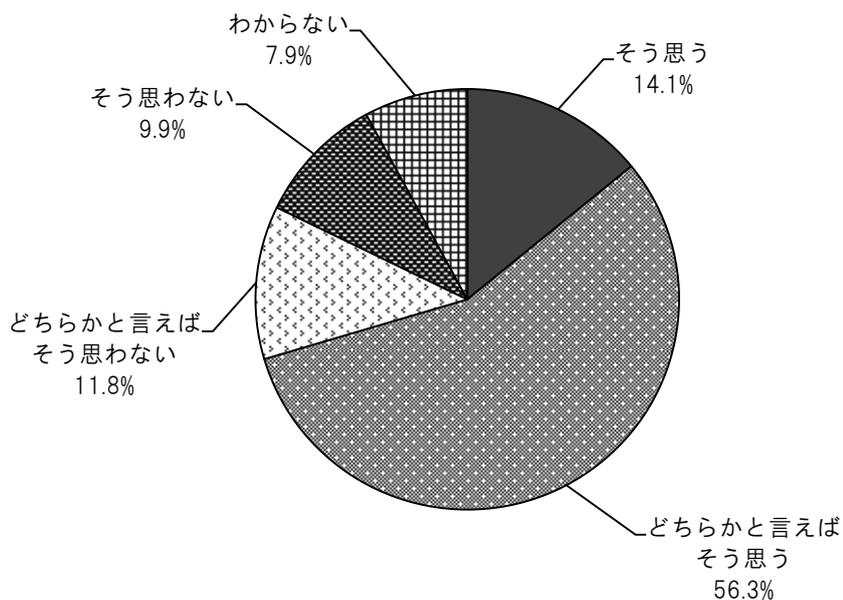
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	8.8%	47.3%	15.8%	12.3%	15.8%	計1024人 57人
上井	9.5%	38.0%	14.5%	15.6%	22.4%	179人
西郷	7.1%	43.9%	14.3%	13.3%	21.4%	98人
上灘	9.8%	40.2%	15.6%	13.1%	21.3%	122人
成徳	8.7%	49.3%	17.4%	11.6%	13.0%	69人
明倫	8.3%	44.4%	15.3%	16.7%	15.3%	72人
灘手	12.5%	62.5%	0.0%	6.2%	18.8%	16人
社	7.7%	54.8%	13.4%	5.8%	18.3%	104人
北谷	14.3%	42.9%	17.8%	10.7%	14.3%	28人
高城	15.8%	52.6%	13.2%	5.3%	13.1%	38人
小鴨	13.2%	43.4%	21.7%	6.2%	15.5%	129人
上小鴨	5.3%	63.2%	7.9%	13.1%	10.5%	38人
関金	10.8%	58.1%	13.5%	9.5%	8.1%	74人

問23 あなたは、倉吉市は「暮らしよし」まちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は70.4%で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は21.7%という結果になっています。



[性別]

倉吉市が「暮らし良し」まちだと思いと答えた人は、男性が72.6%、女性が71.0%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言え ば そう思う	どちらかと言え ば そう思わない	そう思わない	わからない
男	14.4%	58.2%	11.0%	8.5%	7.9%
女	14.5%	56.5%	11.7%	10.2%	7.1%
性別不明	8.8%	38.2%	17.7%	20.6%	14.7%

計1081人
481人
566人
34人

[年代別]

倉吉市が「暮らし良し」まちだと思いと答えた人は、多くの年代で70%台であるのに対し、40代は66.5%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言え ば そう思う	どちらかと言え ば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	18.0%	54.1%	10.8%	8.1%	9.0%
30～39	13.0%	58.2%	9.6%	7.5%	11.7%
40～49	15.2%	51.3%	14.1%	11.0%	8.4%
50～59	10.4%	60.0%	10.3%	10.3%	9.0%
60～69	9.4%	61.7%	16.1%	7.2%	5.6%
70～	18.6%	57.6%	7.4%	10.8%	5.6%

計1042人
111人
146人
191人
145人
180人
269人

[地区別]

倉吉市が「暮らし良し」まちだと思いと答えた人は、多くの地区で60～70%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言え ば そう思う	どちらかと言え ば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	10.6%	57.9%	10.5%	10.5%	10.5%
上井	14.0%	61.2%	9.0%	7.9%	7.9%
西郷	14.3%	56.1%	11.2%	13.3%	5.1%
上灘	15.6%	47.5%	12.3%	15.6%	9.0%
成徳	23.2%	50.7%	5.8%	10.2%	10.1%
明倫	15.3%	55.6%	11.1%	12.5%	5.5%
灘手	6.3%	68.8%	6.2%	12.5%	6.2%
社	17.3%	63.5%	8.7%	3.8%	6.7%
北谷	17.9%	50.0%	21.4%	7.1%	3.6%
高城	21.1%	57.9%	15.8%	2.6%	2.6%
小鴨	14.0%	58.1%	11.6%	7.0%	9.3%
上小鴨	10.5%	57.9%	7.9%	13.2%	10.5%
関金	6.7%	52.7%	21.6%	9.5%	9.5%

計1023人
57人
178人
98人
122人
69人
72人
16人
104人
28人
38人
129人
38人
74人

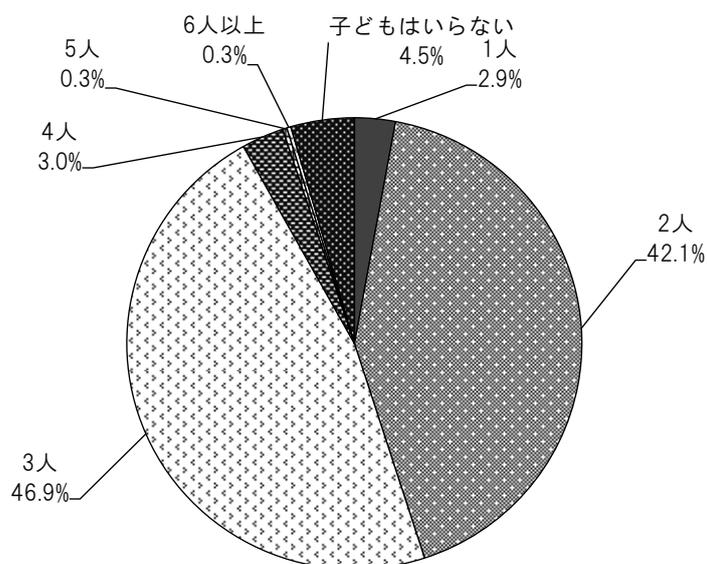
(2) 子育て環境について

問24 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 6人
7. 子供はいらない

[全体]

理想とする子どもの数については、平均2.43人（昨年度2.10人）という結果になっています。



[性別]

理想とする子どもの数の平均について、男性が2.37人、女性が2.50人という結果になっています。

	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	子供はいらない	
男	3.4%	42.9%	45.3%	2.0%	0.2%	0.4%	5.8%	計1013人 448人
女	2.1%	41.3%	49.4%	3.6%	0.4%	0.2%	3.0%	532人
性別不明	9.1%	51.5%	21.2%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	33人

[年代別]

理想とする子どもの数の平均について、70歳以上が2.81人と最も多く、20代が2.11人と最も低い結果になっています。

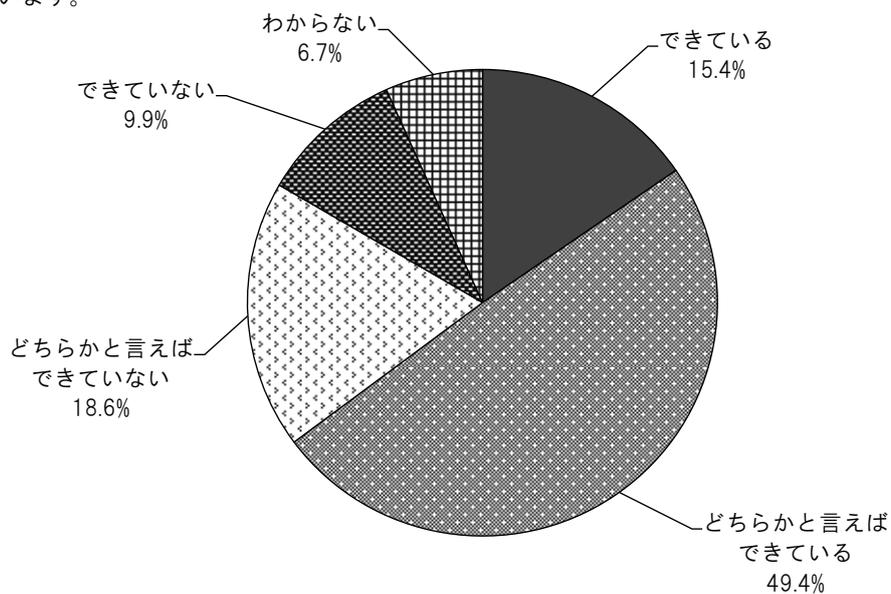
	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	子供はいらない	
20～29	6.5%	47.2%	34.3%	1.8%	0.0%	0.0%	10.2%	計976人 108人
30～39	6.9%	46.2%	34.5%	5.5%	0.0%	0.7%	6.2%	145人
40～49	5.4%	49.5%	37.1%	3.2%	0.5%	0.0%	4.3%	186人
50～59	0.7%	46.0%	44.5%	3.7%	0.0%	0.7%	4.4%	137人
60～69	0.0%	32.7%	63.2%	2.3%	1.2%	0.0%	0.6%	171人
70～	0.4%	36.7%	58.5%	0.9%	0.0%	0.4%	3.1%	229人

問25 中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかと言えばできている
3. どちらかと言えばできていない
4. できていない
5. わからない

[全体]

「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人は64.8%（昨年79.4%）で、「3. どちらかと言えばできていない」「4. できていない」と答えた人は28.5%（昨年20.6%）という結果になっています。



〔性別〕

子育てと仕事がかうまく両立できていると答えた人は、男性が72.0%、女性が61.0%と男性が高い結果になっています。

	できている	どちらかと言え ばできている	どちらかと言え ばできていない	できて いない	わからない	
男	16.0%	56.0%	10.0%	11.0%	7.0%	計248人 100人
女	15.4%	45.6%	23.5%	9.6%	5.9%	136人
性別不明	8.3%	41.7%	41.7%	0.0%	8.3%	12人

〔年代別〕

子育てと仕事がかうまく両立できていると答えた人は、20代～50代で60%～70%台という結果になっています。

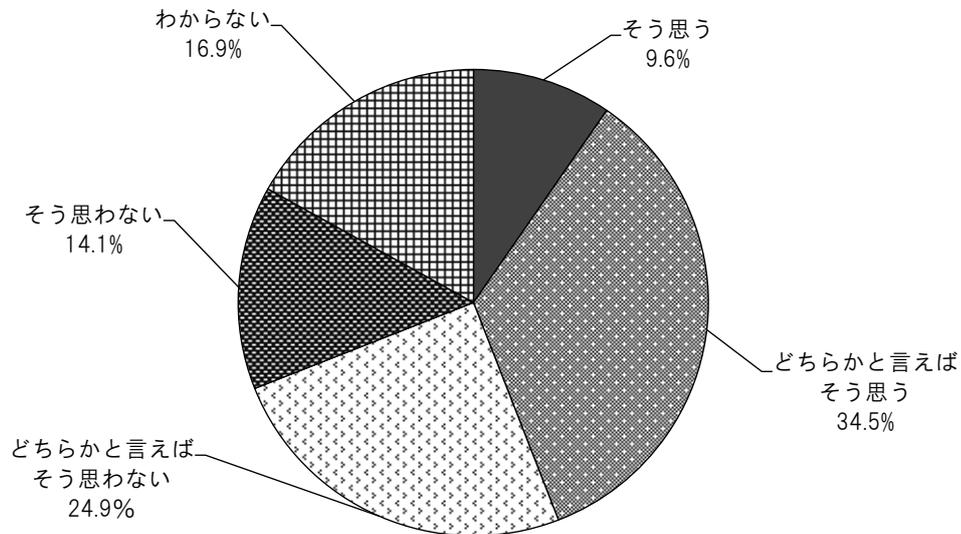
	できている	どちらかと言え ばできている	どちらかと言え ばできていない	できて いない	わからない	
20～29	27.3%	50.0%	4.6%	13.6%	4.5%	計237人 22人
30～39	15.9%	54.9%	18.3%	8.5%	2.4%	82人
40～49	13.7%	48.4%	20.0%	12.6%	5.3%	95人
50～59	11.8%	64.7%	17.6%	0.0%	5.9%	17人
60～69	0.0%	25.0%	37.5%	0.0%	37.5%	8人
70～	23.1%	23.1%	15.4%	15.4%	23.0%	13人

問26 倉吉市は、子育てと仕事がか両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言え
ばそう思う
3. どちらかと言え
ばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は44.1%（昨年61.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は39.0%（昨年25.6%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が46.5%、女性が45.5%と男女間に差はみられませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計244人
男	10.1%	36.4%	25.3%	15.1%	13.1%	99人
女	10.6%	34.9%	24.2%	12.9%	17.4%	132人
性別不明	0.0%	23.1%	23.1%	7.7%	46.1%	13人

[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、20代～50代で40%～50%台という結果になっています。

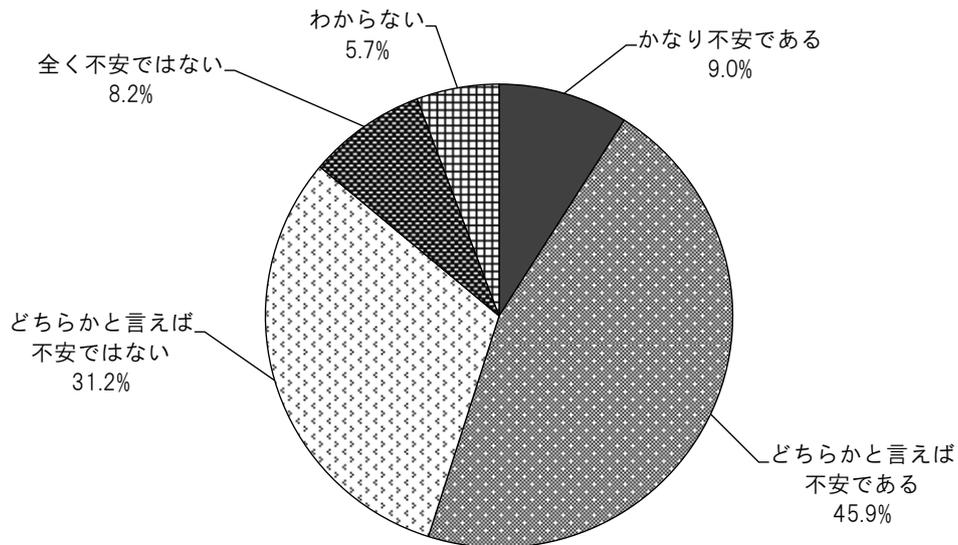
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計233人
20～29	9.1%	40.9%	22.7%	13.7%	13.6%	22人
30～39	9.6%	36.1%	25.3%	13.3%	15.7%	83人
40～49	13.7%	33.7%	23.2%	16.8%	12.6%	95人
50～59	7.7%	46.1%	7.7%	7.7%	30.8%	13人
60～69	0.0%	12.5%	50.0%	0.0%	37.5%	8人
70～	0.0%	25.0%	33.4%	8.3%	33.3%	12人

問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかと言えば不安である
3. どちらかと言えば不安でない
4. 全く不安でない
5. わからない

[全体]

「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人は54.9%（昨年48.7%）で、「3. どちらかと言えば不安でない」「4. 全く不安でない」と答えた人は39.4%（昨年51.3%）という結果になっています。



[性別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が57.3%、女性が52.7%と男性が高い結果になっています。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	わからない	
男	7.3%	50.0%	29.2%	7.3%	6.2%	計240人 96人
女	8.4%	44.3%	34.3%	9.2%	3.8%	131人
性別不明	23.1%	38.4%	15.4%	0.0%	23.1%	13人

[年代別]

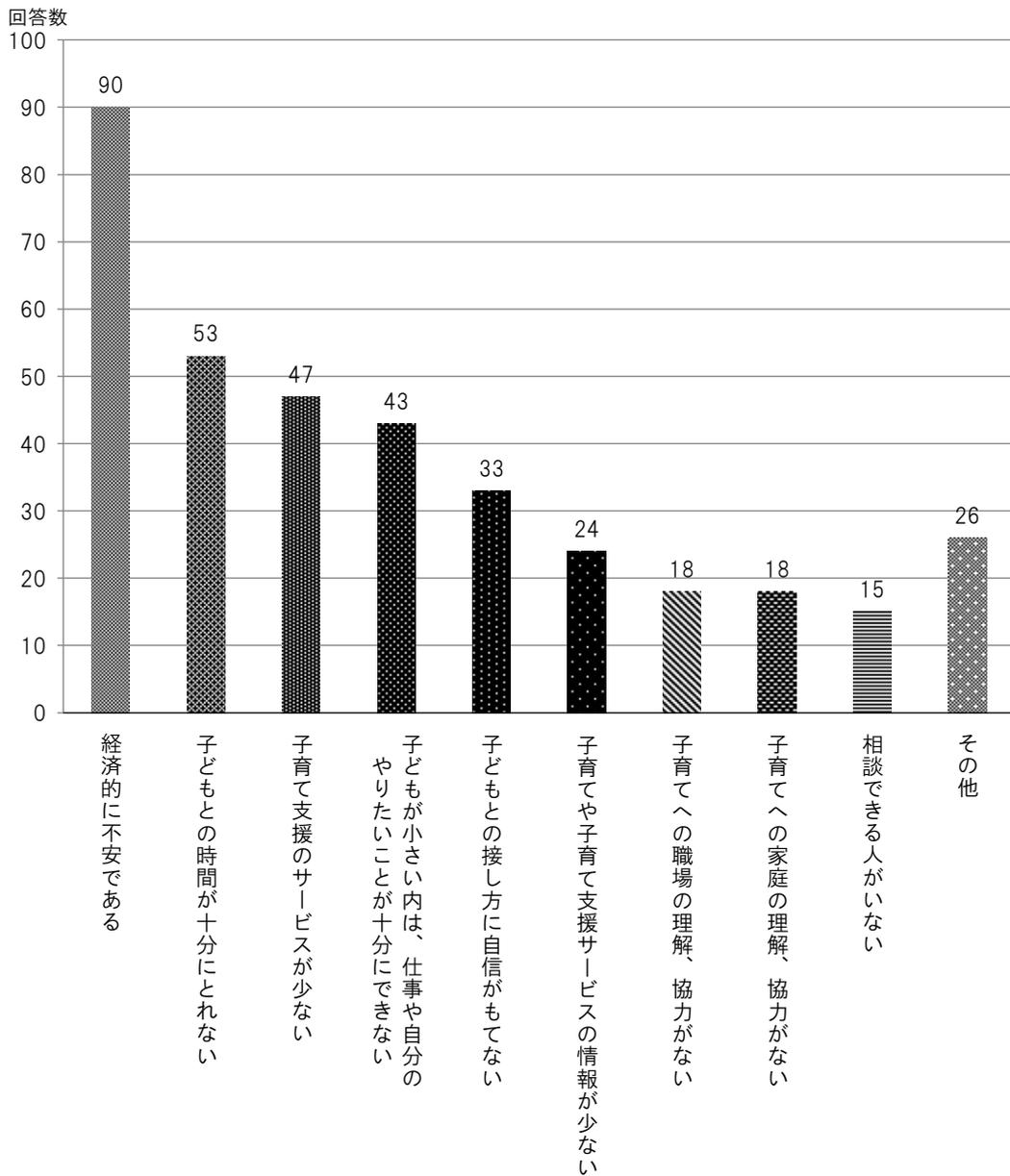
子育てに不安を感じていると答えた人は、20代～50代で30%～50%台という結果になっています。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	わからない	
20～29	13.6%	22.7%	45.5%	9.1%	9.1%	計230人 22人
30～39	6.0%	49.4%	31.3%	10.9%	2.4%	83人
40～49	8.4%	48.4%	31.6%	9.5%	2.1%	95人
50～59	8.3%	50.0%	41.7%	0.0%	0.0%	12人
60～69	0.0%	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%	8人
70～	10.0%	60.0%	10.0%	0.0%	20.0%	10人

- 問27-② 問27で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」とお答えの方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。（複数選択可）
- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. 子どもとの時間が十分にとれない | 2. 子どもとの接し方に自信がもてない |
| 3. 相談できる人がいない | 4. 子育てへの職場の理解、協力がいない |
| 5. 子どもが小さいうちは、仕事や自分のやりたいことが十分にできない | 6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない |
| 7. 子育て支援のサービスが少ない | 8. 子育てへの家庭の理解、協力がいない |
| 9. 経済的に不安である | 10. その他 |

[全体]

子育てに対する不安の内容として、延べ回答数368件中最も多い回答だったのは「経済的に不安である」との答えが90件、次いで「子どもとの時間が十分にとれない」との答えが53件という結果になっています。



～ 子育てに不安を感じていると答えた人の主な意見以外のその他 ～

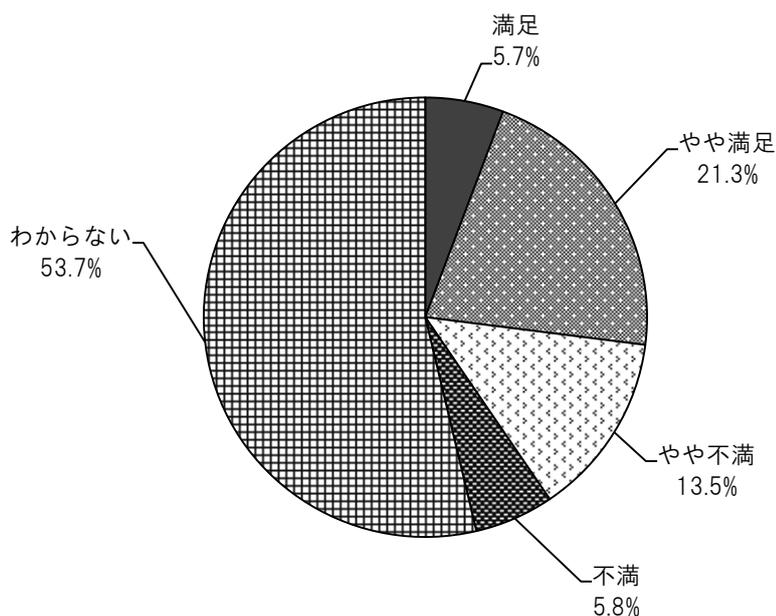
<p>・私、夫ともに看護職で夜勤あり、土日・平日関係なく共働きしています。こども園の土曜預かりの制限が厳しいと思います。</p>
<p>・仕事を頑張っても税金の支払いが多く、子どもと過ごす時間が少なくなってしまう。</p>
<p>・一人一人産んだら100万円出しても国は困らない。倉吉市なんてゴミ袋配るとか話にならない。どこが子育ての県なのか具体的に市のホームページで説明していただきたい。</p>
<p>・障がいがあるが、医療関係とあまり繋がっていない。</p>
<p>・産後、仕事に復帰してから夫婦仲が冷え切ってしまいました（考え方にズレがある？）。夫婦とも子どもは溺愛しているのでそれが救いです。</p>
<p>・縁者がおらず、頼れる人がいない。</p>
<p>・近所に公園がない。</p>
<p>・子どもに持病がある。</p>
<p>・鳥取県には大学が少ないため、県外に進学していくことが多いと思いますが、その際の費用が高額になることが不安です。児童手当や高校無償化の所得制限のことを考えると、子どもの教育のために子どもとの時間や自分の時間を犠牲にして一生懸命働いているのに、税金を納めることがむしくなります。</p>
<p>・同居で兼業農家、集落自体が高齢化しておりなかなか子どもとの時間が取れない。</p>
<p>・児童館の利用が午後6時半までで、これを過ぎると「利用しないでください」と言われてしまう。7時過ぎまで仕事があるのでつらい。</p>
<p>・補助金など、湯梨浜や三朝に比べると倉吉は不親切。子どもの遊び場が少ない。</p>
<p>・息子がADHDの診断を受け、自身はうつ病を発症し自宅療養中です。長女は学校でいじめを受け、カウンセリングを受けています。我が家はとてもセンシティブな状態となっています。息子の放課後のデイサービスはかなわず、私が職場復帰することが前提だと担当の職員の方に言われました。うつが悪化している現状ですが、急にいきなり電話してきた顔も見えない職員の方には辛すぎることを言える気持ちにはなれず、断られる結果となりましたが、仕方がなかったと諦めました。</p>
<p>・よい高校があまりない。</p>
<p>・子どもが支援学級に通っているのですが、学校から社会へ出て行く年代になったとき、どこまで社会との繋がりがや支援があるのか知りたいです。</p>
<p>・収入が少なくなり生活が大変。他県や他の町村と比べ、倉吉市は給付などが少ない。</p>
<p>・最低賃金が安いので、いくら働いても貯蓄できない。近くに祖父母がいないため、急な病気で預けるのが難しい。ただ、病気保育はかなり助かりました。</p>
<p>・自分の年齢に対して子どもの実年齢が低すぎる。自分が定年退職後も子どもはまだ小さいのに、学費など経済的な不安がある。</p>
<p>・子どもが体を動かして遊ぶ場所が近くにない。</p>
<p>・PTA役員、地区の子供会役員、部活動の役員など子どもの活動の幅が広がると、親の役割も増えていく。そのため仕事と両立させるのが難しい。</p>
<p>・子どもの遊ぶ場所が少ない。公園くらいしかない。</p>
<p>・現在、中学校での部活動が過去に比べて激減している。学校の先生方の勤務のことを考えると理解は出来る。一方で子どもたちの中は、部活動を力いっぱいすることが出来ない生徒が沢山いる。経済的に余裕のある家庭では習い事として外部でスポーツに取り組んでいる子がいるが、そうでない家庭の子は非常にづらい思いをしています。私たち大人が子どもの頃はしっかり部活動をさせてもらって沢山のことを学び、人生の大きな糧を得ました。その活動が、理由はどうあれ大人の都合で制限され、種目によっては全く活動できず諦めなければならない状況にあります。小中高校の部活動、あるいは社会体育のあり方を、大人の働き方改革の目線だけで改革していくことに非常に悲しさを感じています。自分たちがしてもらったことを思い出して、もっと今の子どもたちのために大人が、市が、まちが頑張りますか！ 大きな課題として『早急に』考えていただきたいです。1年後、2年後では今現在づらい思いをしている子たちがかわいそうです。よろしく願いいたします。とても大きな課題だと思っています。子どもたちが発信する方法を知らない、また現状が子どもたちにとってはスタンダードなため発信していないだけなのだと思います。</p>
<p>・相談できる人が配偶者や園の先生くらいで、そのアドバイスが適切なのかも判断できないので、モヤモヤしながら相談している。子どもの発達に関して、お医者さん等もう少し話を出来る機会が欲しい。子どもが病気が予防接種の時くらいしか病院に行かないし、小児科の先生では専門外かと思う事柄もあるため。</p>
<p>・日本の生活の欧米化による個人主義、白黒決着主義化によって社会から寛容性が失われており、子どもたちが幸福感を得られるのが不安。</p>
<p>・コロナ禍で収入がなく、借り入れで生活しているようなものなので先行きが不安。</p>
<p>・子どもの教育環境に対する選択肢が少ない。</p>

(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組の重要度についてお伺いします

問28	倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。
1.	満足
2.	やや満足
3.	やや不満
4.	不満
5.	わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は27.0%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は19.3%という結果になっています。



[性別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、男性が66.1%、女性が73.0%と、女性が高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	36.3%	29.8%	25.8%	4.5%	3.6%	計1081人
女	45.3%	27.7%	22.8%	2.7%	1.5%	481人
性別不明	46.9%	15.6%	31.3%	3.1%	3.1%	566人
						34人

[年代別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20%台であるのに対し、50代では32.6%と高く、次いで70歳以上が30.3%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	6.3%	20.7%	7.2%	0.0%	65.8%	計1023人
30～39	7.6%	16.7%	13.9%	2.8%	59.0%	111人
40～49	5.3%	20.4%	12.0%	7.3%	55.0%	144人
50～59	9.0%	23.6%	13.2%	2.8%	51.4%	191人
60～69	1.8%	19.2%	18.0%	12.2%	48.8%	144人
70～	4.6%	25.7%	15.7%	5.7%	48.3%	172人
						261人

[地区別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、10%~40%台と地区ごとにバラつきがあり、灘手地区は43.8%と最も高く、次いで成徳地区が40.0%という結果になっています。

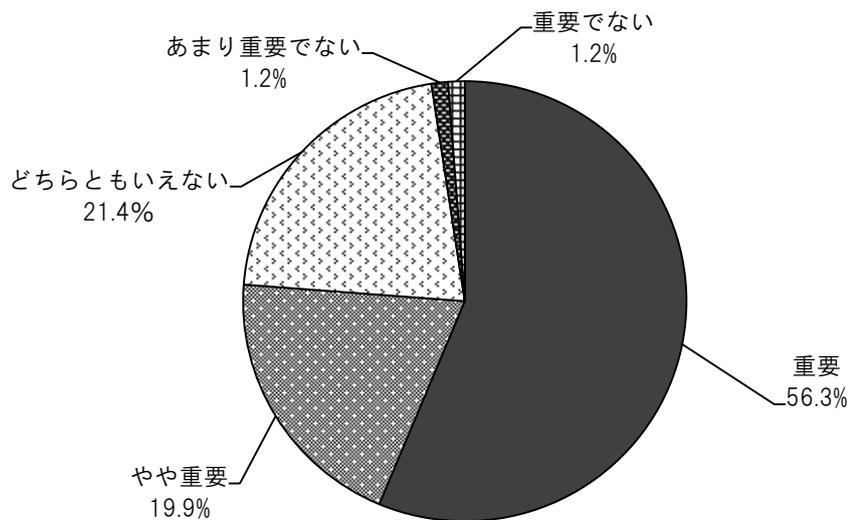
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1002人
上北条	3.5%	17.9%	14.3%	3.6%	60.7%	56人
上井	7.4%	19.9%	11.3%	5.7%	55.7%	176人
西郷	4.2%	21.9%	15.6%	6.2%	52.1%	96人
上灘	5.8%	19.2%	9.2%	3.3%	62.5%	120人
成徳	9.2%	30.8%	4.6%	1.5%	53.9%	65人
明倫	5.6%	26.4%	11.1%	0.0%	56.9%	72人
灘手	6.3%	37.5%	31.2%	0.0%	25.0%	16人
社	6.1%	29.3%	13.1%	3.0%	48.5%	99人
北谷	7.2%	25.0%	7.1%	14.3%	46.4%	28人
高城	7.7%	10.3%	12.8%	12.8%	56.4%	39人
小鴨	5.6%	12.9%	18.5%	5.6%	57.4%	124人
上小鴨	2.7%	27.0%	16.2%	10.8%	43.3%	37人
関金	4.1%	20.3%	24.3%	13.5%	37.8%	74人

問28-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は76.2%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は23.8%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が74.4%、女性が77.6%と女性がやや高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計1036人
男	53.1%	21.3%	21.6%	2.0%	2.0%	459人
女	59.1%	18.5%	21.1%	0.7%	0.6%	545人
性別不明	56.3%	18.7%	25.0%	0.0%	0.0%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で70%~80%台であるのに対し、20代は69.1%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計1000人
20~29	53.6%	15.5%	28.2%	0.9%	1.8%	110人
30~39	57.1%	21.1%	19.0%	1.4%	1.4%	142人
40~49	55.0%	21.2%	21.7%	1.6%	0.5%	189人
50~59	58.3%	22.2%	16.7%	1.4%	1.4%	144人
60~69	60.1%	19.6%	19.1%	1.2%	0.0%	168人
70~	54.3%	18.6%	23.9%	1.2%	2.0%	247人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も70%~80%台という結果になっています。

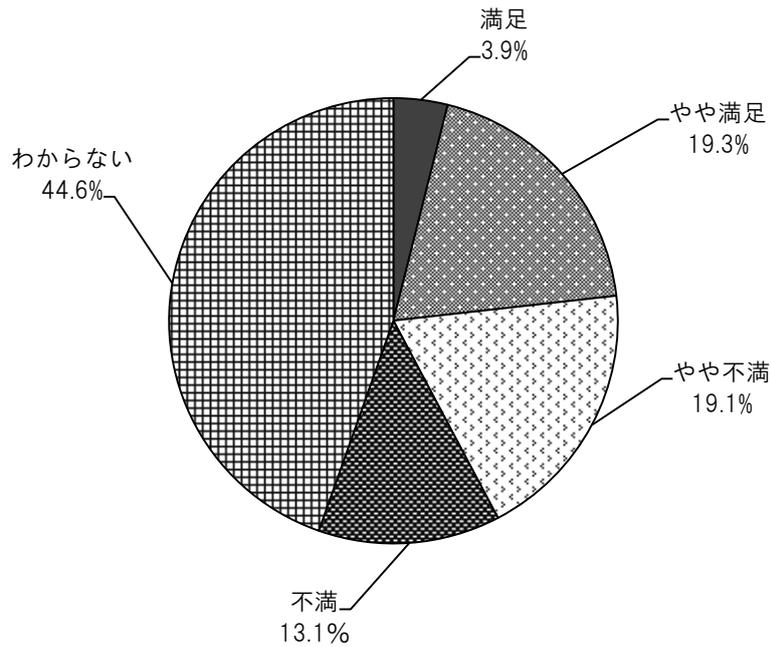
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計981人
上北条	48.2%	23.2%	25.0%	3.6%	0.0%	56人
上井	53.7%	22.3%	22.3%	1.1%	0.6%	175人
西郷	52.1%	26.6%	19.2%	2.1%	0.0%	94人
上灘	52.9%	19.3%	25.2%	0.9%	1.7%	119人
成徳	61.3%	21.0%	16.1%	1.6%	0.0%	62人
明倫	47.1%	22.9%	24.3%	0.0%	5.7%	70人
灘手	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	16人
社	68.4%	12.3%	16.3%	2.0%	1.0%	98人
北谷	70.4%	11.1%	18.5%	0.0%	0.0%	27人
高城	62.2%	21.6%	13.5%	0.0%	2.7%	37人
小鴨	59.3%	18.6%	21.2%	0.0%	0.9%	118人
上小鴨	56.8%	21.6%	18.9%	0.0%	2.7%	37人
関金	63.9%	13.9%	19.4%	1.4%	1.4%	72人

問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は23.2%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は32.2%という結果になっています。



[性別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、男性が20.6%に対し、女性は25.0%と女性が高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	2.8%	17.8%	23.9%	17.2%	38.3%	計1064人 472人
女	4.8%	20.2%	15.8%	9.5%	49.7%	559人
性別不明	3.0%	15.2%	6.1%	24.2%	51.5%	33人

[年代別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20%台であるのに対し、60代は17.5%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1025人
20～29	7.2%	15.3%	11.7%	12.6%	53.2%	111人
30～39	4.1%	19.2%	13.0%	12.3%	51.4%	146人
40～49	3.7%	17.8%	19.4%	16.2%	42.9%	191人
50～59	6.2%	17.2%	23.5%	12.4%	40.7%	145人
60～69	1.2%	16.3%	24.4%	14.5%	43.6%	172人
70～	2.7%	25.8%	20.0%	11.5%	40.0%	260人

[地区別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、10%～30%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区では39.3%と最も高く、次いで灘手地区が37.5%という結果になっています。

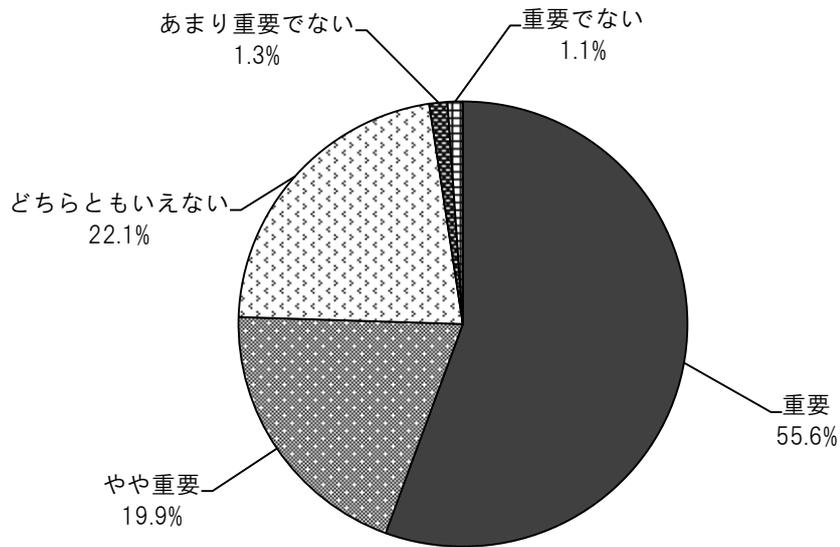
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1007人
上北条	3.6%	16.4%	21.8%	9.1%	49.1%	55人
上井	6.8%	15.8%	18.1%	13.0%	46.3%	177人
西郷	4.1%	16.5%	23.7%	14.5%	41.2%	97人
上灘	1.7%	18.2%	14.0%	11.6%	54.5%	121人
成徳	6.0%	23.9%	19.4%	8.9%	41.8%	67人
明倫	1.4%	26.4%	15.3%	11.1%	45.8%	72人
灘手	0.0%	37.5%	31.3%	6.2%	25.0%	16人
社	8.0%	21.0%	24.0%	17.0%	30.0%	100人
北谷	7.2%	32.1%	3.6%	21.4%	35.7%	28人
高城	5.1%	12.8%	15.4%	18.0%	48.7%	39人
小鴨	1.6%	16.9%	21.0%	12.1%	48.4%	124人
上小鴨	2.7%	27.0%	24.3%	8.1%	37.9%	37人
関金	2.7%	18.9%	18.9%	14.9%	44.6%	74人

問29-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は75.5%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は24.5%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が74.0%、女性が76.7%と、男女間で大きな差はみられませんでした。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
男	54.9%	19.1%	23.0%	1.9%	1.1%	計1042人 461人
女	56.7%	20.0%	21.3%	0.9%	1.1%	549人
性別不明	53.1%	25.0%	21.9%	0.0%	0.0%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で70%~80%であるのに対し、20代は68.2%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
20~29	54.6%	13.6%	30.9%	0.9%	0.0%	計1006人 110人
30~39	54.2%	20.1%	22.2%	1.4%	2.1%	144人
40~49	54.0%	22.7%	21.1%	1.1%	1.1%	189人
50~59	60.7%	22.7%	13.8%	1.4%	1.4%	145人
60~69	55.7%	19.8%	22.1%	2.4%	0.0%	167人
70~	55.8%	18.7%	22.7%	1.2%	1.6%	251人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、60%～90%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区では96.4%と最も高く、次いで成徳地区が84.4%という結果になっています。

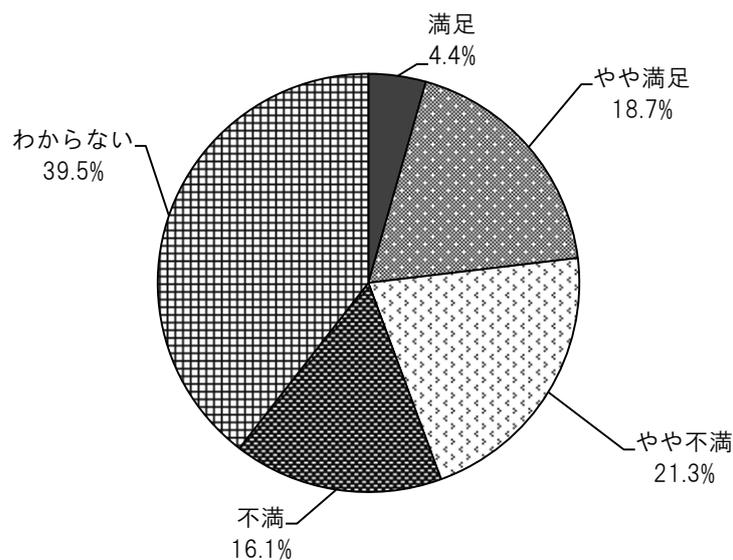
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計991人
上北条	46.4%	21.4%	26.8%	3.6%	1.8%	56人
上井	54.2%	19.2%	24.3%	1.7%	0.6%	177人
西郷	58.5%	20.2%	21.3%	0.0%	0.0%	94人
上灘	44.9%	23.7%	28.0%	2.5%	0.9%	118人
成徳	70.3%	14.1%	14.1%	1.5%	0.0%	64人
明倫	50.7%	24.0%	18.3%	1.4%	5.6%	71人
灘手	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	16人
社	65.7%	17.2%	15.1%	0.0%	2.0%	99人
北谷	82.1%	14.3%	3.6%	0.0%	0.0%	28人
高城	58.3%	16.7%	19.4%	2.8%	2.8%	36人
小鴨	56.6%	20.5%	22.1%	0.8%	0.0%	122人
上小鴨	51.4%	16.2%	32.4%	0.0%	0.0%	37人
関金	61.6%	17.8%	17.8%	1.4%	1.4%	73人

問30 倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は23.1%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は37.4%という結果になっています。



[性別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、男性が22.8%、女性が24.1%と、男女間で大きな差はみられませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
男	2.7%	20.1%	23.5%	19.7%	34.0%
女	5.9%	18.2%	19.5%	12.1%	44.3%
性別不明	3.0%	12.1%	15.2%	27.3%	42.4%

計1052人

468人

552人

32人

[年代別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も10%~20%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
20~29	5.4%	18.9%	12.6%	13.5%	49.6%
30~39	4.8%	17.1%	19.2%	13.7%	45.2%
40~49	4.2%	25.1%	21.5%	14.7%	34.5%
50~59	4.8%	14.5%	29.0%	18.6%	33.1%
60~69	4.1%	16.4%	24.0%	21.0%	34.5%
70~	3.8%	20.5%	20.1%	13.9%	41.7%

計1023人

111人

146人

191人

145人

171人

259人

[地区別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、多くの地区で10%~20%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
上北条	3.6%	18.2%	21.8%	14.6%	41.8%
上井	7.3%	18.4%	21.2%	16.8%	36.3%
西郷	3.1%	16.5%	21.6%	19.6%	39.2%
上灘	2.5%	14.9%	19.8%	14.0%	48.8%
成徳	6.0%	16.4%	28.3%	6.0%	43.3%
明倫	4.2%	21.2%	18.3%	15.5%	40.9%
灘手	0.0%	43.8%	25.0%	0.0%	31.2%
社	7.9%	19.8%	28.7%	14.9%	28.7%
北谷	3.6%	25.0%	17.9%	17.8%	35.7%
高城	8.1%	16.2%	18.9%	16.2%	40.6%
小鴨	3.2%	15.3%	23.4%	16.1%	42.0%
上小鴨	2.7%	24.3%	13.5%	24.3%	35.2%
関金	2.7%	20.3%	17.6%	17.5%	41.9%

計1007人

55人

179人

97人

121人

67人

71人

16人

101人

28人

37人

124人

37人

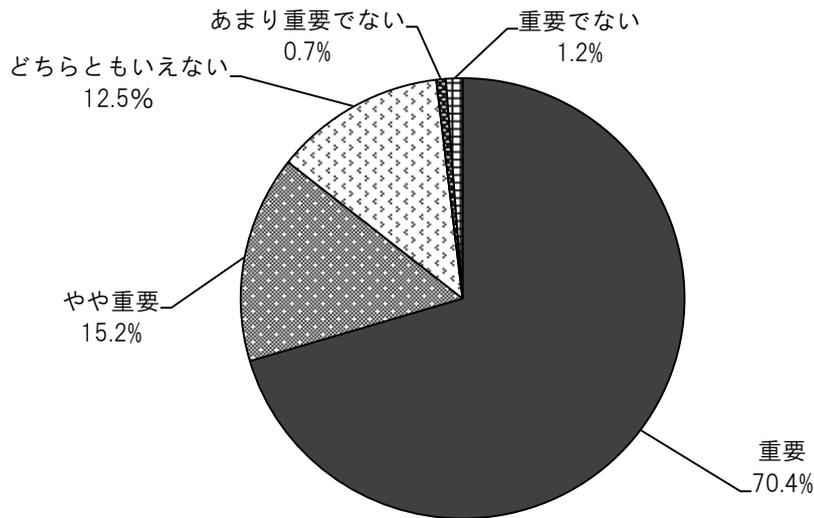
74人

問32-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は85.6%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は14.4%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が83.9%、女性が87.5%と、女性の方が高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計1014人
男	69.6%	14.3%	14.3%	0.7%	1.1%	454人
女	71.6%	15.9%	10.6%	0.8%	1.1%	528人
性別不明	71.9%	9.4%	15.6%	0.0%	3.1%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で80%台であるのに対し、40代は91.3%という高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計981人
20～29	71.8%	10.9%	12.7%	0.9%	3.7%	110人
30～39	76.9%	9.8%	11.9%	0.7%	0.7%	143人
40～49	91.3%	16.8%	7.1%	1.1%	0.5%	184人
50～59	73.4%	14.7%	10.5%	0.7%	0.7%	143人
60～69	69.8%	15.4%	13.6%	0.0%	1.2%	169人
70～	63.4%	19.0%	15.9%	0.9%	0.8%	232人

[地区別]

[地区別]

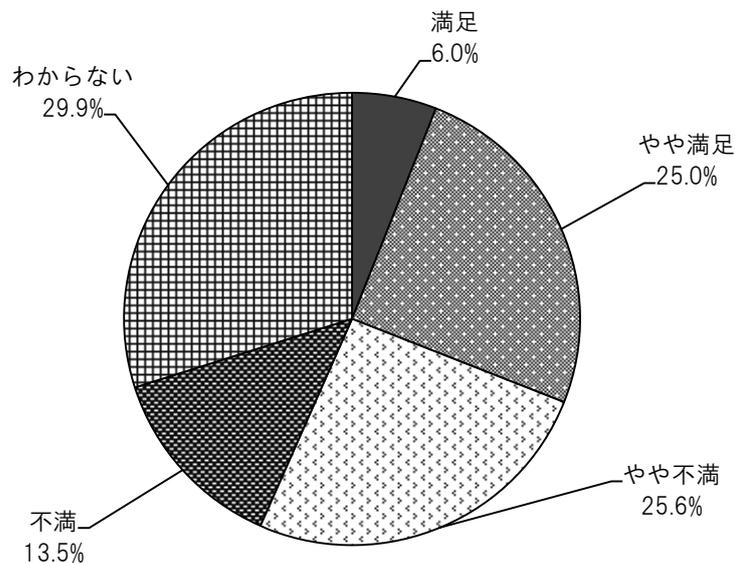
この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で70%~90%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	55.3%	28.6%	16.1%	0.0%	0.0%	計997人 56人
上井	63.5%	14.0%	19.1%	1.7%	1.7%	178人
西郷	71.9%	14.6%	13.5%	0.0%	0.0%	96人
上灘	55.5%	22.2%	19.7%	2.6%	0.0%	117人
成徳	73.1%	19.4%	7.5%	0.0%	0.0%	67人
明倫	56.4%	22.5%	16.9%	0.0%	4.2%	71人
灘手	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	16人
社	73.0%	11.0%	15.0%	0.0%	1.0%	100人
北谷	75.0%	7.1%	14.3%	3.6%	0.0%	28人
高城	72.2%	22.2%	5.6%	0.0%	0.0%	36人
小鴨	68.9%	13.9%	15.6%	0.8%	0.8%	122人
上小鴨	67.6%	21.6%	10.8%	0.0%	0.0%	37人
関金	67.1%	12.3%	16.5%	4.1%	0.0%	73人

<p>問31 倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。</p> <p>1. 満足</p> <p>2. やや満足</p> <p>3. やや不満</p> <p>4. 不満</p> <p>5. わからない</p>

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は31.0%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は39.1%という結果になっています。



[性別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、男性が30.3%、女性が32.4%と男女間で大きな差はみられませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1062人
男	4.5%	25.8%	28.8%	14.8%	26.1%	472人
女	7.6%	24.8%	23.4%	11.5%	32.7%	556人
性別不明	5.9%	17.7%	17.6%	17.6%	41.2%	34人

[年代別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20%～30%台であり、20代は39.1%、60代は33.0%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1024人
20～29	10.9%	28.2%	14.5%	9.1%	37.3%	110人
30～39	5.5%	24.1%	26.9%	13.8%	29.7%	145人
40～49	5.9%	23.5%	24.6%	16.0%	30.0%	187人
50～59	4.9%	23.6%	30.5%	11.8%	29.2%	144人
60～69	5.1%	27.9%	26.7%	14.2%	26.1%	176人
70～	6.1%	26.0%	29.0%	11.4%	27.5%	262人

[地区別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、多くの地区で20%～40%台という結果になっています。

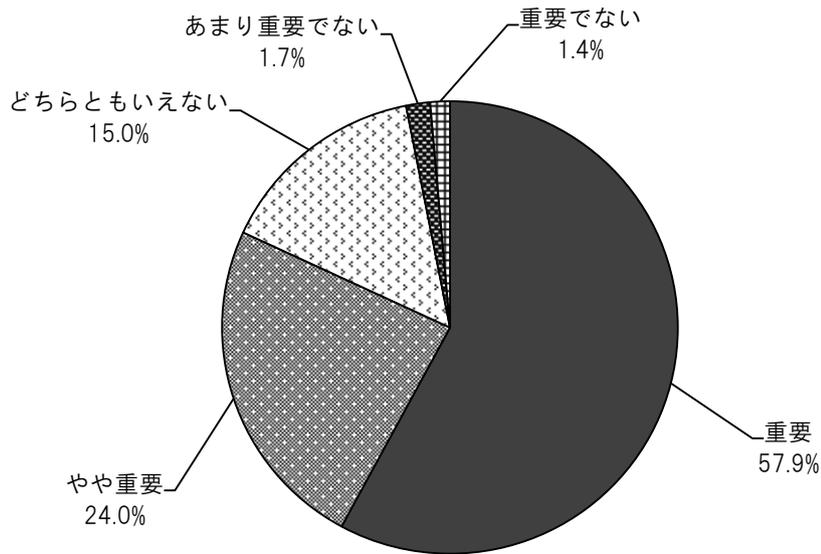
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1006人
上北条	3.7%	27.8%	29.6%	11.1%	27.8%	54人
上井	8.3%	22.8%	30.0%	12.8%	26.1%	180人
西郷	6.2%	26.8%	19.6%	16.5%	30.9%	97人
上灘	2.5%	24.8%	21.5%	10.7%	40.5%	121人
成徳	8.8%	32.3%	22.1%	14.7%	22.1%	68人
明倫	7.0%	19.7%	26.8%	8.5%	38.0%	71人
灘手	6.3%	31.3%	43.7%	0.0%	18.7%	16人
社	5.9%	29.7%	27.7%	13.9%	22.8%	101人
北谷	11.1%	29.7%	14.8%	22.2%	22.2%	27人
高城	13.2%	28.9%	15.8%	5.3%	36.8%	38人
小鴨	4.8%	19.3%	32.3%	11.3%	32.3%	124人
上小鴨	8.3%	27.8%	27.8%	11.1%	25.0%	36人
関金	2.7%	24.7%	27.4%	20.5%	24.7%	73人

問31-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は81.9%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は18.1%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が81.0%、女性が83.2%と、男女間で大きな差はみられませんでした。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計1049人
男	56.0%	25.0%	14.1%	2.8%	2.1%	468人
女	59.7%	23.5%	15.4%	0.7%	0.7%	548人
性別不明	54.6%	21.2%	21.2%	0.0%	3.0%	33人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70%~80%となっており、50代は88.9%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計1013人
20~29	58.2%	18.2%	19.1%	2.7%	1.8%	110人
30~39	60.8%	21.7%	14.0%	1.4%	2.1%	143人
40~49	59.1%	23.7%	14.0%	1.1%	2.1%	186人
50~59	61.1%	27.8%	10.4%	0.7%	0.0%	144人
60~69	55.8%	27.3%	14.0%	1.7%	1.2%	172人
70~	55.0%	24.0%	17.1%	2.3%	1.6%	258人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で70%~90%台という結果になっています。

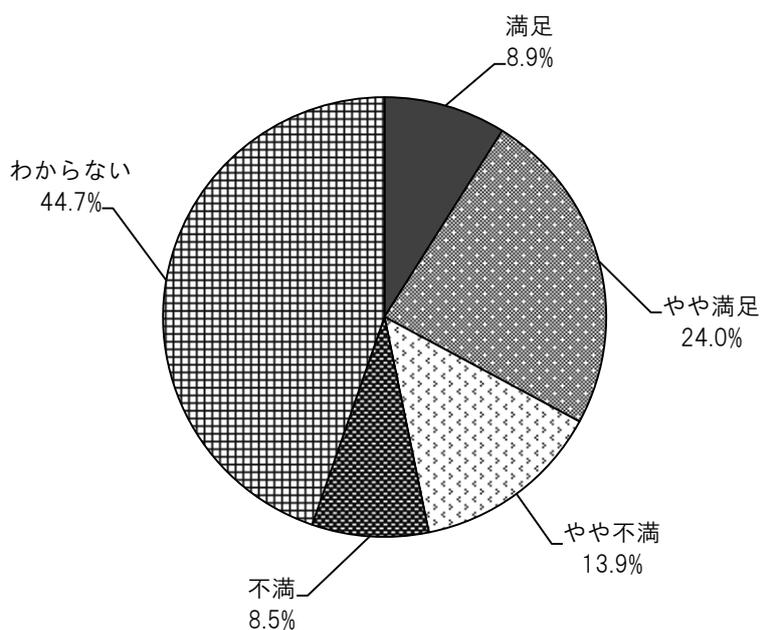
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	51.9%	29.6%	13.0%	3.7%	1.8%	計997人 54人
上井	53.9%	25.0%	17.2%	2.2%	1.7%	180人
西郷	58.3%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	96人
上灘	55.1%	22.0%	17.8%	1.7%	3.4%	118人
成徳	76.5%	10.3%	11.7%	1.5%	0.0%	68人
明倫	48.6%	25.0%	19.4%	1.4%	5.6%	72人
灘手	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	16人
社	72.0%	15.0%	8.0%	3.0%	2.0%	100人
北谷	77.8%	18.5%	3.7%	0.0%	0.0%	27人
高城	54.1%	27.0%	16.2%	0.0%	2.7%	37人
小鴨	55.7%	29.5%	13.1%	1.7%	0.0%	122人
上小鴨	47.2%	41.7%	11.1%	0.0%	0.0%	36人
関金	63.4%	16.9%	16.9%	2.8%	0.0%	71人

問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は32.9%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は22.4%という結果になっています。



[性別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、男性が30.9%、女性が35.8%と、女性がやや高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	8.0%	22.9%	16.2%	8.6%	44.3%	計1035人 463人
女	10.4%	25.4%	12.5%	7.2%	44.5%	539人
性別不明	3.0%	9.1%	6.1%	24.2%	57.6%	33人

[年代別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も30%台となっており、40代では39.6%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	15.5%	18.2%	5.4%	10.9%	50.0%	計1000人 110人
30～39	6.9%	26.2%	20.7%	11.7%	34.5%	145人
40～49	11.8%	27.8%	18.7%	10.7%	31.0%	187人
50～59	8.4%	24.5%	13.3%	6.3%	47.5%	143人
60～69	6.3%	24.1%	17.2%	5.8%	46.6%	174人
70～	8.3%	23.2%	9.1%	5.0%	54.4%	241人

[地区別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、20%～40%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は44.5%と最も高く、次いで成徳地区が42.4%という結果になっています。

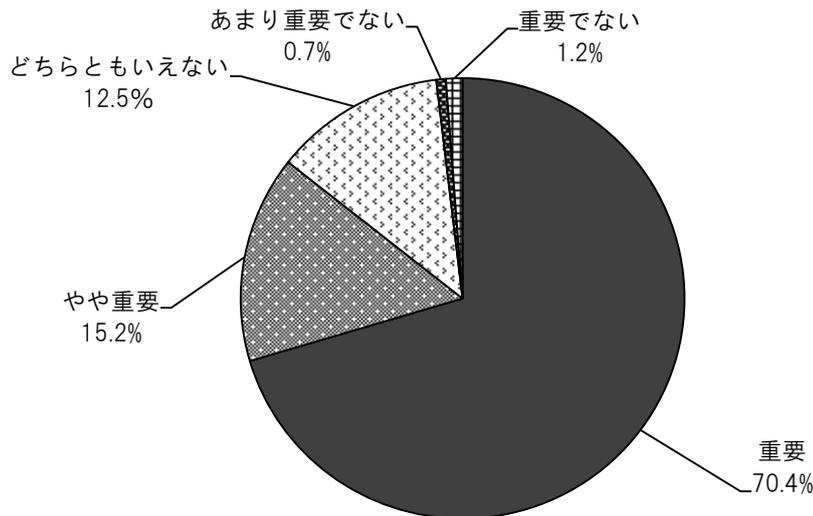
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
上北条	7.4%	31.5%	13.0%	9.2%	38.9%	計982人 54人
上井	8.5%	23.9%	15.9%	9.1%	42.6%	176人
西郷	11.6%	26.3%	13.7%	7.4%	41.0%	95人
上灘	7.7%	22.4%	9.5%	12.1%	48.3%	116人
成徳	15.2%	27.2%	9.1%	1.5%	47.0%	66人
明倫	4.4%	20.3%	15.9%	7.2%	52.2%	69人
灘手	6.7%	20.0%	46.7%	0.0%	26.6%	15人
社	13.9%	23.8%	13.8%	3.0%	45.5%	101人
北谷	3.7%	40.8%	3.7%	11.1%	40.7%	27人
高城	13.5%	13.5%	2.7%	8.1%	62.2%	37人
小鴨	5.7%	30.3%	16.4%	9.9%	37.7%	122人
上小鴨	14.3%	11.4%	20.0%	5.7%	48.6%	35人
関金	7.2%	20.3%	17.4%	11.6%	43.5%	69人

問32-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は85.6%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は14.4%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が83.9%、女性が87.5%と、女性の方が高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計1014人
男	69.6%	14.3%	14.3%	0.7%	1.1%	454人
女	71.6%	15.9%	10.6%	0.8%	1.1%	528人
性別不明	71.9%	9.4%	15.6%	0.0%	3.1%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で80%台であるのに対し、40代は91.3%という高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計981人
20～29	71.8%	10.9%	12.7%	0.9%	3.7%	110人
30～39	76.9%	9.8%	11.9%	0.7%	0.7%	143人
40～49	91.3%	16.8%	7.1%	1.1%	0.5%	184人
50～59	73.4%	14.7%	10.5%	0.7%	0.7%	143人
60～69	69.8%	15.4%	13.6%	0.0%	1.2%	169人
70～	63.4%	19.0%	15.9%	0.9%	0.8%	232人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で80%~90%台という結果になっています。

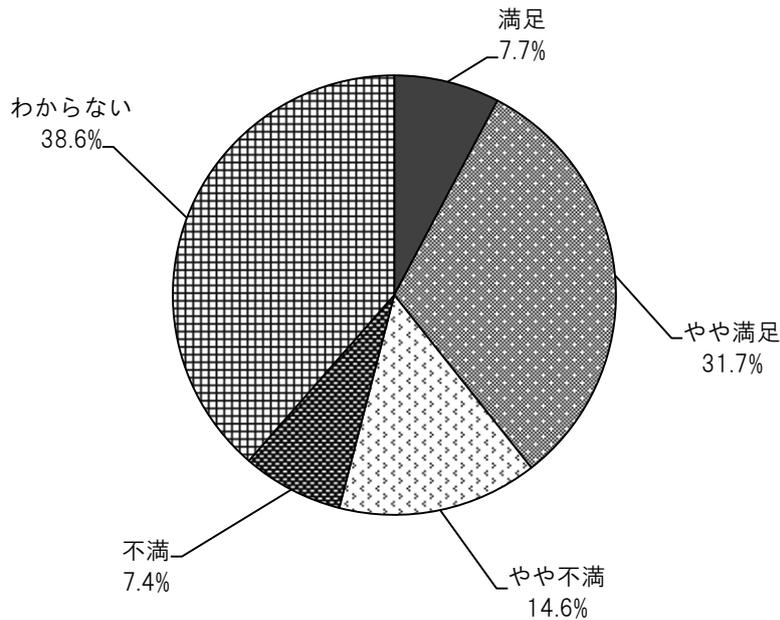
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計966人
上北条	72.2%	16.7%	7.4%	1.9%	1.8%	54人
上井	63.6%	18.5%	15.0%	1.2%	1.7%	173人
西郷	76.3%	11.8%	10.8%	1.1%	0.0%	93人
上灘	67.3%	17.2%	12.1%	1.7%	1.7%	116人
成徳	78.5%	13.8%	7.7%	0.0%	0.0%	65人
明倫	62.7%	22.4%	13.4%	0.0%	1.5%	67人
灘手	53.3%	26.7%	20.0%	0.0%	0.0%	15人
社	82.7%	8.2%	7.1%	0.0%	2.0%	98人
北谷	77.8%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	27人
高城	75.0%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	36人
小鴨	72.5%	15.9%	10.8%	0.0%	0.8%	120人
上小鴨	68.6%	17.1%	14.3%	0.0%	0.0%	35人
関金	76.1%	10.5%	11.9%	1.5%	0.0%	67人

問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は39.4%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は22.0%という結果になっています。



[性別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、男性が37.8%、女性が42.5%と、女性がやや高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1066人
男	6.1%	31.7%	16.5%	7.2%	38.5%	473人
女	9.3%	33.2%	13.2%	6.6%	37.7%	560人
性別不明	3.0%	12.1%	6.1%	21.2%	57.6%	33人

[年代別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も30%~40%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1027人
20~29	11.8%	29.1%	4.5%	5.5%	49.1%	110人
30~39	6.2%	27.6%	9.0%	4.1%	53.1%	145人
40~49	6.4%	25.0%	14.3%	4.8%	49.5%	188人
50~59	9.0%	25.7%	19.4%	6.3%	39.6%	144人
60~69	4.5%	41.3%	20.3%	7.9%	26.0%	177人
70~	9.9%	38.4%	16.7%	9.9%	25.1%	263人

[地区別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、多くの地区が30~50%台という結果になっています。

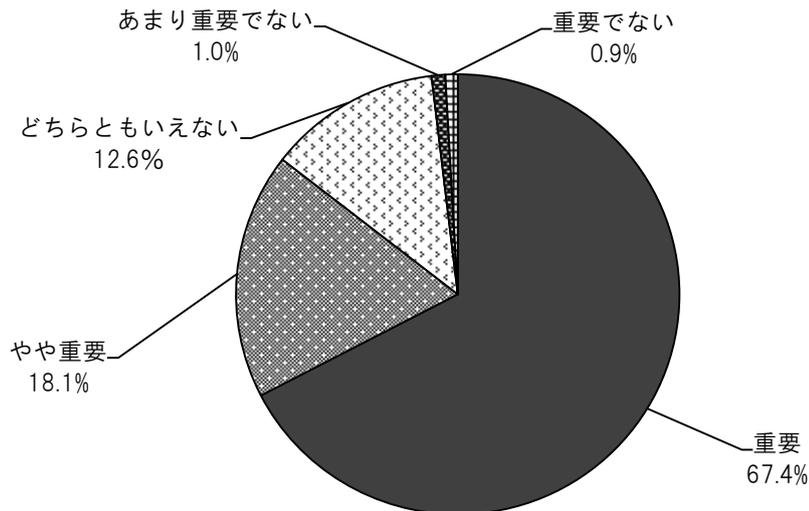
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1010人
上北条	3.6%	34.6%	16.4%	10.9%	34.5%	55人
上井	9.4%	36.7%	11.1%	7.8%	35.0%	180人
西郷	6.2%	24.0%	14.6%	4.2%	51.0%	96人
上灘	6.6%	26.2%	13.1%	8.2%	45.9%	122人
成徳	11.8%	32.4%	8.8%	7.3%	39.7%	68人
明倫	6.9%	23.6%	16.7%	12.5%	40.3%	72人
灘手	0.0%	43.8%	25.0%	0.0%	31.2%	16人
社	9.9%	31.7%	15.9%	5.9%	36.6%	101人
北谷	3.7%	44.5%	14.8%	7.4%	29.6%	27人
高城	7.7%	35.9%	15.4%	2.6%	38.4%	39人
小鴨	9.6%	31.2%	16.8%	5.6%	36.8%	125人
上小鴨	5.4%	46.0%	13.5%	8.1%	27.0%	37人
関金	2.8%	37.5%	15.3%	8.3%	36.1%	72人

問33-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は85.5%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は14.5%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が83.3%、女性が87.9%と、女性がやや高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計1053人
男	63.4%	19.9%	14.4%	1.9%	0.4%	467人
女	71.3%	16.6%	10.5%	0.3%	1.3%	554人
性別不明	62.5%	15.6%	18.8%	0.0%	3.1%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も80%~90%台と高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計1017人
20~29	65.1%	15.6%	18.4%	0.0%	0.9%	109人
30~39	69.4%	17.4%	11.8%	1.4%	0.0%	144人
40~49	63.4%	18.8%	14.0%	2.2%	1.6%	186人
50~59	70.8%	19.5%	7.6%	0.7%	1.4%	144人
60~69	71.1%	17.3%	9.8%	0.6%	1.2%	173人
70~	67.1%	18.8%	12.6%	1.1%	0.4%	261人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区が80%~90%台という結果になっています。

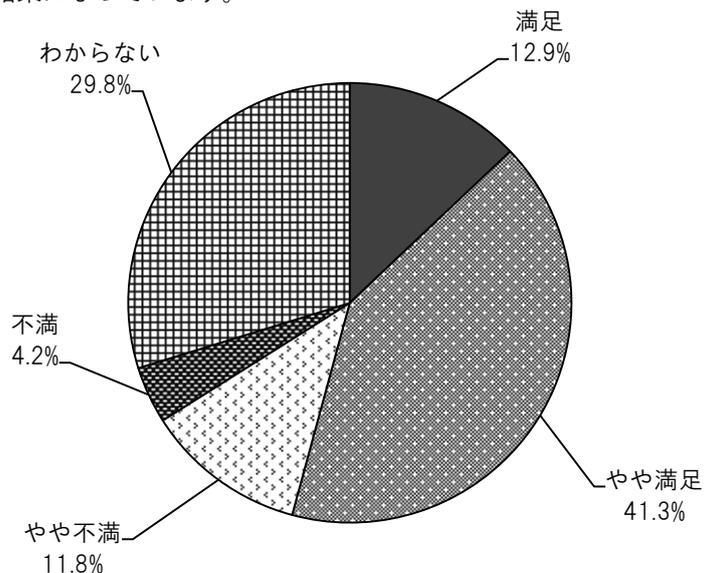
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	65.5%	22.4%	7.3%	1.8%	0.0%	計1000人 55人
上井	62.8%	15.6%	20.0%	0.5%	1.1%	180人
西郷	63.2%	21.1%	14.7%	1.0%	0.0%	95人
上灘	65.3%	19.8%	11.6%	2.5%	0.8%	121人
成徳	73.5%	16.2%	7.3%	1.5%	1.5%	68人
明倫	67.2%	17.1%	14.3%	1.4%	0.0%	70人
灘手	56.3%	37.5%	6.2%	0.0%	0.0%	16人
社	75.0%	15.0%	8.0%	1.0%	1.0%	100人
北谷	81.5%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%	27人
高城	78.4%	13.5%	8.1%	0.0%	0.0%	37人
小鴨	69.4%	16.9%	12.1%	0.0%	1.6%	124人
上小鴨	73.0%	21.6%	5.4%	0.0%	0.0%	37人
関金	65.7%	17.1%	12.9%	1.4%	2.9%	70人

問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は54.2%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は16.0%という結果になっています。



[性別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、男性が52.1%、女性が57.3%と、女性が高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1067人
男	10.1%	42.0%	12.9%	5.0%	30.0%	474人
女	15.7%	41.6%	10.9%	3.0%	28.8%	560人
性別不明	6.1%	24.2%	12.1%	12.1%	45.5%	33人

[年代別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、多くの年代で40%~50%台であるのに対し、70歳以上は66.7%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1028人
20~29	19.1%	24.5%	6.4%	3.6%	46.4%	110人
30~39	12.4%	31.7%	9.7%	5.5%	40.7%	145人
40~49	9.0%	45.2%	13.3%	4.3%	28.2%	188人
50~59	11.1%	36.8%	16.0%	6.9%	29.2%	144人
60~69	10.2%	48.0%	15.8%	2.8%	23.2%	177人
70~	16.3%	50.4%	9.8%	3.0%	20.5%	264人

[地区別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、40%~70%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は77.8%と最も高く、次いで高城地区が74.3%という結果になっています。

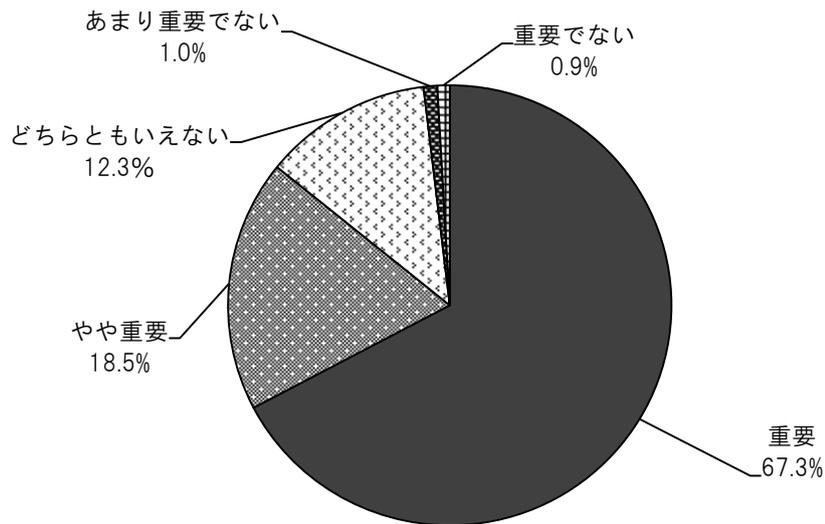
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1011人
上北条	5.5%	52.7%	16.4%	1.8%	23.6%	55人
上井	15.5%	38.3%	11.7%	6.7%	27.8%	180人
西郷	11.5%	36.5%	9.4%	4.2%	38.4%	96人
上灘	11.5%	43.4%	7.4%	4.9%	32.8%	122人
成徳	20.9%	47.7%	6.0%	3.0%	22.4%	67人
明倫	6.9%	30.6%	18.0%	1.4%	43.1%	72人
灘手	12.5%	37.5%	12.5%	6.2%	31.3%	16人
社	12.9%	41.6%	15.8%	3.0%	26.7%	101人
北谷	7.4%	70.4%	3.7%	7.4%	11.1%	27人
高城	20.5%	53.8%	2.6%	0.0%	23.1%	39人
小鴨	11.8%	41.0%	17.3%	1.6%	28.3%	127人
上小鴨	27.0%	46.0%	8.1%	2.7%	16.2%	37人
関金	8.3%	37.5%	16.7%	8.3%	29.2%	72人

問34-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は85.8%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は14.2%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が83.2%、女性が87.9%と、女性がやや高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
						計1058人
男	62.8%	20.4%	14.9%	1.5%	0.4%	471人
女	71.0%	16.9%	9.9%	0.7%	1.5%	555人
性別不明	68.8%	18.7%	12.5%	0.0%	0.0%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で80%台であるのに対し、50代は90.3%と高い結果になっている一方、20代は79.1%となっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20～29	64.6%	14.5%	18.2%	0.9%	1.8%	計1022人 110人
30～39	72.9%	13.2%	13.2%	0.0%	0.7%	144人
40～49	63.1%	24.6%	10.1%	1.1%	1.1%	187人
50～59	71.5%	18.8%	9.0%	0.7%	0.0%	144人
60～69	69.3%	17.6%	11.4%	0.6%	1.1%	176人
70～	64.8%	19.2%	12.6%	2.3%	1.1%	261人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区が70～80%台という結果になっています。

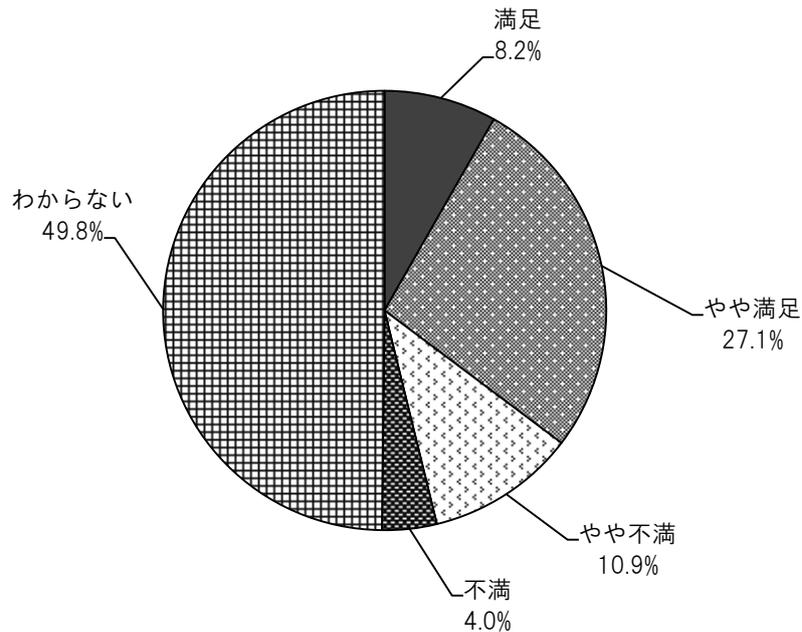
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	70.9%	18.2%	9.1%	1.8%	0.0%	計1004人 55人
上井	66.3%	15.5%	16.0%	1.1%	1.1%	181人
西郷	69.5%	18.9%	11.6%	0.0%	0.0%	95人
上灘	61.5%	23.8%	12.3%	2.4%	0.0%	122人
成徳	76.1%	14.9%	7.5%	1.5%	0.0%	67人
明倫	60.0%	17.1%	18.6%	2.9%	1.4%	70人
灘手	50.0%	25.0%	18.8%	6.2%	0.0%	16人
社	73.0%	14.0%	10.0%	1.0%	2.0%	100人
北谷	81.5%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%	27人
高城	74.4%	15.4%	5.1%	0.0%	5.1%	39人
小鴨	70.2%	18.5%	10.5%	0.0%	0.8%	124人
上小鴨	70.3%	21.6%	8.1%	0.0%	0.0%	37人
関金	63.4%	21.1%	14.1%	0.0%	1.4%	71人

問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は35.3%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は14.9%という結果になっています。



[性別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、男性が36.1%、女性が35.3%と、男女間で大きな差はみられませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	6.8%	29.3%	12.9%	4.6%	46.4%	計1070人 474人
女	10.1%	25.2%	9.8%	2.7%	52.2%	563人
性別不明	0.0%	21.2%	0.0%	15.2%	63.6%	33人

[年代別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20%～30%台となっている一方、70歳以上は47.7%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	11.7%	22.5%	6.3%	3.6%	55.9%	計1031人 111人
30～39	6.9%	20.7%	7.6%	4.8%	60.0%	145人
40～49	7.5%	25.5%	13.8%	3.7%	49.5%	188人
50～59	6.9%	20.1%	15.3%	2.8%	54.9%	144人
60～69	6.2%	27.7%	15.2%	3.4%	47.5%	177人
70～	10.9%	36.8%	8.3%	3.8%	40.2%	266人

[地区別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、多くの地区が30～40%台という結果になっています。

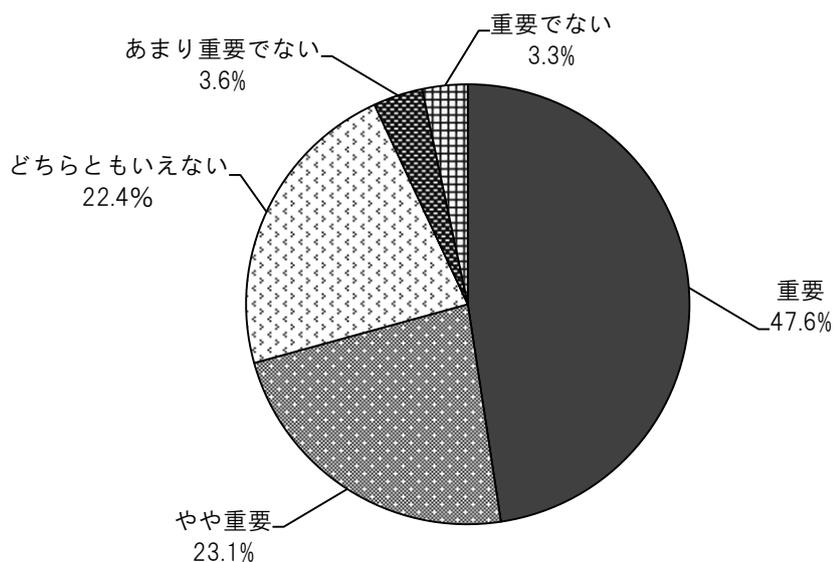
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
上北条	3.6%	32.1%	16.1%	0.0%	48.2%	計1014人 56人
上井	12.2%	23.3%	10.0%	5.0%	49.5%	180人
西郷	7.3%	25.0%	9.4%	3.1%	55.2%	96人
上灘	5.0%	21.5%	9.1%	3.3%	61.1%	121人
成徳	16.2%	22.1%	2.9%	5.9%	52.9%	68人
明倫	7.0%	25.4%	8.5%	2.8%	56.3%	71人
灘手	6.3%	37.5%	18.8%	6.2%	31.2%	16人
社	8.8%	26.2%	12.6%	2.9%	49.5%	103人
北谷	7.4%	37.1%	11.1%	7.4%	37.0%	27人
高城	12.8%	28.2%	12.8%	0.0%	46.2%	39人
小鴨	4.7%	32.3%	15.9%	2.4%	45.7%	127人
上小鴨	10.8%	43.3%	5.4%	0.0%	40.5%	37人
関金	5.5%	37.0%	13.7%	5.5%	38.3%	73人

問35-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は70.7%で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は29.3%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が66.5%、女性が74.5%と、女性が高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計1054人
男	41.0%	25.5%	24.7%	4.3%	4.5%	466人
女	52.9%	21.6%	20.3%	3.0%	2.2%	556人
性別不明	46.9%	15.6%	25.0%	6.3%	6.2%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で70%台であるのに対し、60代は69.0%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計1018人
20～29	55.0%	21.6%	21.6%	0.0%	1.8%	111人
30～39	51.4%	18.7%	24.3%	3.5%	2.1%	144人
40～49	45.4%	24.6%	21.4%	4.3%	4.3%	187人
50～59	50.7%	21.1%	21.9%	2.8%	3.5%	142人
60～69	47.1%	21.9%	20.1%	6.9%	4.0%	174人
70～	42.7%	28.1%	22.3%	3.5%	3.4%	260人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、60%～80%台という結果になっています。

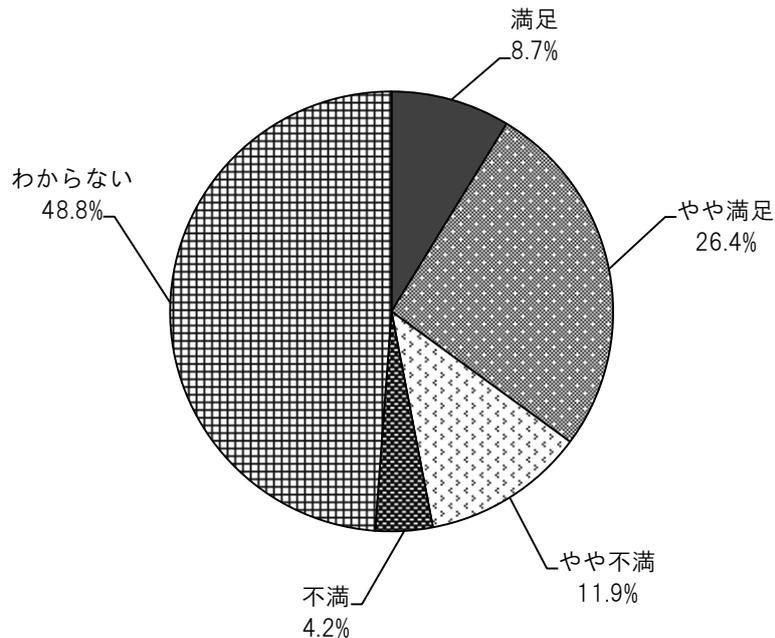
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計1001人
上北条	50.0%	30.4%	10.7%	7.1%	1.8%	56人
上井	50.6%	20.5%	24.4%	1.1%	3.4%	176人
西郷	42.5%	31.9%	24.5%	1.1%	0.0%	94人
上灘	43.0%	23.1%	28.1%	5.0%	0.8%	121人
成徳	55.2%	14.9%	17.9%	3.0%	9.0%	67人
明倫	40.0%	20.0%	31.4%	4.3%	4.3%	70人
灘手	50.0%	25.0%	18.8%	6.2%	0.0%	16人
社	52.9%	25.5%	14.7%	2.0%	4.9%	102人
北谷	63.0%	22.2%	14.8%	0.0%	0.0%	27人
高城	50.0%	21.1%	21.0%	5.3%	2.6%	38人
小鴨	42.4%	26.4%	20.0%	6.4%	4.8%	125人
上小鴨	43.3%	32.4%	24.3%	0.0%	0.0%	37人
関金	54.2%	13.9%	20.8%	6.9%	4.2%	72人

問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は35.1%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は16.1%という結果になっています。



[性別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、男性が33.0%、女性が37.7%と、女性がやや高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	5.3%	27.7%	14.5%	5.6%	46.9%	計1052人 469人
女	12.2%	25.5%	10.0%	2.5%	49.8%	550人
性別不明	3.0%	24.2%	6.1%	12.1%	54.6%	33人

[年代別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、多くの年代が30%台となっている一方、70歳以上は41.7%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	18.0%	20.7%	5.4%	2.7%	53.2%	計1015人 111人
30～39	10.4%	22.2%	11.8%	4.2%	51.4%	144人
40～49	6.9%	28.7%	17.0%	8.5%	38.9%	188人
50～59	7.0%	23.1%	13.3%	4.2%	52.4%	143人
60～69	4.0%	28.2%	15.2%	2.3%	50.3%	177人
70～	10.7%	31.0%	8.7%	2.4%	47.2%	252人

[地区別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、20%～50%台と地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区は50.0%で最も高く、次いで高城地区が44.7%という結果になっています。

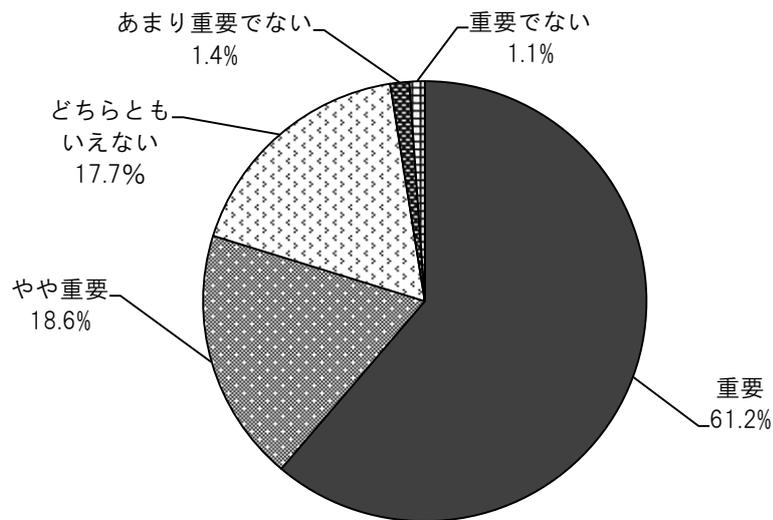
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計996人
上北条	3.6%	35.7%	17.9%	1.7%	41.1%	56人
上井	9.6%	18.5%	12.9%	5.6%	53.4%	178人
西郷	6.3%	29.5%	12.6%	1.1%	50.5%	95人
上灘	7.6%	24.4%	4.2%	6.7%	57.1%	119人
成徳	18.5%	24.6%	7.7%	4.6%	44.6%	65人
明倫	4.4%	25.0%	8.8%	4.4%	57.4%	68人
灘手	6.3%	18.7%	25.0%	0.0%	50.0%	16人
社	11.7%	26.2%	15.5%	2.9%	43.7%	103人
北谷	11.1%	25.9%	14.8%	3.7%	44.5%	27人
高城	15.8%	28.9%	2.6%	5.3%	47.4%	38人
小鴨	4.0%	30.7%	16.9%	3.2%	45.2%	124人
上小鴨	16.7%	33.3%	13.9%	2.8%	33.3%	36人
関金	8.4%	29.6%	14.1%	5.6%	42.3%	71人

問36-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は79.8%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は20.2%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が76.8%、女性が81.9%と、女性が高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	55.4%	21.4%	19.5%	2.6%	1.1%	計1041人 462人
女	65.3%	16.6%	16.3%	0.5%	1.3%	547人
性別不明	65.6%	15.6%	18.8%	0.0%	0.0%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70%~80%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20~29	62.2%	16.2%	19.8%	0.0%	1.8%	計1008人 111人
30~39	65.7%	14.7%	17.5%	2.1%	0.0%	143人
40~49	62.0%	19.3%	14.4%	3.2%	1.1%	187人
50~59	63.2%	19.4%	16.0%	0.7%	0.7%	144人
60~69	60.1%	19.1%	17.3%	1.2%	2.3%	173人
70~	56.0%	22.0%	19.6%	1.2%	1.2%	250人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も70%~80%台という結果になっています。

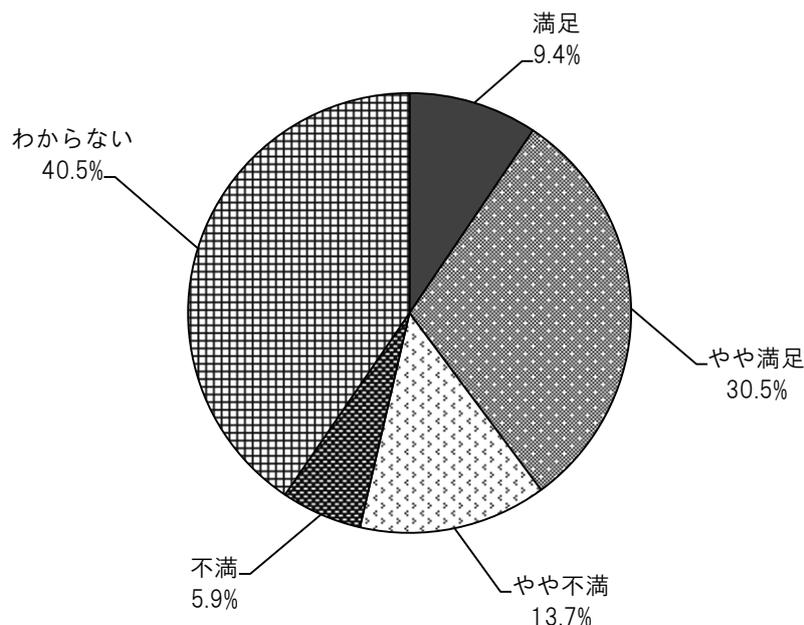
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	57.1%	21.4%	17.9%	1.8%	1.8%	計988人 56人
上井	64.2%	12.5%	21.0%	1.2%	1.1%	176人
西郷	57.9%	23.2%	17.9%	1.0%	0.0%	95人
上灘	58.3%	19.1%	20.9%	1.7%	0.0%	115人
成徳	66.2%	13.8%	16.9%	0.0%	3.1%	65人
明倫	53.6%	21.7%	23.2%	0.0%	1.5%	69人
灘手	56.3%	25.0%	12.5%	6.2%	0.0%	16人
社	66.7%	20.6%	10.8%	1.9%	0.0%	102人
北谷	70.4%	18.5%	11.1%	0.0%	0.0%	27人
高城	56.8%	21.6%	13.5%	2.7%	5.4%	37人
小鴨	58.2%	21.3%	16.4%	3.3%	0.8%	122人
上小鴨	62.2%	21.6%	16.2%	0.0%	0.0%	37人
関金	66.2%	15.5%	14.1%	1.4%	2.8%	71人

問37 倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は39.9%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は19.6%という結果になっています。



[性別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、男性が35.8%、女性が44.3%と、女性が高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	6.1%	29.7%	15.1%	6.4%	42.7%	計1060人
女	12.1%	32.2%	12.9%	5.0%	37.8%	471人
性別不明	12.1%	15.2%	0.0%	15.1%	57.6%	556人
						33人

[年代別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、多くの年代で30%台であるのに対し、70歳以上では51.0%と高い結果となっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	14.4%	22.5%	9.0%	3.6%	50.5%	計1022人
30～39	8.3%	31.0%	11.7%	6.2%	42.8%	111人
40～49	6.9%	28.7%	13.3%	9.1%	42.0%	145人
50～59	7.7%	25.2%	16.8%	6.3%	44.0%	188人
60～69	7.4%	32.4%	18.2%	5.7%	36.3%	143人
70～	12.4%	38.6%	13.5%	3.5%	32.0%	176人
						259人

[地区別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、20%～60%台と地区ごとにバラつきがあり、成徳地区は61.7%と最も高く、次いで上小鴨地区が59.5%という結果になっています。

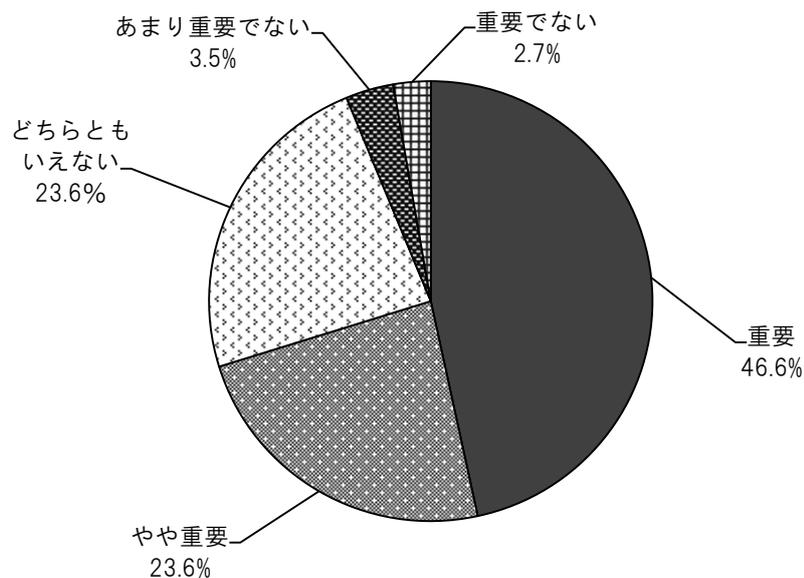
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1005人
上北条	3.6%	39.3%	14.3%	7.1%	35.7%	56人
上井	11.8%	24.1%	13.5%	7.3%	43.3%	178人
西郷	5.3%	31.6%	13.7%	6.3%	43.1%	95人
上灘	7.5%	25.6%	12.4%	6.6%	47.9%	121人
成徳	19.1%	42.6%	10.3%	5.9%	22.1%	68人
明倫	7.2%	21.4%	11.4%	7.1%	52.9%	70人
灘手	6.3%	25.0%	25.0%	0.0%	43.7%	16人
社	12.6%	32.0%	16.5%	7.8%	31.1%	103人
北谷	7.4%	44.5%	7.4%	11.1%	29.6%	27人
高城	15.8%	34.2%	5.3%	0.0%	44.7%	38人
小鴨	6.5%	32.3%	16.9%	4.0%	40.3%	124人
上小鴨	16.2%	43.3%	8.1%	2.7%	29.7%	37人
関金	5.5%	29.2%	19.4%	4.2%	41.7%	72人

問37-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は70.2%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は29.8%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が65.5%、女性が74.4%と、女性が高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	41.3%	24.2%	26.1%	4.7%	3.7%	計1048人 463
女	50.7%	23.7%	21.5%	2.5%	1.6%	553
性別不明	40.6%	21.9%	28.1%	3.1%	6.3%	32

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も60%~70%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20~29	48.7%	19.8%	23.4%	2.7%	5.4%	計1015人 111人
30~39	46.9%	24.1%	21.4%	4.8%	2.8%	145人
40~49	41.7%	25.1%	24.6%	5.9%	2.7%	187人
50~59	46.8%	23.8%	25.2%	1.4%	2.8%	143人
60~69	49.7%	22.0%	23.1%	3.5%	1.7%	173人
70~	46.5%	26.2%	23.0%	2.7%	1.6%	256人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で60%~80%台という結果になっています。

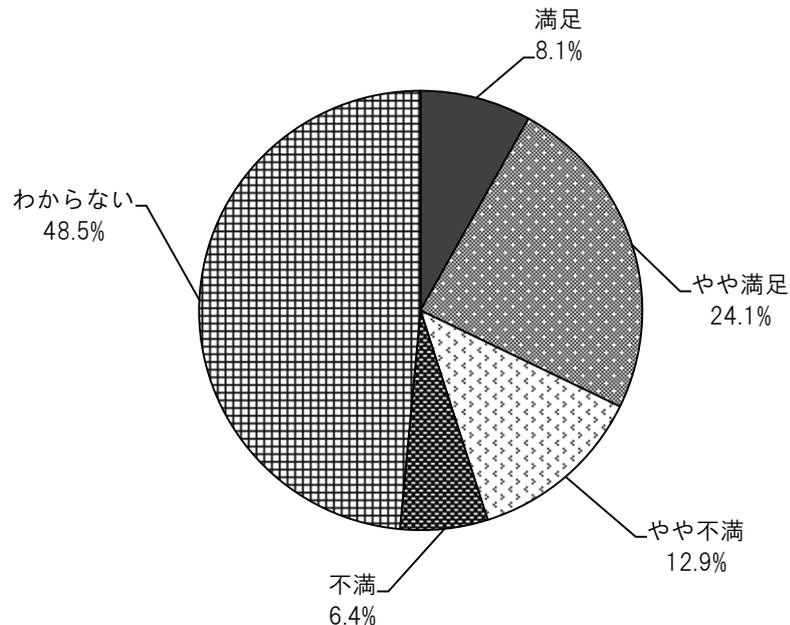
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	46.4%	25.0%	16.1%	5.4%	7.1%	計998人 56人
上井	45.8%	22.0%	26.0%	2.8%	3.4%	177人
西郷	45.3%	24.2%	28.4%	2.1%	0.0%	95人
上灘	43.3%	22.5%	27.5%	5.0%	1.7%	120人
成徳	61.2%	22.4%	13.4%	0.0%	3.0%	67人
明倫	39.4%	25.4%	19.7%	5.6%	9.9%	71人
灘手	37.5%	31.3%	31.2%	0.0%	0.0%	16人
社	51.9%	21.6%	21.6%	3.9%	1.0%	102人
北谷	59.3%	25.9%	7.4%	7.4%	0.0%	27人
高城	50.0%	22.2%	25.0%	0.0%	2.8%	36人
小鴨	41.0%	29.5%	23.0%	5.7%	0.8%	122人
上小鴨	40.6%	29.7%	27.0%	0.0%	2.7%	37人
関金	52.8%	19.4%	25.0%	1.4%	1.4%	72人

問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は32.2%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は19.3%という結果になっています。



[性別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、男性が29.5%、女性が35.6%と、女性が高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1062人
男	6.2%	23.3%	16.3%	7.8%	46.4%	472人
女	9.7%	25.9%	10.6%	4.1%	49.7%	557人
性別不明	9.1%	6.1%	9.1%	15.1%	60.6%	33人

[年代別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20%~30%台となっている一方、70歳以上は41.6%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1024人
20~29	12.7%	19.1%	8.2%	5.5%	54.5%	110人
30~39	8.3%	26.9%	6.9%	5.5%	52.4%	145人
40~49	6.9%	20.7%	13.3%	7.5%	51.6%	188人
50~59	9.0%	22.9%	15.3%	7.7%	45.1%	144人
60~69	3.4%	21.7%	20.0%	6.9%	48.0%	175人
70~	9.5%	32.1%	13.7%	4.2%	40.5%	262人

[地区別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、20%~40%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は44.5%と最も高く、次いで上小鴨地区が43.2%という結果になっています。

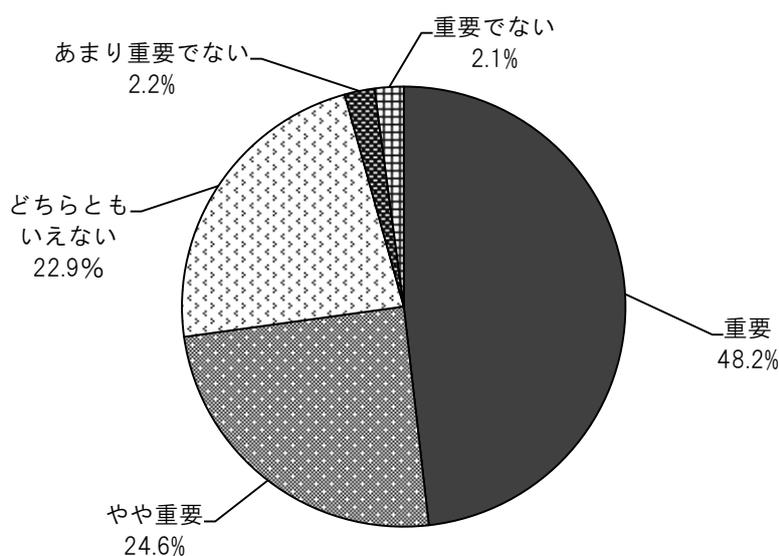
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
上北条	3.6%	26.8%	14.3%	5.3%	50.0%	計1006人 56人
上井	11.3%	23.7%	14.7%	5.7%	44.6%	177人
西郷	9.4%	18.8%	16.7%	6.2%	48.9%	96人
上灘	4.1%	20.5%	7.4%	8.2%	59.8%	122人
成徳	14.7%	26.5%	5.9%	8.8%	44.1%	68人
明倫	7.1%	14.3%	17.1%	8.6%	52.9%	70人
灘手	6.3%	18.7%	25.0%	12.5%	37.5%	16人
社	8.9%	27.7%	10.9%	4.0%	48.5%	101人
北谷	7.4%	37.1%	14.8%	3.7%	37.0%	27人
高城	10.3%	20.5%	7.7%	5.1%	56.4%	39人
小鴨	5.6%	28.8%	12.8%	4.0%	48.8%	125人
上小鴨	13.5%	29.7%	18.9%	2.7%	35.2%	37人
関金	5.6%	33.3%	15.3%	6.9%	38.9%	72人

問38-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は72.8%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は27.2%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が72.4%、女性が73.5%と、男女間で大きな差はみられませんでした。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	47.2%	25.2%	22.2%	3.0%	2.4%	計1044人 464人
女	48.5%	25.0%	23.4%	1.1%	2.0%	548人
性別不明	53.1%	12.5%	25.0%	9.4%	0.0%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も60%~70%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20~29	50.5%	20.2%	24.8%	1.8%	2.7%	計1009人 109人
30~39	47.9%	19.0%	28.2%	2.8%	2.1%	142人
40~49	41.3%	30.2%	21.7%	4.2%	2.6%	189人
50~59	53.1%	25.2%	16.8%	2.1%	2.8%	143人
60~69	46.8%	26.6%	22.0%	1.7%	2.9%	173人
70~	50.2%	26.1%	21.7%	1.2%	0.8%	253人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、60%~90%と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は92.3%と最も高く、次いで高城地区が86.5%という結果になっています。

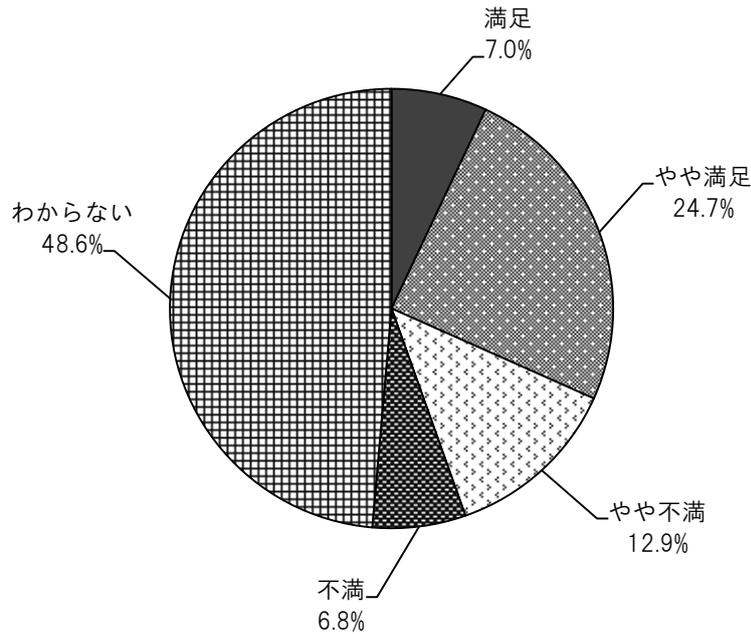
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	50.9%	21.8%	21.8%	3.7%	1.8%	計994人 55人
上井	48.3%	25.3%	21.8%	1.7%	2.9%	174人
西郷	41.5%	33.0%	22.3%	2.1%	1.1%	94人
上灘	40.0%	21.7%	30.8%	5.0%	2.5%	120人
成徳	63.2%	19.1%	14.7%	0.0%	3.0%	68人
明倫	39.7%	26.5%	22.0%	5.9%	5.9%	68人
灘手	43.8%	37.5%	18.7%	0.0%	0.0%	16人
社	52.5%	24.7%	19.8%	2.0%	1.0%	101人
北谷	73.1%	19.2%	7.7%	0.0%	0.0%	26人
高城	51.4%	35.1%	10.8%	0.0%	2.7%	37人
小鴨	45.2%	26.6%	25.0%	1.6%	1.6%	124人
上小鴨	50.0%	18.4%	31.6%	0.0%	0.0%	38人
関金	56.1%	19.2%	21.9%	1.4%	1.4%	73人

問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は31.7%で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は19.7%という結果になっています。



[性別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、男性が31.3%、女性が32.9%と、男女間で大きな差はみられませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	4.9%	26.4%	17.1%	8.6%	43.0%	計1060人 474人
女	8.9%	24.0%	9.9%	4.2%	53.0%	553人
性別不明	6.1%	9.1%	3.0%	18.2%	63.6%	33人

[年代別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、多くの年代が20%~30%台となっている一方、70歳以上は41.1%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1023人
20~29	9.9%	20.7%	7.2%	5.4%	56.8%	111人
30~39	4.8%	24.1%	9.0%	5.5%	56.6%	145人
40~49	6.3%	24.1%	12.6%	5.2%	51.8%	191人
50~59	6.2%	22.1%	15.2%	9.6%	46.9%	145人
60~69	4.1%	23.1%	23.1%	8.7%	41.0%	173人
70~	10.5%	30.6%	11.6%	5.1%	42.2%	258人

[地区別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、20%~50%台と地区ごとにバラつきがあり、灘手地区が50.1%と最も高く、次いで上小鴨地区が50.0%という結果になっています。

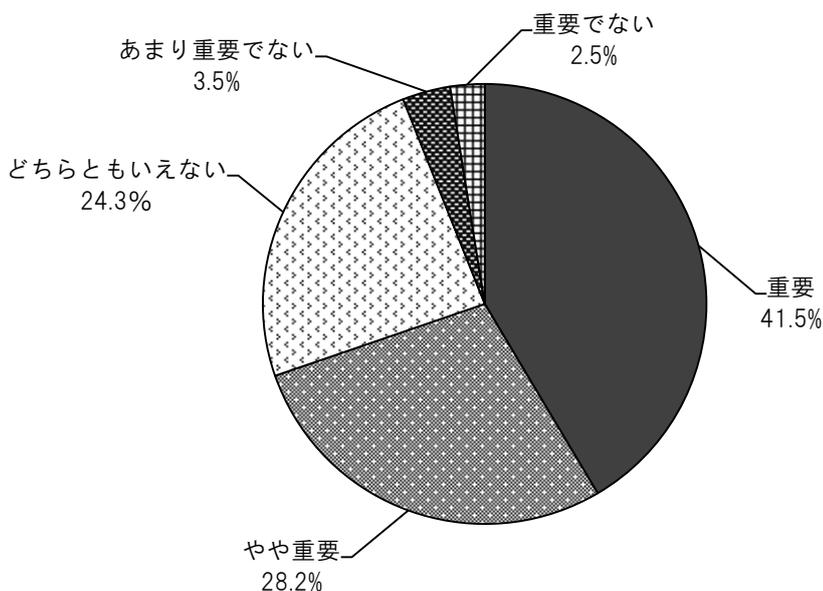
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1005人
上北条	3.6%	21.8%	14.5%	5.5%	54.6%	55人
上井	9.0%	21.3%	13.5%	10.1%	46.1%	178人
西郷	4.1%	21.7%	15.5%	4.1%	54.6%	97人
上灘	5.0%	20.2%	10.1%	6.7%	58.0%	119人
成徳	13.0%	29.0%	5.8%	4.4%	47.8%	69人
明倫	5.7%	15.7%	12.9%	8.6%	57.1%	70人
灘手	6.3%	43.8%	18.7%	6.2%	25.0%	16人
社	7.9%	29.4%	13.7%	3.9%	45.1%	102人
北谷	7.7%	38.5%	7.7%	7.7%	38.4%	26人
高城	8.1%	18.9%	16.2%	10.8%	46.0%	37人
小鴨	5.6%	30.4%	16.8%	6.4%	40.8%	125人
上小鴨	13.2%	36.8%	2.6%	5.3%	42.1%	38人
関金	4.1%	23.3%	16.4%	6.9%	49.3%	73人

問39-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は69.7%で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は30.3%という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が66.1%、女性が73.0%と、女性が高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
男	36.3%	29.8%	25.8%	4.5%	3.6%	計1047人 466人
女	45.3%	27.7%	22.8%	2.7%	1.5%	549人
性別不明	46.9%	15.6%	31.3%	3.1%	3.1%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も60%~70%台という結果になっています。

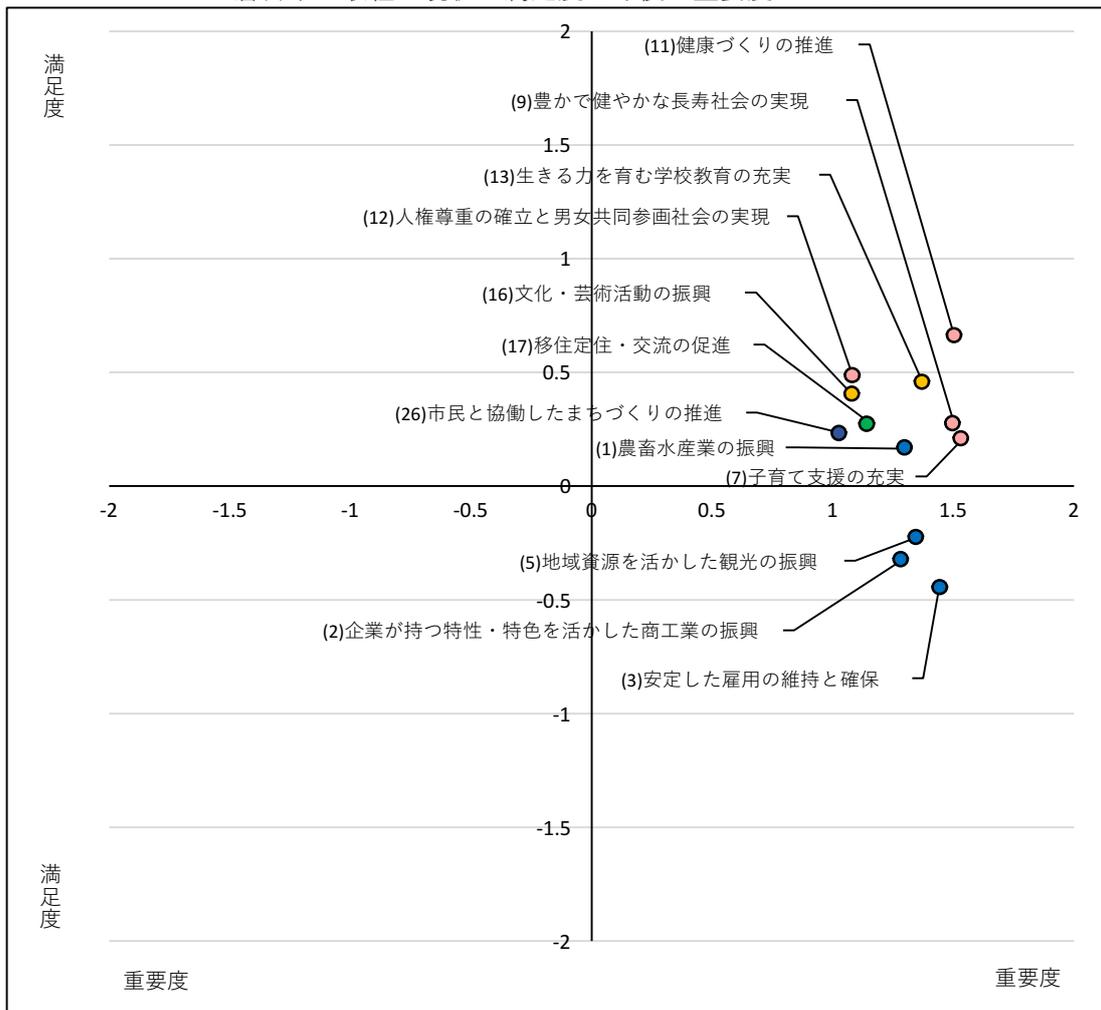
	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	
20~29	44.2%	27.9%	22.5%	2.7%	2.7%	計1014人 111人
30~39	39.3%	30.3%	25.5%	2.8%	2.1%	145人
40~49	37.9%	27.4%	26.3%	5.3%	3.1%	190人
50~59	45.5%	26.9%	20.0%	4.1%	3.5%	145人
60~69	42.2%	30.1%	23.1%	2.3%	2.3%	173人
70~	41.6%	28.8%	24.0%	3.6%	2.0%	250人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、60%～90%台と地区によってバラつきがあり、北谷地区が92.3%と最も高く、次いで灘手地区が87.5%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
						計997人
上北条	45.5%	20.0%	29.1%	3.6%	1.8%	55人
上井	39.7%	31.3%	23.5%	2.2%	3.3%	179人
西郷	41.7%	21.9%	33.3%	2.1%	1.0%	96人
上灘	35.9%	29.9%	27.4%	3.4%	3.4%	117人
成徳	49.2%	23.9%	22.4%	3.0%	1.5%	67人
明倫	30.4%	30.4%	23.2%	7.3%	8.7%	69人
灘手	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	16人
社	38.6%	36.6%	16.8%	6.0%	2.0%	101人
北谷	65.4%	26.9%	3.8%	3.9%	0.0%	26人
高城	36.1%	27.8%	27.8%	8.3%	0.0%	36人
小鴨	40.0%	34.4%	20.0%	3.2%	2.4%	125人
上小鴨	42.1%	29.0%	28.9%	0.0%	0.0%	38人
関金	59.7%	13.9%	25.0%	1.4%	0.0%	72人

倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について



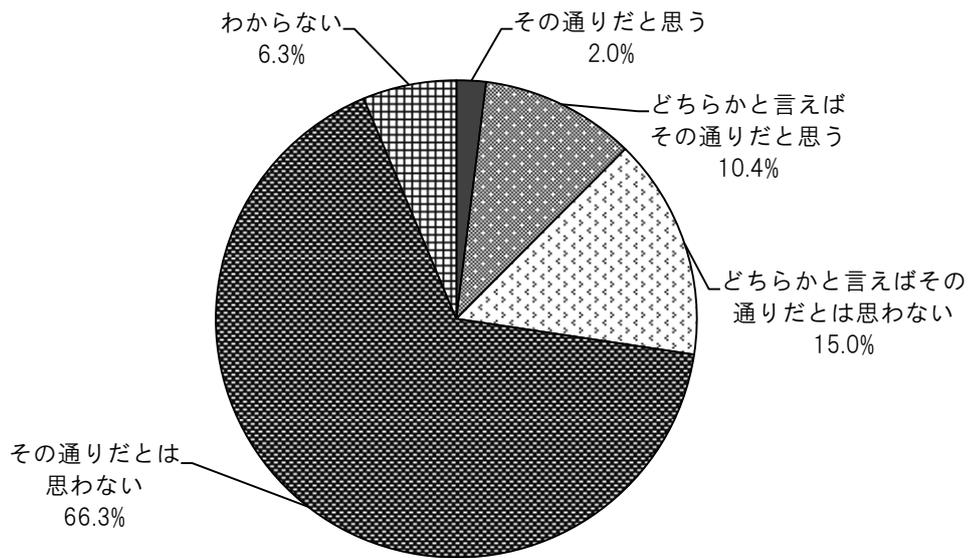
(4) 人権について

問40 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りだと思う
2. どちらかと言えばその通りだと思う
3. どちらかと言えばその通りだとは思わない
4. その通りだとは思わない
5. わからない

[全体]

「3. どちらかと言えばその通りとは思わない」「4. その通りとは思わない」と答えた人は81.3%（昨年83.5%）で、「1. その通りと思う」「2. どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は12.4%（昨年16.5%）という結果になっています。



[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が76.7%、女性が85.3%と女性のほうが高い結果となっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	わからない
男	2.9%	12.6%	13.6%	63.1%	7.8%
女	1.4%	8.5%	16.9%	68.4%	4.8%
性別不明	0.0%	9.1%	3.0%	78.8%	9.1%

計1040人
477人
563人
33人

[年代別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、多くの年代が80%台となっている一方、70歳以上の方は72.6%という結果になっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	わからない	
20～29	1.8%	7.2%	9.0%	73.9%	8.1%	計1035人 111人
30～39	1.4%	6.2%	8.3%	77.2%	6.9%	145人
40～49	0.5%	11.1%	12.6%	69.5%	6.3%	190人
50～59	2.1%	9.7%	16.0%	68.7%	3.5%	144人
60～69	2.8%	8.4%	15.1%	69.8%	3.9%	179人
70～	3.0%	15.8%	22.6%	50.0%	8.6%	266人

[地区別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、多くの地区で70～90%台という結果になっています。

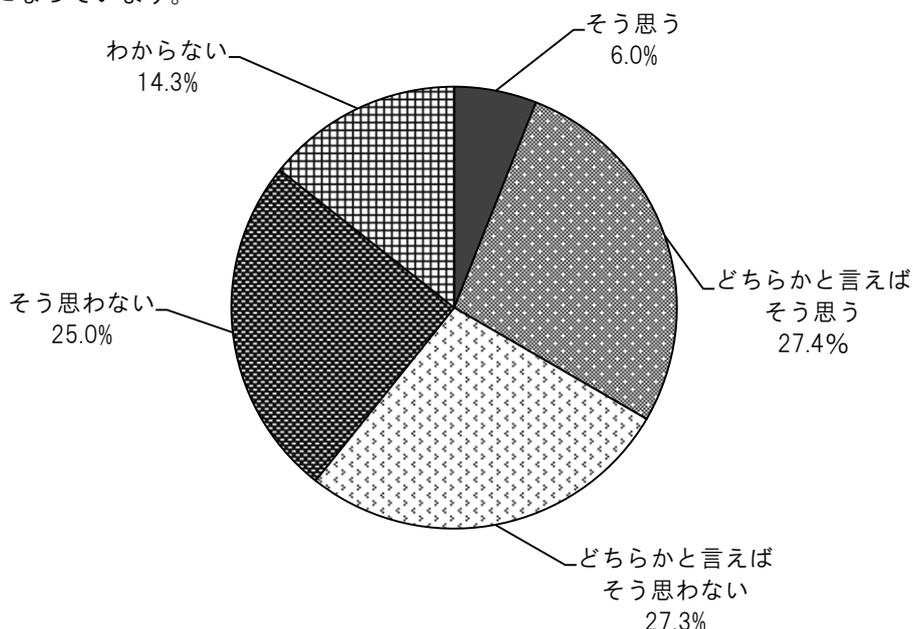
	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	わからない	
上北条	1.8%	5.4%	10.7%	80.4%	1.7%	計1017人 56人
上井	2.8%	10.5%	15.0%	65.6%	6.1%	180人
西郷	0.0%	7.2%	11.3%	73.2%	8.3%	97人
上灘	1.6%	14.9%	11.6%	62.0%	9.9%	121人
成徳	1.5%	14.7%	16.2%	63.2%	4.4%	68人
明倫	1.4%	9.8%	18.3%	60.6%	9.9%	71人
灘手	6.2%	12.5%	12.5%	68.8%	0.0%	16人
社	1.0%	11.7%	14.7%	66.7%	5.9%	102人
北谷	0.0%	15.4%	15.4%	65.4%	3.8%	26人
高城	5.1%	12.8%	10.3%	64.1%	7.7%	39人
小鴨	1.5%	9.3%	14.0%	69.8%	5.4%	129人
上小鴨	0.0%	7.9%	23.7%	63.1%	5.3%	38人
関金	5.4%	9.4%	21.6%	59.5%	4.1%	74人

問41 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は33.4%（昨年45.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は52.3%（昨年55.0%）という結果になっています。



[性別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が39.9%であるのに対し、女性が28.9%と男性のほうが高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1072人
男	8.0%	31.9%	25.2%	20.8%	14.1%	476人
女	4.6%	24.3%	29.7%	27.5%	13.9%	563人
性別不明	0.0%	21.2%	24.2%	36.4%	18.2%	33人

[年代別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、多くの世代で30%台となっていますが、20代は41.5%、50代は29.6%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1034人
20～29	9.0%	32.5%	23.4%	17.1%	18.0%	111人
30～39	7.0%	25.0%	19.4%	34.0%	14.6%	144人
40～49	4.7%	28.3%	28.8%	26.2%	12.0%	191人
50～59	4.8%	24.8%	31.0%	29.7%	9.7%	145人
60～69	3.9%	26.3%	30.7%	28.5%	10.6%	179人
70～	8.0%	30.7%	26.1%	16.3%	18.9%	264人

[地区別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、多くの地区が20～40%という結果になっています。

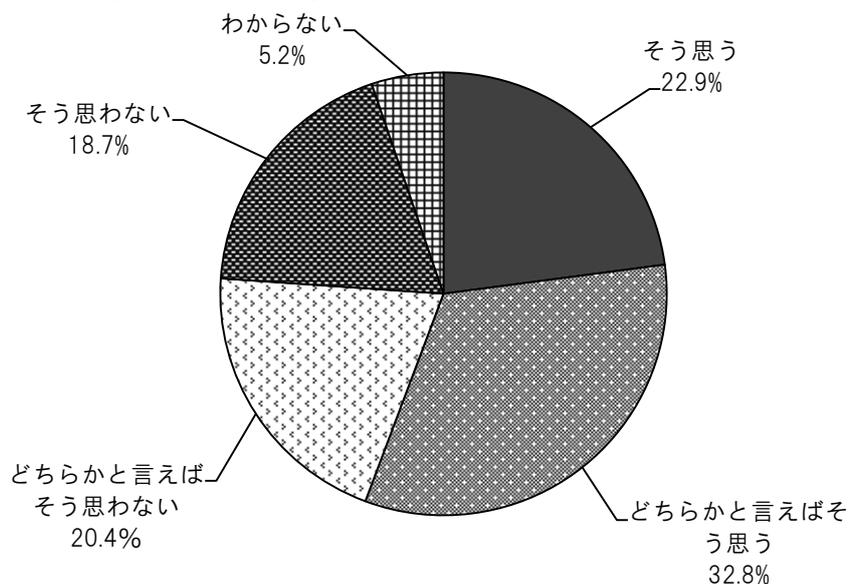
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1017人
上北条	8.9%	23.2%	28.6%	28.6%	10.7%	56人
上井	8.3%	24.3%	29.3%	28.2%	9.9%	181人
西郷	3.1%	34.0%	25.8%	23.7%	13.4%	97人
上灘	5.8%	21.5%	26.4%	23.2%	23.1%	121人
成徳	13.3%	23.5%	38.2%	13.2%	11.8%	68人
明倫	2.8%	28.2%	23.9%	26.8%	18.3%	71人
灘手	6.3%	37.5%	31.2%	12.5%	12.5%	16人
社	5.9%	34.3%	25.5%	24.5%	9.8%	102人
北谷	11.6%	11.5%	34.6%	26.9%	15.4%	26人
高城	10.2%	30.8%	15.4%	35.9%	7.7%	39人
小鴨	4.7%	30.2%	24.8%	21.7%	18.6%	129人
上小鴨	0.0%	37.9%	18.9%	21.6%	21.6%	37人
関金	4.0%	36.5%	29.7%	20.3%	9.5%	74人

問42 2人以上の世帯の方にお伺いします。あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は55.7%（昨年56.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は39.1%（昨年43.1%）という結果になっています。



[性別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、男性が63.1%、女性が51.0%と男性の方が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	24.5%	38.6%	18.2%	11.8%	6.9%	計918人 407人
女	22.2%	28.8%	21.3%	24.0%	3.7%	483人
性別不明	17.8%	25.0%	25.0%	28.6%	3.6%	28人

[年代別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、多くの年代が50%～60%台だったのに対し、50代が47.6%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	31.8%	23.5%	17.7%	23.5%	3.5%	計888人 85人
30～39	25.8%	39.1%	14.0%	16.4%	4.7%	128人
40～49	21.5%	29.9%	20.9%	23.2%	4.5%	177人
50～59	22.2%	25.4%	20.6%	26.2%	5.6%	126人
60～69	20.0%	35.5%	23.2%	18.7%	2.6%	155人
70～	24.0%	37.3%	20.3%	10.6%	7.8%	217人

[地区別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、50～70%台となっており、灘手地区は71.5%と最も高く、次いで高城地区が63.6%という結果になっています。

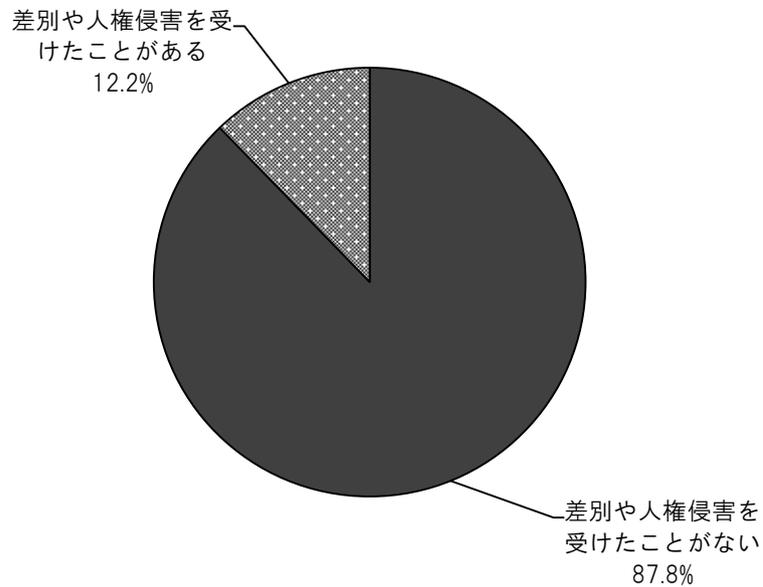
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	26.1%	26.1%	26.1%	15.2%	6.5%	計871人 46人
上井	27.6%	24.3%	19.1%	25.0%	4.0%	152人
西郷	23.9%	34.1%	21.6%	12.5%	7.9%	88人
上灘	18.1%	37.1%	20.0%	21.0%	3.8%	105人
成徳	32.1%	30.4%	16.1%	17.8%	3.6%	56人
明倫	13.0%	48.1%	9.3%	25.9%	3.7%	54人
灘手	28.6%	42.9%	21.4%	0.0%	7.1%	14人
社	23.0%	26.4%	27.6%	18.4%	4.6%	87人
北谷	20.9%	33.3%	33.3%	12.5%	0.0%	24人
高城	48.5%	15.1%	6.1%	27.3%	3.0%	33人
小鴨	20.0%	38.2%	20.0%	13.6%	8.2%	110人
上小鴨	20.6%	35.3%	26.5%	14.7%	2.9%	34人
関金	20.6%	39.7%	17.6%	16.2%	5.9%	68人

問43 あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。

1. 差別や人権侵害を受けたことがある
2. 差別や人権侵害を受けたことがない

[全体]

「1. 差別や人権侵害を受けたことがある」と答えた人は12.2%で、「2. 差別や人権侵害を受けたことがない」と答えた人は87.8%という結果になっています。



[性別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、男性が8.6%、女性が15.1%と女性の方が高い結果となっています。

	ある	ない	
			計1034人
男	8.6%	91.4%	467人
女	15.1%	84.9%	535人
性別不明	21.9%	78.1%	32人

[年代別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、多くの年代が10%台であるのに対し、70歳以上は6.9%という結果になっています。

	ある	ない	
			計907人
20～29	11.9%	88.1%	109人
30～39	16.0%	84.0%	144人
40～49	14.4%	85.6%	187人
50～59	14.9%	85.1%	141人
60～69	10.6%	89.4%	78人
70～	6.9%	93.1%	248人

[地区別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、7%~10%台という結果になっています。

	ある	ない	
			計981人
上北条	7.3%	92.7%	55人
上井	15.3%	84.7%	170人
西郷	10.6%	89.4%	94人
上灘	16.2%	83.8%	117人
成徳	16.7%	83.3%	66人
明倫	8.7%	91.3%	69人
灘手	13.3%	86.7%	15人
社	9.1%	90.9%	99人
北谷	11.5%	88.5%	26人
高城	11.1%	88.9%	36人
小鴨	10.5%	89.5%	124人
上小鴨	10.5%	89.5%	38人
関金	8.3%	91.7%	72人

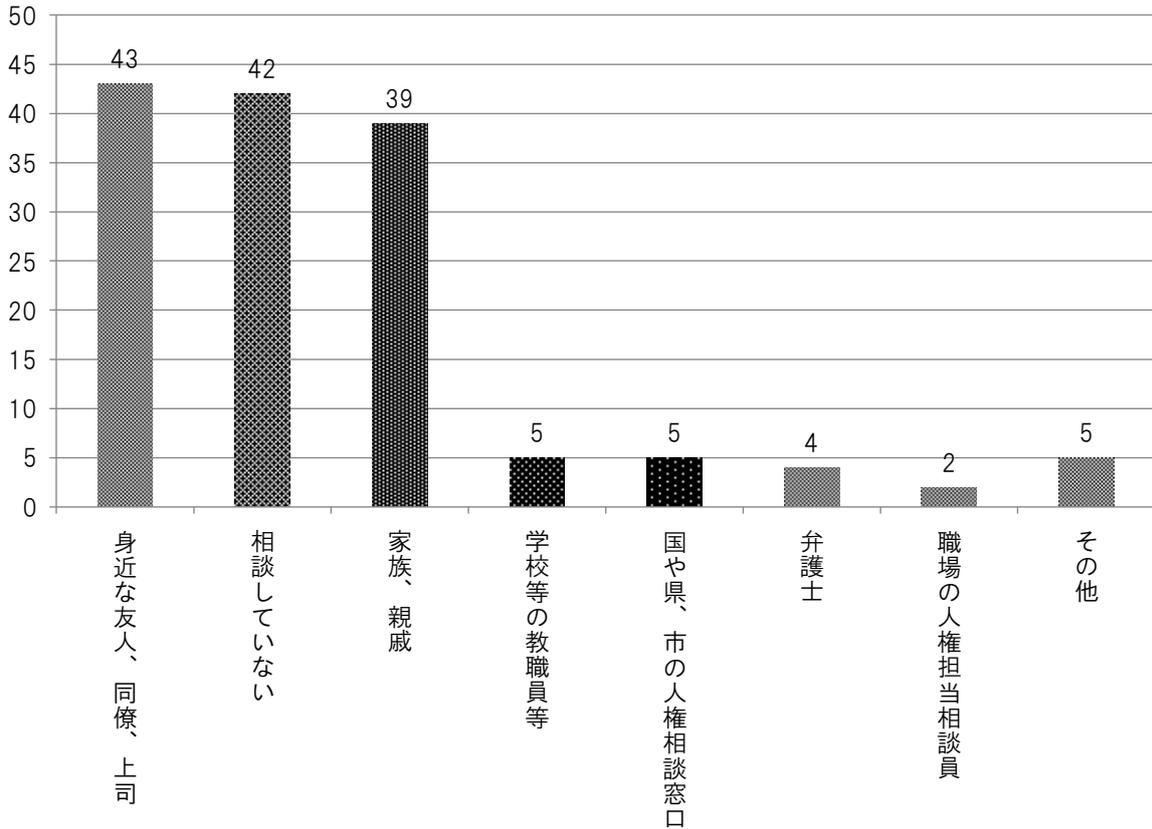
問43-② 受けたことがある場合、どのような人に相談しましたか。（複数回答可）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 身近な友人、同僚、上司 | 2. 家族、親戚 |
| 3. 職場の人権担当相談員 | 4. 学校等の教職員等 |
| 5. 弁護士 | 6. 国や県、市の人権相談窓口 |
| 7. 相談していない | 8. その他 |

[全体]

人権侵害を受けたことがある場合、どのような人に相談したかについては、延べ回答数145件中、「身近な友人、同僚、上司」との答えが43件、「相談していない」との答えが42件という結果となっています。

回答数



[性別]

人権侵害を相談した人については、男性は「相談していない」、女性は「身近な友人、同僚、上司に相談した」と答えた人が多い結果になっています。

	身近な友人、同僚、上司	家族、親戚	職場の人権担当相談員	学校等の教職員等	弁護士	国や県、市の人権相談窓口	相談していない	その他
男	22.7%	22.7%	0.0%	2.3%	4.6%	4.6%	38.6%	4.5%
女	34.0%	29.8%	1.1%	4.3%	2.1%	2.1%	23.4%	3.2%
性別不明	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	42.8%	0.0%

計145人
44人
94人
7人

[年代別]

人権侵害を相談した人については、年代ごとにバラつきが有り、30代、60代は「身近な友人、同僚、上司に相談した」と答えた人が多く、20代、40代の方は「家族、親戚」、50代、70歳以上の方は「相談していない」という結果になっています。

	身近な友人、同僚、上司	家族、親戚	職場の人権担当相談員	学校等の教職員等	弁護士	国や県、市の人権相談窓口	相談していない	その他	
20～29	17.7%	52.9%	0.0%	17.6%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	計136人 17人
30～39	46.4%	32.1%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	14.3%	3.6%	28人
40～49	28.1%	31.3%	3.1%	6.3%	3.1%	3.1%	25.0%	0.0%	32人
50～59	17.4%	21.7%	0.0%	0.0%	4.4%	4.4%	47.8%	4.3%	23人
60～69	45.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	25.0%	5.0%	20人
70～	31.2%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	43.8%	0.0%	16人

～ その他人権侵害を相談した人について ～

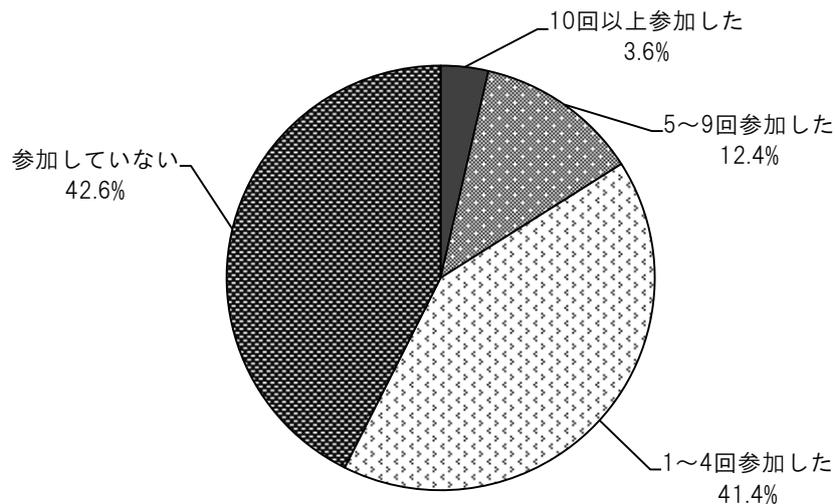
・ 倉吉市へメール
・ 当時海外在住だったため相談できなかった
・ 直接話し合い自分の意見を伝えた
・ 支援センターの人

問44 あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。

1. 10回以上参加した
2. 5～9回参加した
3. 1～4回参加した
4. 参加していない

[全体]

「1. 10回以上参加した」「2. 5～9回参加した」「3. 1～4回参加した」と答えた人は57.4%で、「4. 参加していない」と答えた人は42.6%という結果になっています。



[性別]

過去5年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことがある人は、男性が56.5%、女性が58.4%と男女間で大きな差はみられませんでした。

	10回以上 参加した	5~9回 参加した	1~4回 参加した	参加して いない	
					計1039人
男	4.6%	14.0%	37.9%	43.5%	478人
女	3.0%	11.4%	44.0%	41.6%	561人
性別不明	0.0%	9.1%	45.5%	45.4%	33人

[年代別]

過去5年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことがある人は、年代ごとにバラつきがあり、60代は69.5%と高く、次いで50代と40代がともに63.4%となっており、20代は35.1%という結果になっています。

	10回以上 参加した	5~9回 参加した	1~4回 参加した	参加して いない	
					計1034人
20~29	1.8%	2.7%	30.6%	64.9%	111人
30~39	2.7%	9.0%	34.5%	53.8%	145人
40~49	3.1%	16.8%	43.5%	36.6%	191人
50~59	3.4%	16.6%	43.4%	36.6%	145人
60~69	7.3%	13.6%	48.6%	30.5%	177人
70~	2.7%	13.2%	41.1%	43.0%	265人

[地区別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、40%~70%台とバラつきがあり、高城地区は76.9%と最も高く、次いで北谷地区が75.0%という結果になっています。

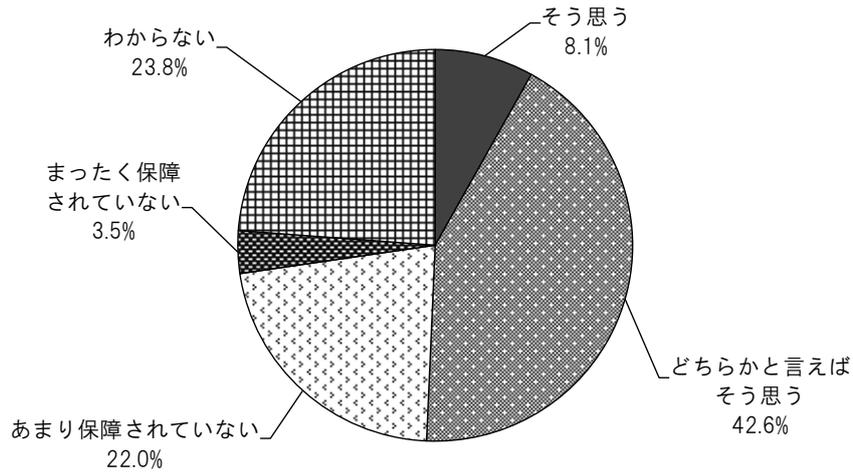
	10回以上 参加した	5~9回 参加した	1~4回 参加した	参加して いない	
					計1017人
上北条	1.8%	16.1%	33.9%	48.2%	56人
上井	5.0%	9.5%	39.7%	45.8%	179人
西郷	4.1%	15.5%	34.0%	46.4%	97人
上灘	2.5%	5.7%	34.4%	57.4%	122人
成徳	2.9%	10.3%	32.4%	54.4%	68人
明倫	1.4%	7.0%	43.7%	47.9%	71人
灘手	6.3%	18.8%	43.7%	31.2%	16人
社	1.0%	6.9%	42.1%	50.0%	102人
北谷	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	28人
高城	12.8%	20.5%	43.6%	23.1%	39人
小鴨	3.9%	17.2%	53.1%	25.8%	128人
上小鴨	10.5%	18.4%	50.0%	21.1%	38人
関金	1.4%	19.2%	49.3%	30.1%	73人

問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. あまり保障されていない
4. まったく保障されていない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は50.7%で、「3. あまり保障されていない」「4. まったく保障されていない」と答えた人は25.5%という結果になっています。



[性別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、男性が56.1%、女性が47.5%と男性の方が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまり保障されていない	まったく保障されていない	わからない	
						計1070人
男	10.7%	45.4%	19.7%	3.6%	20.6%	476人
女	6.1%	41.4%	23.9%	2.4%	26.2%	561人
性別不明	6.1%	24.2%	24.2%	18.2%	27.3%	33人

[年代別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、多くの年代で40%~50%台であるのに対し、20代で60.9%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまり保障されていない	まったく保障されていない	わからない	
						計1032人
20~29	13.6%	47.3%	11.8%	6.4%	20.9%	110人
30~39	7.6%	48.6%	22.9%	4.2%	16.7%	144人
40~49	7.4%	49.2%	22.5%	3.1%	17.8%	191人
50~59	9.0%	38.9%	24.3%	4.9%	22.9%	144人
60~69	6.8%	40.1%	26.0%	2.8%	24.3%	177人
70~	7.1%	37.2%	22.6%	0.8%	32.3%	266人

[地区別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、40～60%台という結果になっています。

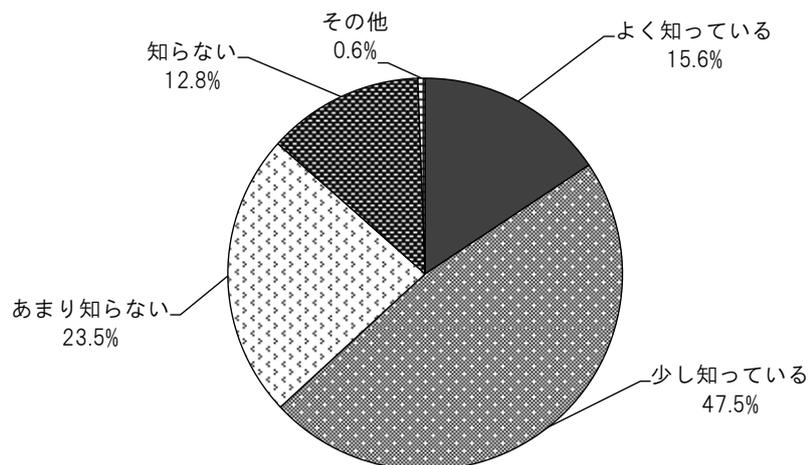
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	あまり保障 されていない	まったく保障 されていない	わからない	
上北条	7.1%	42.9%	25.0%	5.4%	19.6%	計1013人 56人
上井	12.3%	43.6%	21.2%	3.3%	19.6%	179人
西郷	6.2%	41.7%	20.8%	2.1%	29.2%	96人
上灘	5.8%	38.8%	19.8%	5.0%	30.6%	121人
成徳	14.5%	46.4%	15.9%	4.4%	18.8%	69人
明倫	8.5%	39.4%	22.5%	1.4%	28.2%	71人
灘手	0.0%	56.3%	25.0%	6.2%	12.5%	16人
社	8.9%	43.6%	23.8%	3.9%	19.8%	101人
北谷	10.7%	53.6%	14.3%	7.1%	14.3%	28人
高城	5.4%	54.1%	10.8%	0.0%	29.7%	37人
小鴨	7.0%	43.0%	24.2%	2.4%	23.4%	128人
上小鴨	7.9%	39.5%	31.6%	2.6%	18.4%	38人
関金	8.2%	39.8%	21.9%	2.7%	27.4%	73人

問46 あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実についてどのくらい知っていますか。

1. よく知っている
2. 少し知っている
3. あまり知らない
4. 知らない
5. その他

[全体]

「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた人は63.1%で、「3. あまり知らない」「4. 知らない」と答えた人は36.3%という結果になっています。



〔性別〕

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、男性が63.7%、女性が63.4%と男女間で大きな差はみられませんでした。

	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	その他	
男	18.6%	45.1%	23.4%	12.7%	0.2%	計1066人 474人
女	13.4%	50.0%	23.6%	11.9%	1.1%	560人
性別不明	12.5%	46.9%	12.5%	28.1%	0.0%	32人

〔年代別〕

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、多くの年代で50～60%台であるのに対し、50代で70.3%という結果になっています。

	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	その他	
20～29	13.7%	41.8%	22.7%	21.8%	0.0%	計1029人 110人
30～39	8.9%	43.1%	28.8%	19.2%	0.0%	146人
40～49	15.4%	48.7%	23.8%	11.6%	0.5%	189人
50～59	17.2%	53.1%	20.7%	9.0%	0.0%	145人
60～69	15.4%	50.3%	22.9%	9.1%	2.3%	175人
70～	20.8%	47.7%	22.0%	8.7%	0.8%	264人

〔地区別〕

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、50%～80%台と地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区は84.3%と最も高く、次いで成徳地区が79.0%という結果になっています。

	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	その他	
上北条	16.3%	58.2%	18.2%	7.3%	0.0%	計1004人 55人
上井	13.6%	42.1%	26.7%	16.5%	1.1%	176人
西郷	10.3%	45.4%	27.8%	15.5%	1.0%	97人
上灘	10.7%	41.8%	28.7%	18.8%	0.0%	122人
成徳	21.7%	46.4%	21.7%	10.2%	0.0%	69人
明倫	13.1%	47.8%	24.6%	14.5%	0.0%	69人
灘手	20.0%	53.4%	13.3%	13.3%	0.0%	15人
社	17.6%	44.1%	25.5%	11.8%	1.0%	102人
北谷	10.7%	64.3%	21.4%	3.6%	0.0%	28人
高城	31.6%	47.4%	13.1%	7.9%	0.0%	38人
小鴨	20.2%	52.4%	17.7%	8.1%	1.6%	124人
上小鴨	21.1%	63.2%	10.4%	5.3%	0.0%	38人
関金	18.3%	50.7%	18.3%	11.3%	1.4%	71人

～ 同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実について知っているかという質問に対してその他の意見 ～

・30年前くらいのことは理解している。
・この問題を誰が考えたのか知りたいです。こういう質問をすること自体がおかしいです。部落の方が知ったらかわいそうです。立腹の限りの愚問です。今少し考えてみてください、人類皆平等ですよ！
・歴史は知っているが、差別の現状を目にする機会がない。
・被差別部落のことを知らない方が差別が起きないと思う。

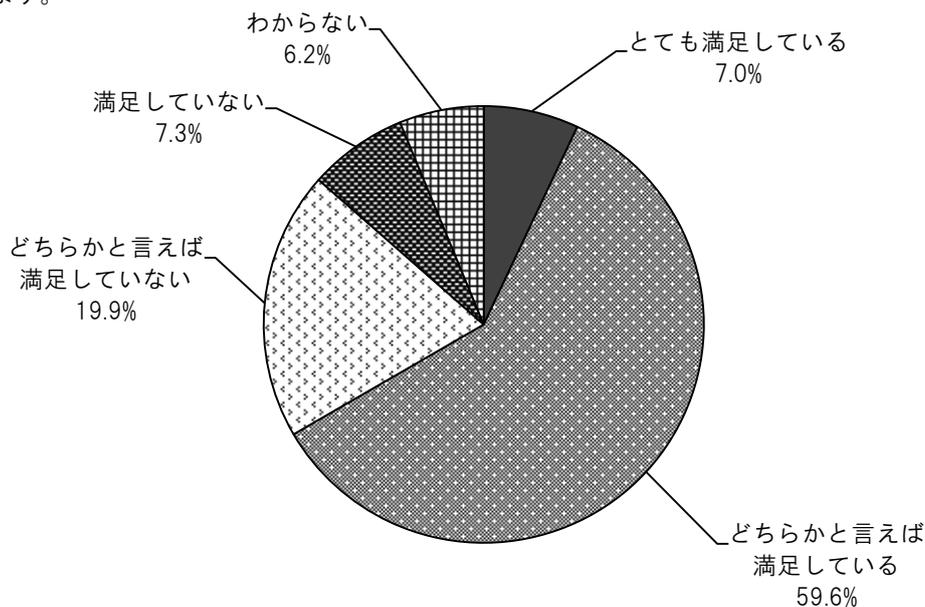
(5) 生活に関する総合満足度について

問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば満足していない
4. 満足していない
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は66.6%で、「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」と答えた人は27.2%という結果になっています。



[性別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、男性が65.7%、女性が69.9%と女性がやや高い結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば満足していない	不満である	わからない	
男	7.3%	58.4%	20.0%	8.5%	5.8%	計1081人
女	7.3%	62.6%	18.5%	5.8%	5.8%	481人
性別不明	0.0%	33.3%	33.3%	18.2%	15.2%	567人
						33人

[年代別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、多くの年代で60～70%台となっていますが、20代は55.8%という結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
20～29	10.8%	45.0%	25.2%	10.8%	8.1%	計1043人 111人
30～39	10.3%	56.8%	20.5%	8.9%	3.4%	146人
40～49	7.9%	57.6%	20.9%	8.4%	5.2%	191人
50～59	7.6%	62.8%	19.3%	9.0%	1.4%	145人
60～69	4.5%	65.4%	18.4%	4.5%	7.3%	179人
70～	5.5%	66.8%	15.9%	4.1%	7.7%	271人

[地区別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、多くの地区で50%～70%台という結果になっています。

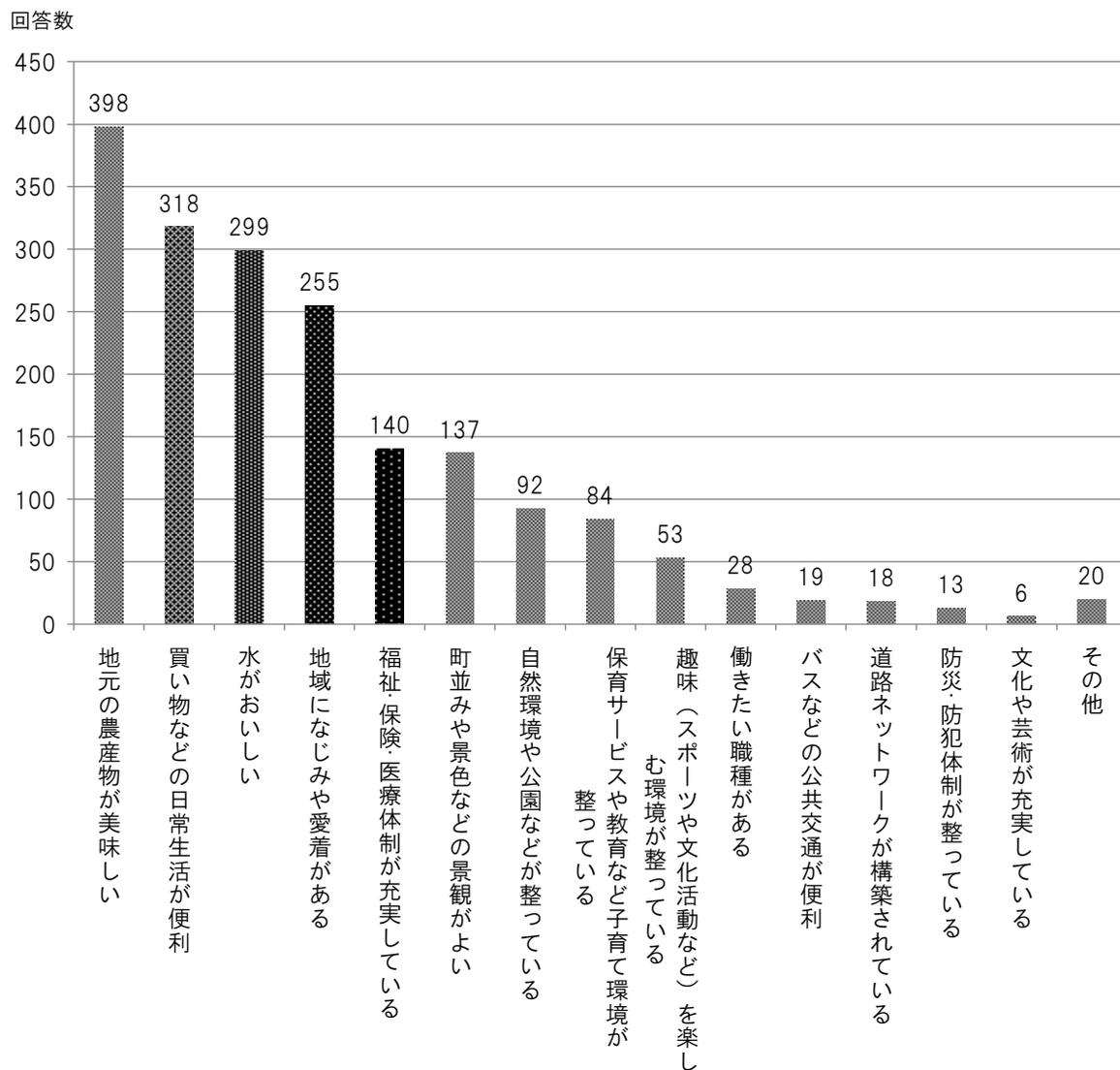
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
上北条	7.2%	57.2%	19.6%	7.1%	8.9%	計1016人 56人
上井	10.0%	63.3%	15.6%	8.3%	2.8%	180人
西郷	5.2%	63.9%	14.4%	9.3%	7.2%	97人
上灘	9.0%	57.4%	18.9%	7.4%	7.3%	122人
成徳	14.5%	65.2%	7.3%	7.2%	5.8%	69人
明倫	4.2%	58.3%	30.6%	0.0%	6.9%	72人
灘手	0.0%	60.0%	26.7%	6.7%	6.6%	15人
社	4.8%	65.4%	19.2%	7.7%	2.9%	104人
北谷	10.7%	50.0%	21.5%	10.7%	7.1%	28人
高城	5.4%	59.5%	21.6%	2.7%	10.8%	37人
小鴨	8.7%	59.5%	21.4%	5.6%	4.8%	126人
上小鴨	0.0%	63.2%	23.7%	10.5%	2.6%	38人
関金	2.8%	51.4%	19.4%	11.1%	15.3%	72人

問47-② 問47で1または2を選んだ人 その理由はなんですか。3つまで選んで回答してください。

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1. 地元の農産物がおいしい | 2. 買い物などの日常生活が便利 |
| 3. 働きたい職種がある | 4. 保育サービスや教育など子育て環境が整っている |
| 5. 福祉・保険・医療体制が充実している | 6. 趣味（スポーツや文化活動）を楽しむ環境が整っている |
| 7. 文化や芸術が充実している | 8. 水が美味しい |
| 9. 町並みや景色などの景観がよい | 10. 自然環境や公園などが整っている |
| 11. 防災・防犯体制が整っている | 12. 道路ネットワークが構築されている |
| 13. バスなどの公共交通機関が便利 | 14. 地域になじみや愛着がある |
| 15. その他 | |

[全体]

倉吉市の生活に満足している人の理由については、延べ回答数1,880件中、「地元の農産物が美味しい」との答えが398件、「買い物などの日常生活が便利」と答えが318件という結果となっています。



～ 倉吉市の生活に満足している主な理由以外のその他の理由について ～

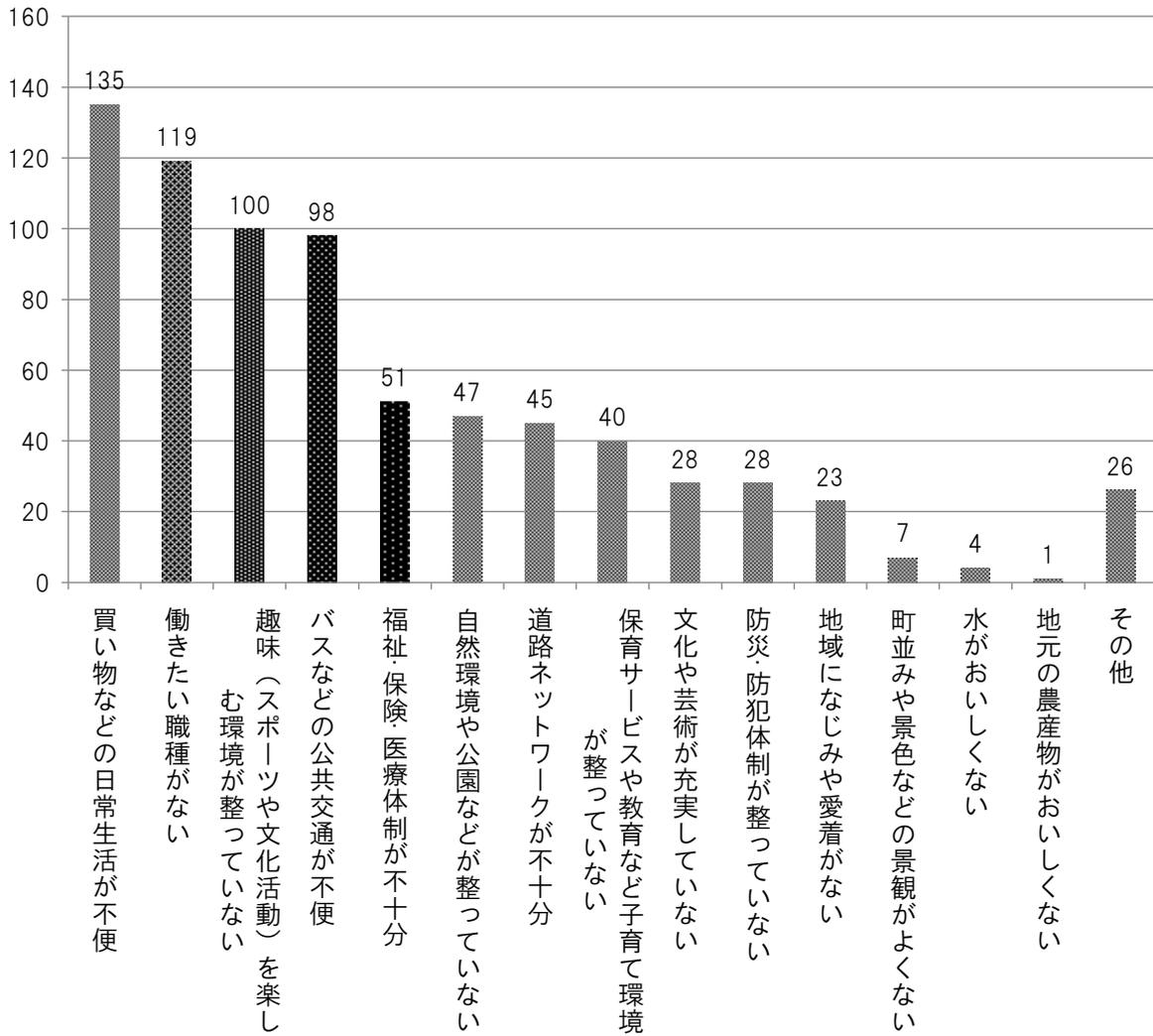
・長年住んでいて住み慣れているから	・平和
・普通に生活する分には何も困っていないから	・道路の混雑が少ない
・人口が少ないから	・住み慣れているから
・知人が多いから	・コンパクトな町で暮らしやすい
・人が優しい	・不便を感じない
・いいところもないが悪ところもない	・欲を出さなければちょうどいい環境
・今は不便だと思うところがない	・治安がいい
・天災や凶悪犯罪などがなく安全・安心な町です	・親の近くに住んでいるから
・仕事できている。家族でそれなりに生活できているから	

問47-③ 問47で3または4を選んだ人 その理由はなんですか。3つまで選んで回答してください。	
1. 地元の農産物がおいしくない	2. 買い物などの日常生活が不便
3. 働きたい職種がない	4. 保育サービスや教育など子育て環境が整っていない
5. 福祉・保険・医療体制が不十分	6. 趣味（スポーツや文化活動）を楽しむ環境が整っていない
7. 文化や芸術が充実していない	8. 水がおいしくない
9. 町並みや景色などの景観がよくない	10. 自然環境や公園などが整っていない
11. 防災・防犯体制が整っていない	12. 道路ネットワークが不十分
13. バスなどの公共交通機関が不便	14. 地域になじみや愛着がない
15. その他	

[全体]

倉吉市の生活に満足していない人の理由については、延べ回答数752件中、「買い物などの日常生活が不便」との答えが135件、「働きたい職種がない」との答えが119件という結果となっています。

回答数



～ 倉吉市の生活に満足していない主な理由以外のその他の理由について ～

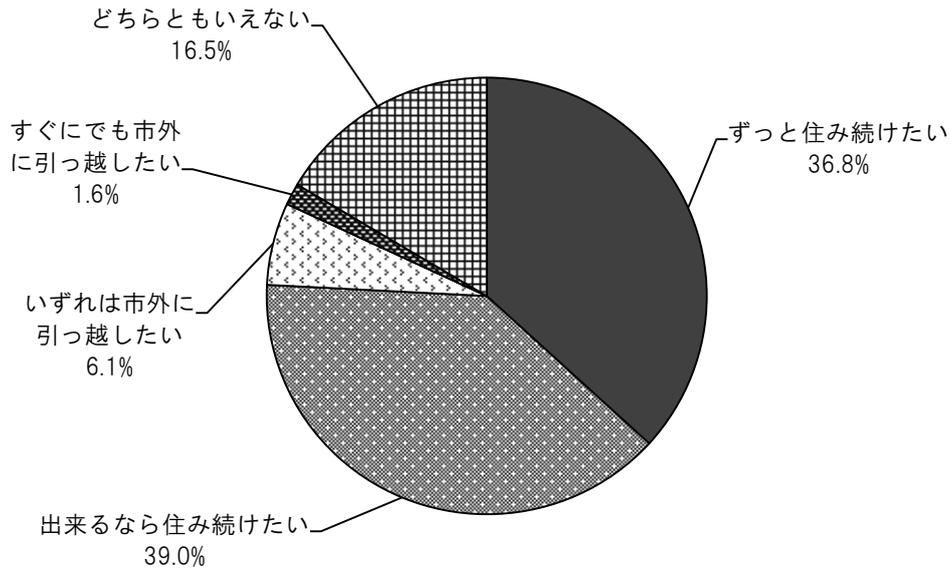
・公民館活動、女性部活動はなくてよい。	・国保の保険料が高い。
・税金が高い。	・中山間地域と河北地域の差が激しい。
・初動が遅い。	・税金が高い。
・遊ぶスポットが少ない。	・人間性。
・県外への交通が不便。	・街灯が少ない。
・住民税が高い。	
・児童クラブが午後6時半までしかやっていない。	
・行政やそれに関する人が悪い。他市から引っ越す際に聞いていたとおり。	
・家族の中に障がい者がいるが、近所に相談する相手がない。	
・子どもたちや家族で遊ぶ場所がない。子どもたちの楽しみがない。	
・周辺の町と比較しても、福利厚生などの部分の手厚さが足りない。	
・賃金が安い、40代男性の就職先が限られている。	
・活気や刺激がない。ホテイ堂、ダイエーなど旧市内から周遊しながらショッピングする建物が消えたこと。	

問48 あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。

1. ずっと住み続けたい
2. 出来るなら住み続けたい
3. いずれは市外に引っ越したい
4. すぐにでも市外に引っ越したい
5. どちらともいえない

[全体]

「1. ずっと住み続けたい」「2. 出来るなら住み続けたい」と答えた人は75.8%で、「3. いずれは市外に引っ越したい」「4. すぐにでも市外に引っ越したい」と答えた人は7.7%という結果になっています。



[性別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、男性が79.5%、女性が74.9%と男性がやや高い結果になっています。

	ずっと住み続けたい	出来るなら住み続けたい	いずれは市外に引っ越したい	すぐにでも市外に引っ越したい	どちらともいえない	
男	39.0%	40.5%	5.0%	1.3%	14.2%	計1072人 477人
女	36.7%	38.2%	6.4%	1.8%	16.9%	561人
性別不明	11.8%	32.4%	17.6%	2.9%	35.3%	34人

[年代別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、65～69歳は86.4%、70歳以上は87.3%と高く、20代は60.4%と低い結果になっています。

	ずっと 住み続けたい	出来るなら 住み続けたい	いずれは 市外に 引っ越したい	すぐにでも 市外に 引っ越したい	どちらともいえ ない	
						計1034人
20～29	12.6%	47.7%	15.3%	3.6%	20.7%	111
30～39	19.3%	50.3%	10.3%	2.1%	17.9%	145
40～49	25.9%	43.4%	9.0%	1.1%	20.6%	189
50～59	37.5%	40.3%	4.2%	0.0%	18.1%	144
60～69	47.5%	39.0%	1.1%	1.1%	11.3%	177
70～	59.7%	27.6%	0.7%	1.1%	10.8%	268

[地区別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、多くの地区で60%～80%台という結果になっています。

	ずっと 住み続けたい	出来るなら 住み続けたい	いずれは 市外に 引っ越したい	すぐにでも 市外に 引っ越したい	どちらともいえ ない	
						計1006人
上北条	37.5%	35.7%	5.4%	1.8%	19.6%	56人
上井	37.2%	35.0%	11.1%	2.8%	13.9%	180人
西郷	20.6%	50.5%	5.2%	0.0%	23.7%	97人
上灘	32.5%	43.3%	6.7%	2.5%	15.0%	120人
成徳	37.7%	40.6%	5.8%	1.4%	14.5%	69人
明倫	40.8%	28.2%	4.2%	1.4%	25.4%	71人
灘手	33.3%	46.7%	6.7%	0.0%	13.3%	15人
社	42.3%	38.5%	1.9%	1.9%	15.4%	104人
北谷	39.3%	39.3%	10.7%	3.6%	7.1%	28人
高城	60.0%	25.7%	0.0%	0.0%	14.3%	35人
小鴨	41.9%	39.5%	4.9%	0.8%	12.9%	124人
上小鴨	28.9%	50.0%	5.3%	0.0%	15.8%	38人
関金	42.0%	39.1%	2.9%	1.5%	14.5%	69人

問48-② 問48で3または4を選んだ人 その理由はなんですか。差し支えなければ教えてください。

～ 倉吉市に住み続けたくない理由について ～

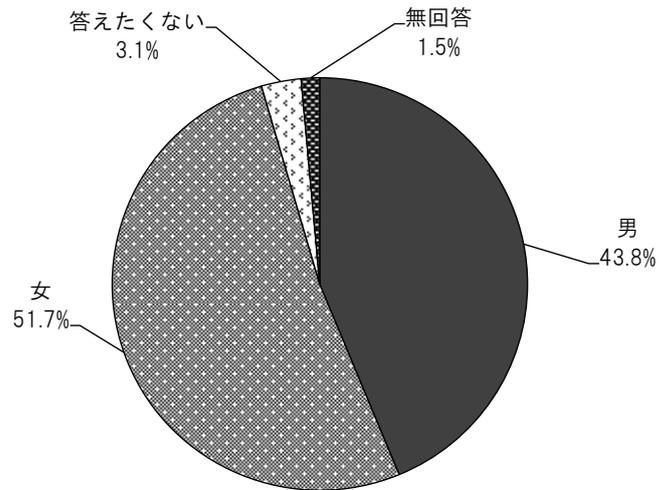
・医療体制の不備、バス等公共交通が不便。
・地元が八頭町なのでそちらに帰りたい。転勤が伴うため、市内にずっと住めない。
・所得税など税金が高い。商業施設が少なく、欲しいときにほしいものが手に入らないし、新製品の入荷が遅い。遊ぶところがない。
・車を運転できるうちはいいが、運転に不安が出来たときはモビリティに問題がある。県外へのアクセスも悪い。
・働きたいと思う職種や企業もなく、休日には出かけたい場所もないため。公共交通機関も十分ではないため市街に出たり、大きな都市に出ることも難しいため。
・商業施設が少なく、日々のストレスを発散しにくい。賃金が低く、雇用職種も少ないため働きづらい。
・倉吉に住んでいてもいいことがあまりない。
・経済発展がない。愛着もなく、全てが中途半端。
・企業がないから。

<ul style="list-style-type: none"> ・家同士の付き合いが鬱陶しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・冬の大雪。若いときは雪かきできるが、年を取ったら無理。メインの道路は除雪して下さるが、脇道や除雪した後の玄関の雪だまりがひどい。自力で雪かきするしかない。移動の手段も自家用車しかないため、運転できなくなったらと思うと利便性の高い都市部で生活していきたいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉の人が好きではない。何度も引っ越しているが、一番ひどい人柄の人が多。挨拶しない、無視、声は大きい、言葉遣いが悪いなど。
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の働きたい職場がない。買い物をする場所や飲食店が限定される。結婚する場合も出会いがない。
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと支援の多いところに移りたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすいが娯楽がない。
<ul style="list-style-type: none"> ・就職するため。
<ul style="list-style-type: none"> ・年を取ったら不便。交通の便が悪いので、免許を返納したら何も出来ない。
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ばかりになって、若い人たちが住むところあまりなく、町が死んでいるようだから。
<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いや支え合いが無い。
<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態次第で、東京の娘夫婦のところへ行かなければならない。
<ul style="list-style-type: none"> ・希望がなかなか叶わない。民度が変わらない限り爽やかな町にはなりません。
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事が無い、あっても給料が安い。
<ul style="list-style-type: none"> ・県外から越してきたが、魅力が無い。遊ぶところも無く活気もないところだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・地元に戻るか検討中（鳥取県内）。
<ul style="list-style-type: none"> ・つまらない。県外に出たい。
<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代（20代）からすると、多様な人々との交流する機会が欲しい。また、就きたい職がない。
<ul style="list-style-type: none"> ・退職後は便利な都会に住もうかと思っている。今はいいが、仕事をしなくなったら毎日平凡な暮らしになってしまいそうなので。
<ul style="list-style-type: none"> ・行政が悪い。市役所、県立・市立病院、警察、税務署、教員。言葉遣いから処理の仕方から何かにつけて傲慢。当たり前なのが通用しない。逆ギレして問題をすり替えてくる（たいしたことでもないのに）。処理を間違えてもごまかす、脅してくる（税関係の処理間違いなど。当たり前の仕事をしていない）。戸籍の文字間違い、固定資産税の過剰徴収、市民税の処理間違い…数々あり腹立たしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・市民税が高い。高齢者向けの施設・サービスの受け皿が少なく選択できる場が限られている。
<ul style="list-style-type: none"> ・市外の方が収入がいいため。
<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー以外の乗り物が不便で町に出られない。近所が冷たい。
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自立して夫婦2人の生活になれば、倉吉にこだわらず県外移住も考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・人間性。
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事がない。店が閉まってばかりで景観が悪い。子どもの遊ぶ場所が少なすぎる（公園や室内で遊ぶ場所）。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしにくい。
<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ場所も大型デパートもない。必要ない店ばかりどんどん建つ。
<ul style="list-style-type: none"> ・米子市か松江市に住みたいから。
<ul style="list-style-type: none"> ・健康で夢が持てる環境があるから。人生の終わりは満たされたことに感謝したいから。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援がもっと充実しているところがあるだろうから。
<ul style="list-style-type: none"> ・住民税が高い。他の市町村と比較して補助金等が少ない。
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になっても移動手段が車なのは不便。バス、電車、タクシーをもっと使いやすく。
<ul style="list-style-type: none"> ・特に親戚もおらず、家族の定年退職後は住み続ける理由がないため。

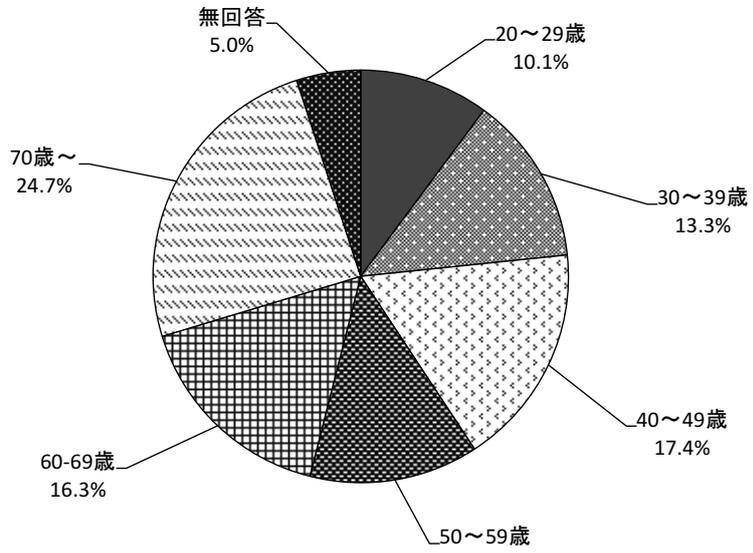
・公共交通が充実していない。買い物するのに不便。
・元々倉吉の人間ではなかったから。
・子どもに幅広く教育を受けさせたいため（例えばTOEICを受けるのも大変、習い事の種類も少ない）。
・免許が無い人にとって公共交通が少ないのは不便。せめて100円バスのような安価な物が欲しい。
・山が好きなので、大山の近くに住みたい。
・高齢の両親の近くに住みたいから。
・親が近くにいない環境で子育てするのに不安感があるため（親は米子市在住）。
・湯梨浜町などは税金が安いと聞きました。いずれ家を建てることを考えると、安い方に建てようと思います。倉吉市も安くなれば。
・町としての魅力がない。
・公共交通の便が悪い。高齢者が多く、若い人たちの負担が大きい。介護保険料や住民税の価格など。
・実家が県外のため。
・車がないと生活できないから。
・いろいろな土地の人や環境に触れてみたい。
・若者が楽しめる環境が無いため。
・大きな商業施設や子どもと遊べる施設が欲しい。米子や鳥取に比べて不便。
・高齢な為、子どもの住んでいる県外に行く予定。
・元々県外から子育て、奨学金返済で帰ってきており、5年過ぎたら帰る予定なので。
・子育てが終われば、生まれ育った土地へ戻りたい。

Ⅲ 集計分析結果

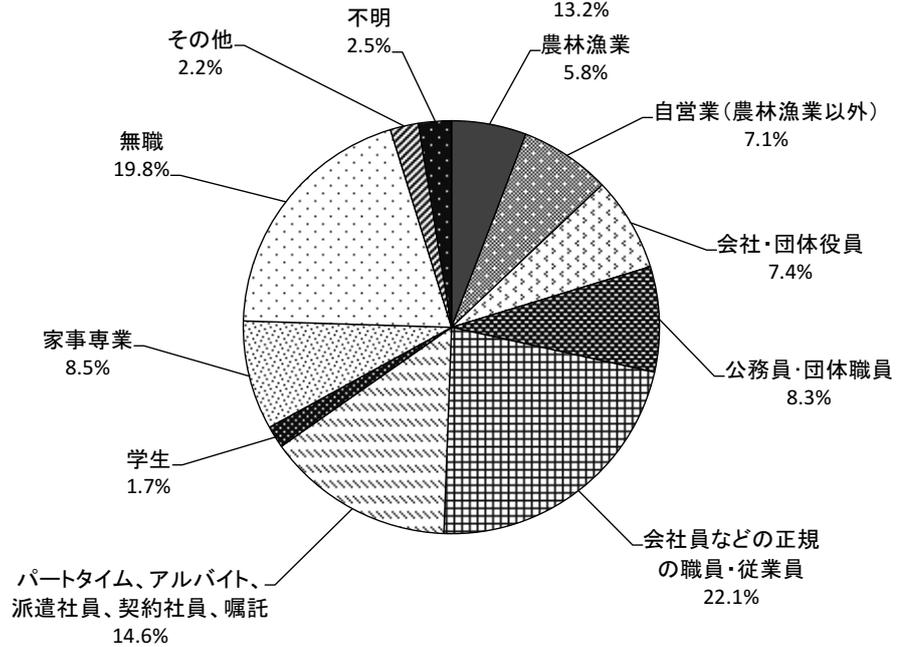
2 調査回答者の属性
問49 性別構成



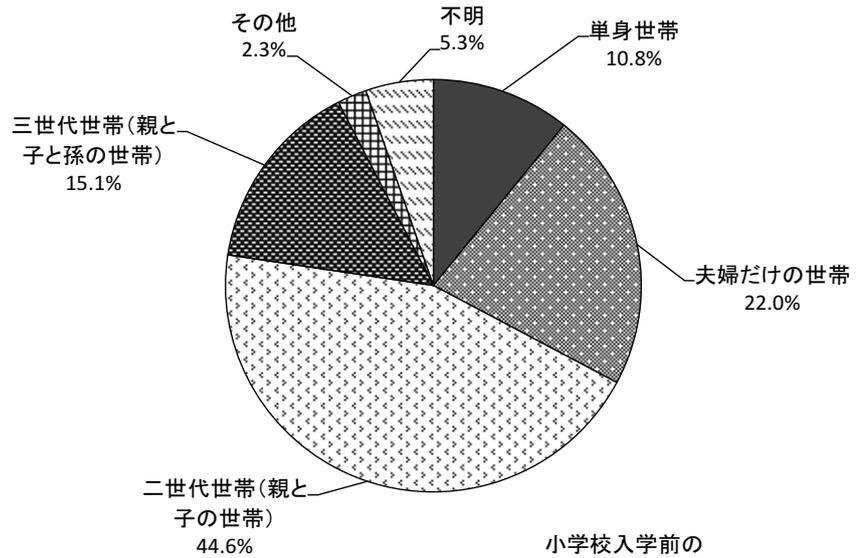
問50 年齢構成



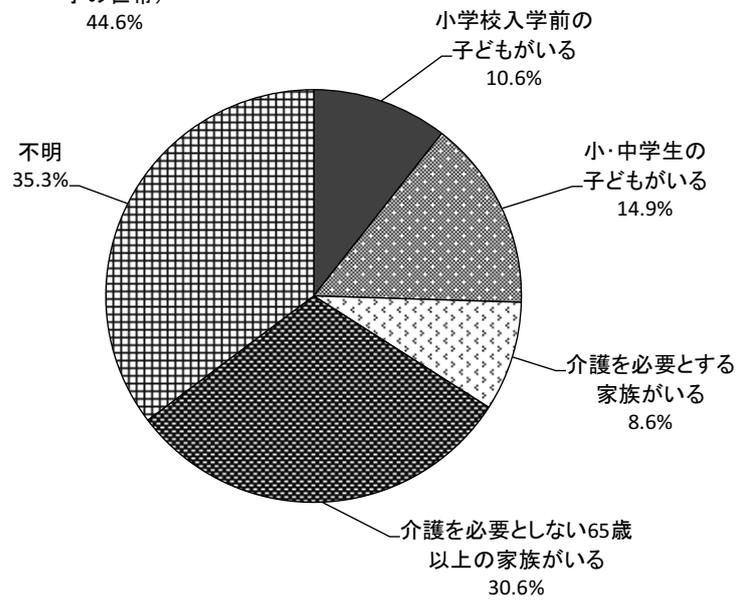
問51 職業構成



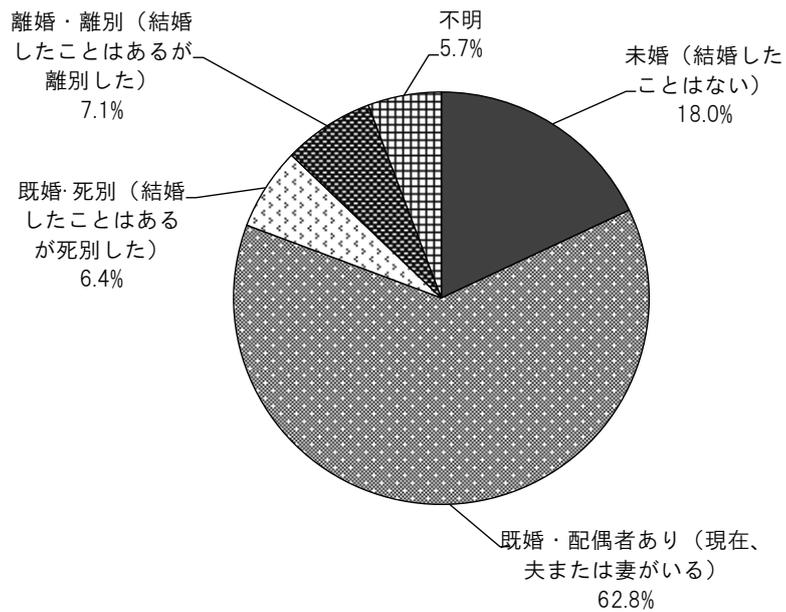
問52 家族構成



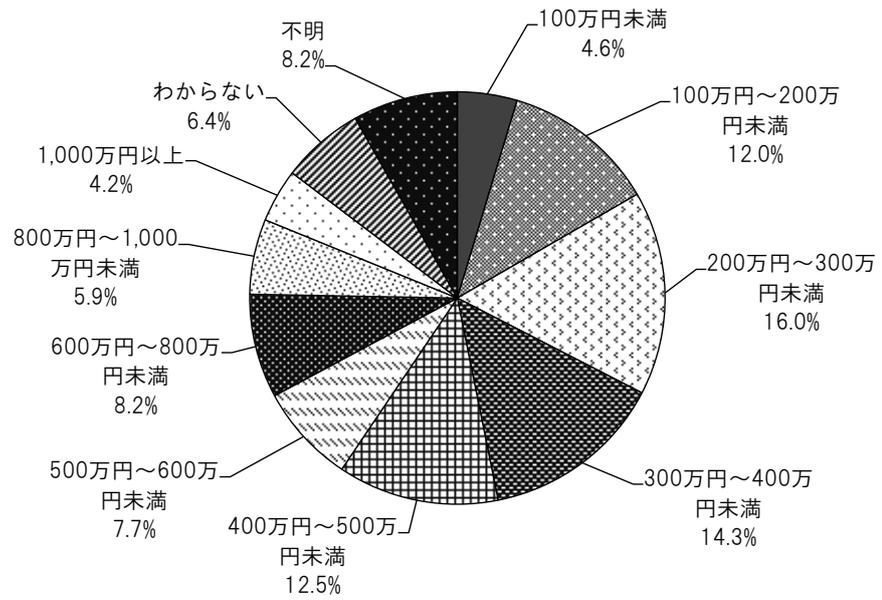
問53 同居家族



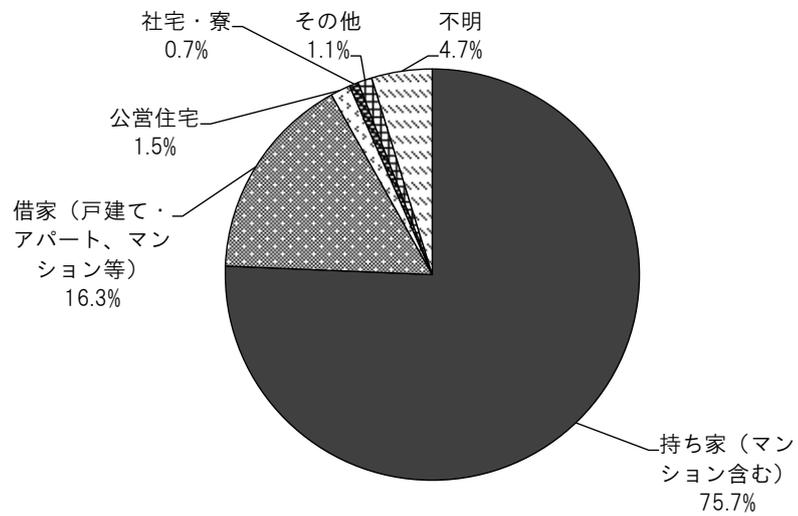
問54 婚姻状況



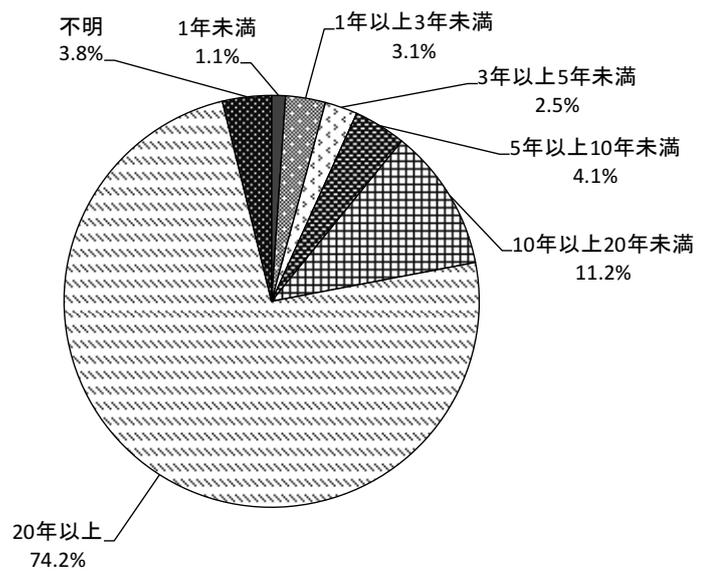
問55 世帯収入



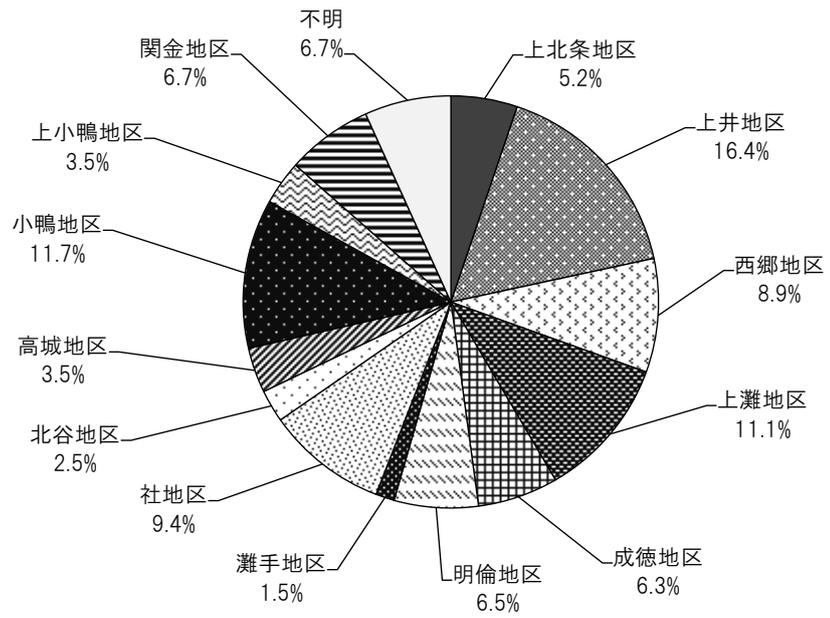
問56 住まいの形態



問57 倉吉市在住期間



問58 地区構成



Ⅳ 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）

◆記載人数： 191人（1,101人中）

◆延べ件数： 285件（多項目に渡って重複するもの含む）

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で、分類が難しい場合には各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比
1	農業の振興に関する意見	5	1.8%
2	産業振興・雇用対策・商業施設に関する意見	37	13.0%
3	観光・イベント・レジャーに関する意見	14	4.9%
4	子育てに関する意見	21	7.4%
5	福祉・健康・医療に関する意見	27	9.5%
6	人権・同和教育に関する意見	2	0.7%
7	教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見	20	7.0%
8	移住定住に関する意見	10	3.5%
9	生活環境（水道・廃棄物等）・環境保全に関する意見	10	3.5%
10	防犯・交通安全に関する意見	5	1.8%
11	都市基盤（道路・河川・公園等）景観保全に関する意見	20	7.0%
12	公共交通に関する意見	13	4.6%
13	公共施設の整備に関する意見	7	2.5%
14	防災に関する意見	3	1.1%
15	住民自治・市民参画・地域活動に関する意見	17	6.0%
16	行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見	12	4.2%
17	情報通信・情報公開・市報に関する意見	4	1.4%
18	市民意識調査に関する意見	12	4.2%
19	市政全般に関する意見	28	9.8%
20	市議会に関する意見	3	1.1%
21	その他	15	5.3%
	合 計	285	100.0%

V 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. 農業の振興に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	農業が儲からないといけないでしょ。衣食住が一番大事なことののに。	要	男	20～29歳	上井
2	山守小学校を、国や県と連携して林業大学校として開設。林業従事者の育成と研修を行う。	要	男	60～69歳	小鴨
3	集落近くの里山や休耕田畑があります。ますます荒廃農地が増えてしまうので対策を。	不要	男	70歳～	灘手
4	農業ばかりでなく、林業にも目を向けるべきだと思う。世代交代で所有境界を知っている人がどんどんいなくなってしまう前に、山林の地籍調査を実施すべき。農地・宅地は子や孫でも継承しやすい区画もありわかりやすいが、山林はそうはいかない。優先して対応するべきではないのか。	不要	男	30～39歳	社
5	休耕田の利用。例えば麦、大豆、トウモロコシ等の育成に活用する。	不要	女	70歳～	関金

2. 産業振興・雇用対策・商業施設に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	空き店舗などを有効に活用し、企業誘致などを積極的に行っていただき、活性化を図って欲しい。	不要	女	50～59歳	上井
2	問28～ 取組が見えず、初めて知った。安定した雇用を確保しているようには見えない。	不要	男	40～49歳	上北条
3	鳥取県は他県と比べ人口が少ないことから、もっとITの活用を進める必要がある。国の協力も必要だが、経済特区などで企業を呼び込む必要があると思います。IT技術、Wi-Fi環境などは企業を呼び込む上で必須ですが、初期投資が大きいので費用をどう捻出するかが難しいところです。	要	男	50～59歳	社
4	倉吉駅北口側にお土産ショップ等の店舗を誘致して、活性化して欲しい。現在は空き地になっている。	不要	男	40～49歳	上井
5	コンビニ、ドラッグストア、ソーラーパネル、飲み屋がありすぎ。もっと他があるんじゃないですか？	要	男	20～29歳	上井
6	河北・社・上灘地区は住居者が多く児童数も増えているのに対し、それ以外の地区は人口減少に伴い学校の廃校や閉鎖等で施設がなくなっています。市内全体のバランスを整えるに必要なのは「人」です。その「人」が来る（集まる）にはまず企業（会社）が来ることです。工業系(2次産業)があるところには必ず商業も必要になり、自ずと人が集まり増えていきます。それを踏まえて土木建設業も忙しくなり、血気盛んになっていくと思います。 現在の様々な取組事業（農業・観光・人権政策など）は満足していますが、東京ディズニーランドのように『また行きたい、今度はあれをやってみたい』等の好評を得るために、日々活動に邁進していただきたいです。達成したら終わりではないです。	要	男	50～59歳	上小鴨
7	ドトールコーヒーをぜひ倉吉に招いて欲しい。今はコーヒーチェーン店がコメダしかないが、ドトールの方が美味しいので是非お願いします。	不要	男	50～59歳	明倫
8	公園やお店を増やして欲しい。一つの店舗でまかなえるドラッグストアのようなお店が、せめて小鴨にあれば。食べ物だけでなく子供服、ベビー用品など清谷まで行くのがつらい。ネットもあるが、急に必要になったときに間に合わない。	不要	男	40～49歳	関金
9	商業施設の少なさ→最悪です。何か大きな商店が来るとすると、商店街の人たちの反対。問13の銀座商店街を利用しますか？ って、どれほどの商店があるのですか？ 何の間ですか？ “旧”銀座商店街でしょう。駅の周辺の商店ってどこですか？ 若者が県外に出て行きたくなる気持ちがよくわかります。何か大きな商業施設でもあれば、雇用も増えて楽しく賑やかな倉吉になるでしょうけど。未来へ！ というのならば、若者が倉吉に住みたいと思うように頑張ってください。	不要	女	50～59歳	明倫

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
10	企業誘致を進めて雇用を創出して欲しい。文化や観光や特産品など、誇れる物を増やして欲しい。	不要	女	40～49歳	上井
11	誘致企業に雇用される地元従業員の収入が少なく、継続して働くことが難しい。	不要	女	不明	不明
12	企業も少なく、県外の大学に出ても戻って働きたいと思える職種がない。	要	無回答	20～29歳	上井
13	経済市場の原因はあるが、選択できる職種も少なく若者離れは仕方ないと思う。農業の発展などがあまり目に見えないように感じます。倉吉にとって大切な経済市場なのに。	不要	男	30～39歳	西郷
14	子どもが大学4年生で就職活動中だが、やはり倉吉市には勤め先が少ない。さらに、商工会議所や市をはじめ、公共機関が地元での就業を支援しようとする姿勢が全く感じられない。市の人口減少や社会流出が目に見えて多中、それに歯止めをかけるために誰一人動いているように見えない。地方創生やまちづくりの基本である就業人口の確保に「本気」がないのであれば、市の行政は無為無策と思われるも仕方ないと思う。 ※アンケートは記名式にするべき。無記名の意見は当てにならない。	不要	男	60～69歳	成徳
15	今以上に企業の誘致の推進。Iターン、Uターンの取組の推進。県中部の一般企業の賃金は全国でも最低レベルで、夫婦共同でやっと生活できている（役所の責任ではないが）。移住や転入が出来ない理由の一つ。	不要	男	70歳～	北谷
16	若者が定着するための企業誘致。	不要	女	60～69歳	明倫
17	関金総合運動公園にラグビーや野球チームを誘致する。グリーンスコーレを宿泊施設として格安に提供する。	要	男	60～69歳	小鴨
18	駅前（周辺）に無料駐車場があれば、駅周辺の利用者がもっと増えるのではないかと思います。ご検討をお願いします。	要	無回答	20～29歳	上井
19	働き場の確保が最優先。	要	男	70歳～	上井
20	地元企業をもっと大事にして欲しい。市外、県外へアピールできるような力を付けて欲しい。	要	男	70歳～	明倫
21	倉吉市はとても住みやすい町だと思います。ただ、ドラッグストアが一つ出来れば同じようなドラッグストアがまた出来る。この狭い倉吉市に何軒もドラッグストアがあるのは変だと思ふ。もっとみんなが喜ぶものを作るべき。駅周辺などを活性化させたいならもっと努力すべき。このままだと寂れる一方だと思ふ。	不要	女	40～49歳	小鴨
22	地域の経済活動の取組の一つに起業支援とありますが、実際に私は耳にしたことがありません。現在私は学生で、将来は起業したいと思っています。起業支援があるという情報を知らないまま今まで過ごしていたので、空き家の活用の取組と共にもっと情報を発信していただきたいと思いました。	要	女	20～29歳	西郷
23	空き家を地域資源として活用。テレワークの拠点としての基盤作りなど。地元の良さを倉吉市民が言い合える環境作りが必要。	要	男	60～69歳	西郷
24	大企業誘致・娯楽施設の充実により若者の県外流出を食い止め、人口減少を抑える。そうしないと衰退し、倉吉市が消滅してしまう。	不要	男	60～69歳	小鴨
25	打吹回廊が生かし切れておらずもったいない。	要	男	40～49歳	上灘
26	企業の誘致や観光客を増やす取組を積極的にお願いします。	不要	男	30～39歳	上井
27	ドラッグストアは沢山出来ているが、衣類の販売店や遊ぶ施設が少なすぎる。	要	無回答	20～29歳	上井
28	中部にもイオンモールのような大型商業施設が出来ると嬉しい。パープルタウンも〇〇市のようなイベントが増えて嬉しいが。	不要	女	30～39歳	西郷

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
29	最近ドラッグストアばかり増えているように見受けられるが、イオンのような大きな商業施設が出来るとありがたい。 果物屋や魚屋などの専門店もほとんどないので、商店街などにそういうお店が出来たら行ってみたいと思う。	不要	女	50～59歳	上井
30	上北条地区にスーパーマーケットの誘致を希望します。現状では非常に不便です。	不要	女	70歳～	上北条
31	倉吉はお店が少なくとても不便です。ちょっと買い物をするのにも東西部に行かなければならない状態です。市外に行かなくてもいいような、若い人から高齢者まで楽しめるお店を増やして欲しい。 あと、倉吉は人口も少ないので、観光する場所をもっと増やして賑やかなまちづくりをして欲しい。	不要	男	40～49歳	西郷
32	倉吉市に住んでいて生活しやすかったのですが、近年倉吉駅前にスーパー等がなく、現在は郊外まで車で行って買い物しています。近い将来車に乗れなくなると、生活必需品を購入できなくなるのではないかと心配です。	不要	女	60～69歳	上井
33	旧商店街などに助成し活性化させるよう支援を行っていますが、当事者は生活があるので重要だろうが、他の者から見ると今後銀座商店街等が活性化する見込みはなく、資金は活性化が見込める事業や地区に投資する方がよいと思う。 市を活性化するには人が集まる対策が一番重要。企業誘致や子育てのための転入者を増やす事に集中した方がよい。 交通網（道路）の利便性の向上が急務。倉吉⇄大阪間のような。	不要	男	60～69歳	上北条
34	コロナ禍になる前は商店街で買い物をしようと心がけていたが、今は出かけることも少なくなり、スーパーでさっと買い物をするだけになった。でもこの倉吉の人口で同じようなスーパーの大型店進出にはびっくりしています。地元の企業を大事にして欲しい。	不要	女	70歳～	社
35	イオンモールなどのデパートが欲しい。	不要	女	30～39歳	社
36	倉吉は美味しいお店が沢山あります。服飾関係は今ひとつですが。 グンゼの跡地に何かいい商業施設が来てくれれば良いなと願います。	不要	男	30～39歳	社
37	ショッピングモールを整備して欲しい。店が少なく商品も少ない。商品を手に取って見ることの出来る店が欲しい。	要	男	40～49歳	明倫

3. 観光・イベント・レジャーに関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	活気がない。市民が楽しめるようなイベントが少ない。またイベント自体にも参加してみようと思えない。	不要	男	40～49歳	社
2	倉吉市にはイベントが少ないと感じます。スポーツだけでなく文化・食など、パークスクエアではなく上小鴨・灘手・高城・北谷の各地区でもやって欲しいです。全国の地区のまねごとでもいいので、是非とも企画していただきたいです。倉吉の中山間地域の良さを味わってもらえるようにしてください。	要	男	50～59歳	上小鴨
3	関金地区は自然の魅力のブラッシュアップが必要。地元の間でも寂れた観光地感を持っている。	不要	男	30～39歳	西郷
4	関金温泉と羽合、東郷、三朝温泉のコラボレーションに努めるべき。 牛骨ラーメンをもっとアピールして欲しい。 駅前の通りの賃料を下げ、テナントが多く入るようにして欲しい。空きテナントばかりで死んだ町のように見える。	要	男	40～49歳	明倫
5	ボウリング場などの遊び場をもっと作って欲しい。	不要	男	30～39歳	不明
6	コロナ禍の中、特に観光・経済活動についての質問については『？』でした。施設の運営も人出も少なくなっている中で、満足と答える人がいるのかと感じました。質問自体「今聞かれても…」という感じです。	不要	女	60～69歳	成徳
7	体を動かすアスレチックみたいな場所が欲しい。	要	男	20～29歳	上井

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
8	若者の遊べる場所（スケボー場など）が市内に最低3カ所は欲しい。	要	男	70歳～	上北条
9	関金にある廃線跡は知名度があるので、もう少し倉吉市としてアピールしてもいいのではないのでしょうか。	要	女	20～29歳	上灘
10	白壁土蔵群などの周囲の活性化	不要	女	30～39歳	上井
11	ひなビタをやめてほしい。	不要	男	40～49歳	上灘
12	ひなビタというコンテンツで町おこしをしているのがあまり好きではありません。アニメや漫画ならまだしも、リズムゲームというのがニッチで、中高生の少女たちというのが時代に合わないと思います。ここ数年はすごい勢いで女性の人権意識が高まっている中、性的搾取のように思います。ラッピングバスも同様です。好きな人たちは否定しませんが、町おこしに使うのは違うと思います。ひなビタというタイトルもどうか、と感じます。 倉吉市なら谷口ジロー先生で推すと良いと考えます。孤独のグルメがドラマ化されて盛り上がっている中、なぜ町おこしに使わないのでしょうか。（遙かな町倉吉のコピーがあまり一般に浸透していなかったからでしょうか）。権利関係等いろいろあるのですが、倉吉市の未来を考えるならばひなビタより谷口ジロー先生の方が利益になるのではないかと思います。役所の方々の手腕の見せ所だと思います。価値観をアップデートし続けなければ、都会から人は来ませんよ。	不要	女	40～49歳	成徳
13	倉吉市は住んでいてもいい場所があまりわからないので、もっと観光できる場所をアピールして欲しいです。コロナで県外に出られない今、倉吉観光が少しでも出来るように。	要	女	30～39歳	上灘
14	倉吉駅をSLが走ってくれたらいいな。	不要	女	50～59歳	上井

4. 子育てに関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	子育てしやすい環境作りも引き続きお願いします。	不要	男	30～39歳	上井
2	雨の日に子どもが遊べる場所がないです。パープルタウン内や未来中心にキッズスペース等があれば助かります。	不要	女	20～29歳	上灘
3	子どもが遊ぶための場所をもう少し増やして欲しい。天候に左右されずに遊べる場があれば、もう少し子育て世代が楽になる気がします。使われていない広場など、もう少し整備してもらえたらいいなと日頃から考えています。	不要	女	30～39歳	北谷
4	不妊治療の助成金を増やして欲しい。年間最大10万円では少ない、わずか1回の治療で限度額に達してしまう。	要	男	40～49歳	上灘
5	金銭的に日々の生活に精一杯で、子育てをする余裕がありません。被保険者以外でも金銭的な援助が受けられる制度（または物資の支援制度）はありますか？ 倉吉市のHP（妊娠・出産）のページからそういった内容の制度が一覧で見られると助かります。	不要	女	20～29歳	上井
6	今回、このような機会をいただきありがとうございます。文章の中のアンケートに答えて、「こんなことがあるんだ」ということを初めて知りました。倉吉に住むようになりまだ数年ですが、何もわからないまま月日が流れていました。子どもがいるのですが、コロナで行事がなくなり少し寂しい思いをしています。出来ることならいろんな経験をさせてあげたいので、子育て総合支援センターおひさまをお休みにするのはやめていただきたいです。夏はすごく暑いので外で遊ばせるのは無理ですし、どうか宜しくお願いします。	要	女	40～49歳	上灘
7	給食について アレルギー対応の範囲を広げるか、またはアレルギーの子どもでも給食の楽しさを体験できるような仕組み作りをして欲しいです。給食を食べていることのコミュニケーションが取りづらく、本人も「お弁当いいな」と言われるけれど、本当は給食を食べてみたいと思っています。	不要	女	30～39歳	小鴨
8	問32について、不妊治療（卵管造影、通常の診察等）に助成金があれば嬉しい。おむつ、燃えるゴミの指定袋の無料配布を市でも検討して欲しい。	不要	無回答	不明	明倫

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
9	子どもが生まれた時、市から贈られるのがゴミ袋だけというのはよくないと思う。せめて3人目が生まれたら現金を支給するなどした方が好ましい。	不要	男	30～39歳	上灘
10	子育て支援に不満あり。通園、通学の際のバスについて、山守地区の方が優遇されている。平等にして欲しい。少子高齢化について。子どもが少ないなら、出産した際に祝い金を上げて欲しい。なぜゴミ袋なのでしょう。イメージが悪い。他の物でも検討されてみては？高齢者の事業や支援はそんなに必要でしょうか？その分子育てに回して欲しい。	不要	男	40～49歳	関金
11	今コロナで家で過ごすことが多いですが、子どもは休みの日に家でゲームばかりしています。もっと中高生の遊ぶところを作ってあげて欲しいです。私たち大人には住みやすい町ではあると思いますが、今の子どもたちにとってはつまらない町みたい。大体の遊技場は学校から禁止されているので、子どもたちが友達と体を動かしたりいろいろ遊べる場所を作って上げて欲しいです。	不要	女	40～49歳	上北条
12	子育て王国ととりと謳いながらまだまだ不十分だと思いますし、補助金、子育ての制度など地域間で格差がすごくあると感じています。私の年代は新築の家を建てている人が多いですが、倉吉出身でも湯梨浜町や琴浦町に引っ越すパターンが多いです。私の弟は現在33歳で15年以上大阪にいますが、もうすぐ地元倉吉に帰ることを考えています。田舎の住みやすさや移住者への補助はとても魅力的ですが、やはり働くには企業が少なく、選択肢が狭まるのがデメリットです（仕方のないことです）。我々も新築を考えていますが、倉吉から出ようと思っています。久米地区に実家があり子育てのサポートを受けながら同居（父母、祖父母のためにも）も考えますが、スクールバスもなく、小さな小学校が合併せずに残っており、小規模すぎます。毎朝・毎日学校への送迎（登校班集合場所までも）も親の負担です。85歳を超えた祖父に免許の返納を、と家族は思いますが、バスもなく買い物なども毎回タクシーというわけにはいかず、結局家族の負担が増えるので進めにくいのが現状です。子どもが病気になったとき、見てもらえるサービスが欲しいです。	要	女	30～39歳	上灘
13	貧困世帯の子どもへの貧困に対して、行政が行き届きにくい部分をピックアップして、自身の土地を増築して将来的に子ども食堂を運営できればよいと考えています。少しでも地域社会貢献できるように。食べることは生きることだから。	要	女	40～49歳	上灘
14	現在何をしているのか具体的に知らないのですが、人口を増やすなら出産、子育て等の支援を、周りの県や市よりも何倍もよくして人を集めればよいと思います。他の県での成功例などあると思うので、そういうのをやれば全体的に活性化するのは？と思います。素人の考えなので気を悪くしないでください。あつちもこつちも手を出すより、一点集中して徐々に手を広げた方がいいと思います。	不要	男	40～49歳	上井
15	子どもを産んだら1,000万円支給（条件付）。15年以上住民票が維持されるなど。足りなくなったら年ごとに返還（例：5年以内全額返還、8年以内50%返還など）	要	無回答	40～49歳	関金
16	子どもの医療費が他の地域と比べてとても高い。無料とまでは希望しないが、もう少し安くしてくれるとありがたい。以前住んでいたところは200円（入院も）だったので。	不要	男	30～39歳	上井
17	どこの地区でも子どもを預かってくれる児童館が長期休命中。もっと早く開いてくれるといいと思う。皆さんから「仕事に間に合わなくなる」とよく聞きます。	不要	女	30～39歳	明倫
18	子育てへの援助、いろいろな方向での援助・支援を充実させて欲しい	不要	女	50～59歳	社
19	産後にゴミ袋をいただきました。とても助かります。第3子以降の出産手当金、とてもよい制度だと思いましたが2万円…。人数が多いからでしょうか、控えめですね。湯梨浜町や琴浦町と比べてしまいました。ありがたいですが…。	不要	女	20～29歳	西郷
20	子育てについて 出産から現在まで不安なく過ごせています。周りを見てもそう思います。様々な制度に守られていると思うし、不安なく過ごせて、おかげさまだと思える。	不要	女	40～49歳	社

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
21	ひとり親家庭への支援はあっても、別居家庭への支援が全くないです。別居している家庭にもそれぞれ理由があると思いますし、別居家庭全てに支援を、というわけではありませんが、もう少し別居家庭への支援制度があってもいいのではないのでしょうか。	要	女	20～29歳	西郷

5. 福祉・健康・医療に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	今コロナ禍で何もかも中止になっていますが、感染症対策を取った上で、少人数で開催できる方法を考えて欲しいです。今私は妊婦ですが、夫の立ち会いも限られていたり、母親学級の同伴も不可となっています。一生に一度しかないタイミングですので、何とか市としても出来ることを考えて行って欲しいのが提案です。	不要	女	40～49歳	成徳
2	民生委員とはどのような仕事内容なのでしょう。人々の生活、生計、福祉のために、一人住まいの老人に対して何かと見守りを行うことが一番大切だと思いますが、名前だけで何もせず通り過ぎてします。何のための役員なのか。館長をはじめ、安心と安全の生活が出来るよう、市の行政と共に勉強されることを望みます。	不要	女	70歳～	明倫
3	未来ウォークや関金ウォーク的な、健康増進を兼ねたイベントをもう少し増やして欲しい。参加人数を多くするために土日祝日開催されるのはわかるが、平日休みのためなかなか参加できない人間がいることも知って欲しい。	要	女	40～49歳	上井
4	健康診断やがん検診の受診などは推進されているようだが、体力増進も同じくらい重要だと思うのに近隣の町のような市営ジムがないに等しいことが残念に思う。市民が手軽に利用できるジムなどを設置して欲しい。	不要	女	50～59歳	上井
5	福祉の充実を希望します。	不要	男	50～59歳	成徳
6	医療体制について、急性期治療後の受け入れ先となるような医療サービス提供施設がもう少し充実していると、高齢になってからも安心して過ごせると思っています。人口減少している中で『サービスの拡充』となると長い目で見る必要はあると思いますが（収益、監理、維持）、自分や家族が実際にそのようなサービスを受ける立場に近づくにつれ、不安がないとは言いきれない状況かな、と思っています。	不要	男	30～39歳	上灘
7	コロナワクチンの予防接種について、電話は通じずインターネットは使えないし、要望する日程や病院の予約が取れなかった。高齢者にも受けやすい方法を考えてもらいたい。	不要	男	70歳～	小鴨
8	地域に医療施設がない。	要	男	70歳～	上北条
9	高齢者が安心してくつろげる場が欲しい。	要	男	70歳～	上北条
10	地域ごとの保育園児、小中学生、高齢者、障がい者が参加しやすい活動に取り組んで欲しい。	不要	女	70歳～	小鴨
11	今回の高齢者ワクチン接種についてですが、近所の高齢者は電話が繋がらず大変困っていました。家族がいても支援が得られず諦めていた人もいました。難聴の方や手が震えて予診票記入が出来ない人もいます。倉吉市として、前もって公民館関係者や民生委員を利用して支援対策を積極的に行うべきだったと思います。	不要	女	60～69歳	不明
12	市長をはじめ、行政の方々には大変お世話になっております。現在子育て中ですが、障がい児のため学校卒業後の作業所等の受け入れ先があるのか不安な面もあります。事業所の数が増えればいいな、と（そして親が亡き後、どうなるのか…）。実家は後継者もなく空き家状態。一度は県外の方が見学に来られましたが、地震で雨漏り、壁等のヒビで話もなくなり、修理するお金もなく今後どうなるのか。空き家バンクに登録したものの、反応は薄いです。引き継いだとしても管理する力もお金もないので、相続・情報発信について積極的な取組をお願いします（移住等）。田畑もありますが、どう活用していけばいいのかわかりません。倉吉市は中部地区内では一番住みやすいところだと思っています。観光面も様々な取組をされ、楽しませてもらっています。これからも生活に関する情報発信、新たな企画（市のHPの紹介など。あまり知られていないようです）など、よろしく願います。	不要	女	40～49歳	上井

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
13	信頼できる医療機関が少ない。大きな病気になると東西部や県外に行かなければならなくなる。	要	無回答	20～29歳	上井
14	医療費が財政を圧迫するので、予防医療に力を入れる（スポーツ運動、食事）。例：ジムやスポーツ施設の充実（新規&現存事業への補助金や市民への無料または割引バスポート発行）。	要	無回答	40～49歳	関金
15	健康食堂、食品のサブスクリプション（家庭への食事配達）展開。例：月額〇〇円で1日1回バランスの取れた食事を配達など	要	無回答	40～49歳	関金
16	高齢者医療費。年収400万円程度で3割負担はきつすぎる。収入が無くなっても前年の収入による3割負担では生活できない。	不要	男	70歳～	北谷
17	高齢者へのタクシー券配布	不要	女	60～69歳	明倫
18	新型コロナウイルスワクチン接種の進み具合はどうか？ ネットで確認できるようにもっと情報発信してください。また、早く進めて欲しいです	不要	女	60～69歳	明倫
19	障がい者支援制度をもっと充実させて欲しい。	要	男	30～39歳	西郷
20	子どもの医療費助成、妊婦の健康診査受診票は非常に助かるためありがたいです。市が行う乳幼児検診は、毎回時間がかかりすぎです。午後からの実施、かつ年齢が低い場合長時間待つことが出来ない、昼寝できないなどがあるため、もっとスピーディに行って欲しいです。	要	無回答	20～29歳	上井
21	高齢者について 倉吉は高齢者が多いと思うし、これからも増えます。認知症の方も増えるでしょう。自宅で介護は本当に大変で、もっと違った工夫や取組が必要だと思います。倉吉市及び長寿社会課自体が高齢者（認知症）介護の理解をして欲しい。	不要	女	40～49歳	社
22	高齢者へのタクシーチケットがあればいいと思います。	不要	女	20～29歳	社
23	今回のコロナワクチンについてはとても迅速な対応でありがたく思いますが、健康であるための取組を柔軟な発想で切り開いて欲しいです。例えば湯梨浜町のように万歩計（有料）の配布し、歩数に応じた特典を付けるなど魅力のあるものを。	不要	女	50～59歳	小鴨
24	病院は多いが、信頼できる病院が見受けられない。	要	男	70歳～	明倫
25	コロナワクチン予防接種担当の市職員の方、休みの日も毎日遅くまで頑張っておられて、スムーズに接種が行われているのもあなた方のおかげです。ありがとうございます。どうかお体にお気を付けてくださいませ！	不要	女	50～59歳	上北条
26	発達障がい者が受診しやすい医療機関が欲しいです。例えば歯科ですが、中部には入院治療できる病院がありません。知的障がい者はじっとしていることが出来ず治療が難しいため、麻酔が必要となりどうしても入院治療が多くなります。ぜひ入院できる歯科を作って欲しいです。	不要	男	20～29歳	不明
27	我が家には筋ジストロフィーの娘がいますが、介護が必要となりますので、もっと市の助成制度を知りたいです。市役所にもなかなか行く事が出来ません。また、娘の病院への送迎に使っている自家用車が古くなってきたため新車の購入も検討しているのですが、何か少しでも安価になるような制度はないでしょうか。よい知恵があればいいのですが。	要	女	70歳～	西郷

6. 人権・同和教育に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	同和教育について。被差別部落だけ同和教育をしている流れはまだあるのでしょうか？ もしまだ継続しているならやめた方がいいと思います。	不要	男	30～39歳	社

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
2	倉吉市では人権問題は大きな政策テーマであると思いますが、疑問があります。LGBT問題や部落差別を解消することは認識しています。手段として法、条例、規則上に差別条項があれば改正すべきですが、モラルの問題として取り組むのは、難しいことだと思います。人は人生経験を積んでいく中で人に対する思いやりも大切な物と考えるようになってくるのではないかと思います。※差別の定義は客観的に定義できません。例えば「性自認」を認めると社会が崩壊します。	不要	男	70歳～	関金

7.教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	県立美術館建設には反対の立場でしたが、建設される以上文化の発展に寄与するだけでなく、周辺地域にお金が落ちる環境を整えてください。	不要	男	60～69歳	上灘
2	美術館が中部に出来るのはありがたく、楽しみです。老若男女が利用できる屋内レジャー施設があるとよいです。	不要	女	40～49歳	小鴨
3	元気よい子どもたちは大好きなのですが、出来れば運動会の朝のはた火をやめていただきたいです。昔は必要でしたが、今はネットも充実し、連絡も行き届くのではと思っています。すみません、休日の朝はもう少し寝ていたいものです。	要	女	40～49歳	上灘
4	不登校の問題について 小中学校で不登校の対応がまだまだだと思っています。過程や本人の都合などもあると思いますが、不登校の生徒の人数に対し、不登校に関する知識をお持ちの先生が少ないように思います。教育委員会に親から伝えてやっに対応し始めるのではなく、学校ごとでしっかりとした対応を取ってくださるだけで、親も子ども安心して「学校生活」をまた選択できると思います。	不要	女	30～39歳	小鴨
5	子どもに対する社会教育が弱い。地域の教育力が見守りにしか発揮されておらず、家庭の教育力も低下している。今後の状況を心配している。	不要	男	60～69歳	上灘
6	子どもの学校教育における部活動、社会体育に関わる補助を手厚くしていただきたい。問27でも書かせていただきましたが、小中学校内の部活動が大人の都合（働き方改革）で縮小され、スポーツを頑張りたい子どもが頑張ることが出来ない、スポーツに関する夢を持った子が諦めなくてはならない状況になっています。学校教育ではなく社会体育に任せる流れになっている様子ですが、現状は学校教育内でどんどん縮小しているのに社会体育で充実化している様子は全くないです。逆にさらに衰退している感があります。一度、市内に小中学生の子どもたちが頑張れる社会体育団体がどれくらいあるのか、どのような活動状況なのかを調査するべきではないでしょうか。本当に子どもたちがやりたい競技を力一杯やれる環境がどんどん無くなってきています。市としてもっと子ども対象の社会体育に対する支援に力を注いでください。市内の、わがまちの子どもたちの思いを聞いてみてください。「〇〇がやりたいけど無いから出来ない」「中学で諦めました」など、悲しい状況が沢山あります。まちにとって子どもは宝です。せめて子どもたちが不自由を感じない、のびのびとやりたいことや頑張りたいことにしっかり取り組めるまちづくりをお願いいたします。	要	男	40～49歳	西郷
7	保育園の合併、小学校の編成など子世代が考えることですが、親世代（祖父母）もやきもきしながら話を聞いています。いろいろと問題はありますが、ある程度市が「こうだ」と強い方針を決めて進めていった方がいいのではないかと思います。	不要	女	60～69歳	高城
8	新しく建てられる美術館、楽しみにしています。美術には詳しくありませんが、完成したら行ってみたいと思っています。	要	男	20～29歳	上北条
9	高校生の通学補助が、鳥取敬愛高校は対象外だということに納得いかない。年間かなりの負担になるのに対象外なのは不平等だと思う。インフルエンザの予防接種の補助も、せめて小学生も対象にするべきだと思う。	不要	女	40～49歳	社
10	まだ先ですが、美術館の完成がとても楽しみです。年間パスポートなどがあると、行く頻度が増えていいと思う。	不要	女	30～39歳	西郷
11	小学校の統廃合について。児童は対等な立場で統合されること。少人数学校（北谷、高城）を多人数学校（社）の校舎に吸収合併では対等といえない。少人数学校の児童は不利益、いじめを受ける。新校舎を建てて統合すべき（児童教育を金『建設費』で左右しない）。	不要	男	70歳～	北谷

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
12	<p>中部以外の高校の普通科に通わせている家庭です。倉吉東高校、倉吉西高校、倉吉北高校にはない教育プログラム、及びレベルの高い教育や環境を子どもが求めたので通わせています。</p> <p>○提案：東部や西部にある進学校以上のレベル 倉東、倉西、倉北の普通科に、東部や西部の進学校以上の質を数年以内で求めます。勉学だけでなく、生徒関係の環境レベル、教員レベル、年間イベントスケジュール等。</p> <p>・鳥取県の中部という地理的利点を活用 東部や西部にある進学校普通科以上の質の高校が中部に一校でもあれば、その学校を求めて県内の学生が倉吉に通学、もしくは移住してくるのではないかと思います。勉学レベルが高く、よりよい友人及び教員との関係構築が出来る普通科があれば、中部に在住する学生は東部や西部の高校に通学しなくてもよいのです。予算がないのであれば、はじめは少人数制でもよいと思うので、進学校の質向上に予算を充て、宣伝して若者を中部に呼び込むことに努力してはどうでしょうか。</p> <p>・県並びに倉吉の将来への投資 レベルの高い大学へ進学して卒業し、社会人となり政治関係や経営者等になれる方も将来出てくると思いますが、その時に鳥取県や倉吉市へ恩返し投資をしてくださる可能性も今以上に増えるのではと思います。 倉吉の若者による活性化、将来のために小さな事からでも徐々に投資していき、山陰で一番の進学校育成を試みてはどうでしょうか。</p> <p>○疑問：学生通学費助成金の議会提案に対する回答について 議会だより白壁並びに、議会での通学助成について市長・教育長の出しているコメントが載っていますが、毎回疑問を感じています。市税を使って議会をしている認識がないような、幼稚な返答です。充てられた予算も使用率が少ないとなれば、何か助成できない別の理由があるのでしょうか？ そう思うと、以下のように思ってしまうのですが。 表向きの回答は「倉吉の高校生は、レベルの高い教育を求めて東部や西部の進学校に通っては駄目」 裏の回答は「圧力や利害的なことがあるため、正直な返答は控えたい」 今後の議会で市長・教育長は、市民に対して、特に中部以外の中高校生で普通科に通わせている家庭へ、逃げるような返答や態度は改め、もっと真面目な返答をしていただきたい。</p> <p>・学生は倉吉市から差別を受け続けている 通学費助成金は、県が子ども育成の一環として立ち上げた企画だと認識しています。他の市町村は、県の主旨を理解して対象となる学生へ通学費を助成しています。県の企画に皆が足並みをそろえているのに、倉吉市だけ別行動。県へのパフォーマンスをするために、一部の学生にだけ通学費を出して助成アピールをしているのだろうと感じます。 今回のアンケート質問に『人権について』とありますが、倉吉市は中部以外の中学及び高校普通科に通う学生に対して、毎日差別をしていることに気がついていません。 倉吉市の通学費助成基準に関しては議会を通して決めたことですが、これが間違った基準だったのであれば、即時撤回すべきだと思います。市報で差別を無くしていきましょう、と記載しているが、これでは説得力に欠けた綺麗事です。</p> <p>今一度問います。倉吉市は、このまま間違った助成基準を放置して、今後数ヶ月、あるいは数年間も中学・高校普通科に通う生徒を差別し続けるのですか？</p>	要	男	40～49歳	上井
13	<p>久米中学校区の小学校の合併を早く進めて欲しい。タブレット学習、リモート学習の充実のため、インターネットの光回線などの導入を早急をお願いしたい。 倉吉市内で小学校・中学校の人数に偏りがあるために、子どもたちの経験する場（部活動や学校行事など）に格差が出ているのが残念。どうしても無いことなのはわかるのですが、合併の話も何年やっているんだろうという感じ。 地域の理解も大事だが、子どもの成長と思いが最も大事なのではないでしょうか。多少強引にでも、教育委員会の方々からの誠意ある説明をもって進めて欲しい。</p>	要	女	30～39歳	北谷
14	美術館に期待。	不要	女	40～49歳	上井
15	学校教育にお金に関する教育（税金、補助制度、お金の守り方、銀行や経済、会社員の仕組みなど）を導入する。先生ではなく現役の人や実績のある人から特別授業を定期的に行う。	要	無回答	40～49歳	関金
16	心身を鍛える設備。トレーニングジムなど。倉吉市はメンタルが弱い人間が多い。	要	男	40～49歳	小鴨

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
17	大御堂廃寺跡の周辺広場の構想についてですが、現在でも史跡は隠れて見えません。小さなモニュメントにとどめ、広場を子どもたちのサッカー、あるいはラグビー施設として活用する方が望ましいと考えます（グラウンドゴルフ場は論外です）。 大人用の運動場は関金地区の整備を充実させ、グリーンスコールを合宿所タイプに転換して活用することを望みます。 冠大会を開催（条件は市内の宿泊施設に一泊する等）、倉吉市の経済に寄与する方法の検討も必要と考えます。	不要	男	60～69歳	上灘
18	北条のB&Gスポーツセンターや、あやめ池スポーツセンターのような運動できる場所やトレーニングジムの設置をして欲しいです。トレーニングジムの設置により、運動不足解消になり健康促進にも繋がります。そして地域交流の場としても使えると思います。何卒、ご検討の方よろしくお願いいたします。	不要	女	70歳～	社
19	小学校の手洗い場の石鹸がレモン石鹸だった。コロナ対策を考える中であり得ない。全ての小中高校はハンドソープを義務化するべき。感染症対策、クラスター対策を考えて。校長に言っても聞く耳を持たなかった。全ての学校がハンドソープか否か調べて公表するべき。また学校長の意識改革もさせるべき。	要	男	40～49歳	小鴨
20	小中学校の先生の働き方をもっと改善すべき。ブラック企業化しているのではないか？	要	男	70歳～	明倫

8. 移住定住に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	人口減少問題。結婚適齢期で未婚の男女が多い。この人たちが結婚すれば人口増になり、小学校の統合も必要なくなる。おざなりな婚活パーティでは駄目。なぜ結婚しないのか、出来ないのか理由を把握し、対処法を考えて欲しい。	不要	男	70歳～	北谷
2	倉吉市は高齢化社会です。就職先もこれと言ってないため若い人が県外に出て行き、人口が減少して活気が無いと思います。 やはり若い人が倉吉市に残りたいと思うような就職先、企業誘致などが無いと、市に魅力が無いと思います。	不要	男	60～69歳	上井
3	私は年を取っていますので今のままでもいいのですが、孫は県外で働いています。倉吉に帰りたいと思っているらしいですが、職のことを考えるとなかなか難しいと言っています。奨学金の返済のこともあり、就職先がもっと多くあればいいのにも思いますが残念です。 それと、大学を卒業して県外で就職した後、倉吉市に帰ってきて看護師は優遇される一方一般家庭の子どもには特別に何もありません。これは変です。人口を多くするためには、大学や就職で外に出ている子どもを地元に戻らせることが一番よいのではないですか。家のためにも、老人の一人暮らしのためにもなりませんか？役所の人、市会議員の人、頭のよい人が多いのですからもっと考えてください。	不要	女	70歳～	成徳
4	移住支援がよりあれば嬉しいです。都会から田舎へ移住する場合、『仕事はどうしよう？』とか『どこに住めばいいのか』とか『車必須だからお金がかかるな』などという声を聞きました。	不要	女	20～29歳	社
5	友人等がいるため倉吉の生活環境や自然などには満足しているが、移住者にとっては魅力的でない。	不要	男	30～39歳	西郷
6	倉吉市は年を取ってからは住みやすい町だと思う。しかし若者、子どもにとっては不便だと思う。子どもの遊ぶ場所が少なく、街灯も少ないため夜になると暗い子どもたちが帰ってくる。もう少し明るいといよい。 家族で遊ぶ場所や行くところが市内にないため県外や県内の別の市町に行くしかないが、今はコロナでどこにも行けない。 若い人は大きくなると県外や市街に行き、倉吉の人口は減少して高齢者が増えると思う。もっと若い人たちが住みやすく楽しめるよう、また倉吉市が発展するように遊園地やボウリング場、大きな店を作るべき。今はパークスクエアのプールくらいしかない。	不要	男	70歳～	上灘
7	最近倉吉市に引っ越してきて、生活用品をそろえるのにニトリが必須なことが不便だった。もっと人が移住してくるためには、倉吉で生活する際の必需品を気軽に買いに行ける場所があると便利でいいと思う。	要	女	20～29歳	西郷

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
8	若い人たちはどんどん湯梨浜町の方に家を新築されて出て行ってしまいます。近所はお年寄りばかりになってきました。倉吉市も安く土地を購入できるようにして、若者が流出しないようにして欲しいです。	不要	女	60～69歳	上井
9	打吹公園をウォーキングがてらよく散歩しますが、人出が少ないときでも草取りや落ち葉はきなど手入れをされていて「いいなあ」と感じ、働いていらっしゃる方に感謝を覚えます。 玉川沿いに住んでいます、以前は1年に一度草刈りがあったような気がします。区域を区切って、『今年はこちら、来年はこちら』というようになったのでしょうか。最近では川沿いを歩く人が増えているように思います。川自体の管理は県の管轄でしょうか？ 月一度のゴミ集めは住民で出来るとしても、あの多量の草取りは行政が絡んで欲しいです。	不要	女	60～69歳	成徳
10	子育てや移住についてのサービスを充実させていただきたいです。	不要	男	40～49歳	明倫

9. 生活環境（水道・廃棄物等）に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	自然環境保護活動に力を注いで欲しいなと思っています。僕は一度も見たことがないのですが、関金方面にいるオオサンショウウオを全滅させて欲しくないなと思っています。それから、アニメ「ゆるキャン」の影響で、山守のキャンプ場で一人キャンプ（ソロキャン）をしようかと考えているので、自然豊かな状態であり続けて欲しいなと思っています。	要	男	20～29歳	上北条
2	ゴミ収集車が割と深夜に来られているみたいなので、可能であればもう少し朝方にしていただけたら、と思います。道路沿いで起きてしまうことがあるため。	要	女	40～49歳	上灘
3	地域の公園、河川が未整備で雑草、ゴミなどが目立ちます。地区ごとの清掃もですが、市、県からシルバー人材センターや就労支援事業者（福祉系・障がい系）に依頼して仕事として取り組めませんか。ボランティアで行うのも難しい状態の場も見かけます。	不要	女	30～39歳	明倫
4	市指定のゴミ袋の結ぶところが短くて結びにくい。	不要	男	70歳～	上井
5	○自然を守り、受け継いでいく。環境教育や観光資源への活用 13年くらい前には、鉢屋川に蜚が息息していて、子どもと一緒に川めぐりをして楽しんだ思い出が親子共にふるさとの情景として残っています。今はどうかわかりませんが。 中学校のボランティアで玉川の清掃に取り組んでいましたが、それを行うことで、ゴミを捨てないことやプラゴミが環境や生物に与える悪影響等の知識を得ることが出来ると思います。そうすることで蜚が育つ豊かな自然を守ることへ繋がることを願います。そして蜚が見られる観光スポットとして集客に繋がるかな、とも思います。 懐かしい自然を大切に守り育て、成長した子らが『やっぱり倉吉がいい、大好きなふるさと』と思い、倉吉を担う次の世代へと育てていけたらいいと思います。	不要	女	50～59歳	上灘
6	ゴミの分別が大変。缶の日に蓋が紛れ込んでいると、それだけで残されているかどうか。蓋を外し忘れたビンが何本も置いて行かれたり。業者さんには大変感謝していますが、もう少しルールを緩くして欲しい。残されたゴミは輪番制のゴミ当番が家に持ち帰って保管することになります。他人の家のゴミなのに。苦痛です。	不要	無回答	不明	明倫
7	太陽光パネルを付けても、それに関わる補助金がない。	不要	男	40～49歳	不明

10. 防犯・交通安全に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	街灯が少ないため暗く、とても不安。土手下や住宅街など本来なくてはならない場所がとにかく暗く、学生にとっても防犯上悪影響。早急に整備して欲しい。	不要	女	40～49歳	成徳
2	運転のマナーが悪い（信号無視、車間距離開けすぎ）。ハートフル駐車場に高齢者が車を停めるので、使いたい人が使えない。罰金を取るなどもう少し考えて欲しい。 同じ所ばかり舗装されているけれど、もう少しよそも見てもらいたい。直して欲しい道が他にも沢山あるのでお願いします。	不要	女	50～59歳	上灘

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
3	街灯を増やして欲しい。大きな道路（交通量の多いところ）は歩道も整備されている程度安心できるが、そこから少し外れると歩いているときには特に怖い。懐中電灯を持つなど、暗いときは自衛しているが、街灯が増えると安心できると思う。	不要	女	30～39歳	西郷
4	行方不明者の放送がありますが、北栄町などは発見されたらすぐに町内放送されているようです。倉吉市は発見された後の放送がないので心配です。発見されたらすぐに放送して欲しいです。	不要	女	60～69歳	上井
5	河北中の裏の河川敷は散歩もランニングも出来るのでとてもいいと思う。しかし街灯が無く、防犯に取り組んでいる。健康づくりを推進すると言っている割には行動が伴っていない。中学生も登下校するのに街灯も無いのは大変危険だと思います。河川敷は市の管轄外だというのなら、国土交通省にお願いするべきだと思う。新しい役所を建てる前に他にすることがあるべきだと思う。座っているだけが仕事ではありません。自ら見回り危険なところはないか確認するのも仕事ではないでしょうか。払っている税金は有効に使っていただきたいものです。	要	男	30～39歳	上井

11. 都市基盤（道路・河川・公園等）に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	鳥取、米子と比較すると、倉吉は道路など見劣りする部分が多い。いつまでも未発展。	不要	男	60～69歳	上井
2	道路や上下水道のパイプの経年劣化の整備。防災に絡み、将来的な倉吉市としてのイメージを共有できれば官民共に進めやすくなるのでは。	要	男	50～59歳	社
3	市道大原山根線の道路が震災以降ガタガタ。伊木在住だが、車が通るたびに家が揺れる。夜寝られないので、道路をきれいにしたい。下水の蓋の高さをそろえる等して欲しい。	不要	男	40～49歳	西郷
4	ここに書くべき事ではないかも知れませんが、オムロンの所の信号機を時差式にして欲しいと何十年も思っています。ご検討いただけますと幸いです。	要	男	40～49歳	明倫
5	道路がガタガタな場所もあり、早めの整備をお願いします。	不要	女	30～39歳	明倫
6	下水道工事等により、市道の凸凹が出来ているが、いつまでも走りにくい。バスまでもが乗り心地向上のため中央に寄って走行している。交通安全上も早急な再舗装を希望する。	不要	男	70歳～	上小鴨
7	道路、歩道の沢山の木が本当に必要なのか。落ち葉や枝も沢山ゴミになっている。歩道は木の根が盛り上がり歩きにくい。	要	無回答	20～29歳	上井
8	景観を損なう空き家の処置。	不要	女	70歳～	成徳
9	空き家について。都会からの移住者に限らず、制限なしで助成して欲しい。空き家は沢山あるのに情報が少ない。	不要	男	40～49歳	関金
10	市道の整備、空き家対策を！	不要	男	70歳～	成徳
11	古くなった住宅、住む人のない住宅をどうするか。そういう部分での援助・支援を充実させて欲しい。	不要	女	50～59歳	社
12	空き家があります。行政の対策で処分するなりしてください。	不要	男	70歳～	灘手
13	雪が沢山積もったとき、以前は道路から水が出て溶かしていたのですが、最近水が出なくなりました。バス道路に積雪した際、捨てる場がなく困っています。何とか雪が積もらない道路にして欲しいです。私は病院に週3回行かなければならず、冬は道路状況が心配でたまりません。安心できる道路状況にさせていただくことを強く望みます。	不要	女	50～59歳	上井
14	橋、道路を有効な箇所につけるべき。	不要	男	40～49歳	上灘

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
15	駅前の2車線道路ですが、すごく運転が怖いので出来たら1車線にしたいです。	要	女	40～49歳	上灘
16	大雪が降れば、どんな小さな車道でも除雪をしていただきたい。通勤できません。	不要	男	70歳～	不明
17	除雪作業廃止、もっと雪の多い県にお金を使うべき。除雪の後の歩道は脇道の雪が大変で、除雪の意味が無い。逆に歩道だけでよい。	不要	男	40～49歳	上灘
18	明倫、成徳地域の歩道を整備し、歩きやすくしてほしい。	不要	女	60～69歳	明倫
19	公園の充実。小鴨地区に子どもたちが楽しめる、特長のある公園を作ること。有料でも可。	要	男	40～49歳	小鴨
20	上井北条線から清谷北条線あたりまでの土手沿いの歩道をきれいにして、ちょっとした公園とかくつろげる場所、散歩できる場所があればいい。土手沿いに畑を作って、自由に農作物が作れたらいい。	不要	女	40～49歳	上井

12. 公共交通に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	あまりにも交通の便が悪い。車の免許を手放したくても、バスの本数が少なすぎる。観光客もバス停で愚痴だらけです。	不要	男	60～69歳	成徳
2	買い物に行くにもバスがないので不便です。今は車ですが、年を取って乗れなくなったら困ります。鳥取みたいに100円バスがあればいいと思います。ルートがいろいろあって、自分たちの住んでいるところを通っていて、鳥取市は本当に便利だと思います。	不要	女	70歳～	上北条
3	運転免許の返納がしづらい町なので、高齢者に対してそのあたりのサポートがあるといい。	不要	男	30～39歳	上灘
4	高齢者に対し、免許の返納を促しているように見える。だが返納に対するメリットや特典は全く感じられない。倉吉で生活しようと思えば車は必須である。だが、免許を手放してしまえば足がない。バスやタクシーは料金が高いため、利用したくない人も多いのではないだろうか。それにバスについてはバス停が遠い、本数が少ないなどの問題もあるのではないかと。バス会社にもいろいろと事情があると思うが、もう少し利用しやすい環境を作ってもらえるとありがたい。期間限定では意味がない。100円バスなどあれば子どもと一緒に乗ってみようかという気持ちにもなる。免許の返納は簡単なことかも知れないが、返納後の生活に不安を感じるからこそ、返納せず車に乗り続けるのではないかと。みんなが安心して暮らせるまちづくりに期待。	不要	女	30～39歳	関金
5	高齢化が進む中、生活の利便性を考えると交通の問題は大きく影響すると思います。必要感も増してくると思います。今は免許も返納しておらず困っていませんが、やがて返納したときのことを考えると、高齢者の移動手段の確保に取り組んでいただきたいと思っています。山間部では取組としている地域も西部のほうではあるようですが、山間部だけでなくバス路線の無くなってしまった地域は大変不便を感じています。病院へ行くにも、諸々の用事を済ませるにもタクシーを利用し、経済的な負担が大きいのが現状です。また、結果として高齢者にもかわからず自動車免許の返納をせず乗り続けている方もあります。通院を減らされた方もあるようです。財政も厳しいと思いますが、上記の件について補助事業のような物を検討していただけないでしょうか。どうぞよろしくお願いいたします。	不要	女	60～69歳	上北条
6	近所が冷たく、あまり付き合いがない。車に乗れないので、どこに行くのも徒歩か自転車、タクシー。ほとんど家で過ごすことが多い。1日1回でも乗り物があると、心身共に元気になれると考えます。	不要	女	70歳～	上灘
7	くらしよいまちを実現するため、との調査のことですので、高齢者になってみて思っていることを一言申し上げます。明倫地区では買い物に行くのに不便で困っています。どんどん高齢化していく今日、日常生活必需品を手に入れるのにタクシーを利用する人が多いように思います。小回りのきく小型のバス（鳥取市や米子市のような）などを考えて、人の動きを活発にすることが大切だと考えています。未来中心、駅、スーパー等へ行くとき・帰るとき。せめて市役所線が増便されると、外出が増えると思います。	不要	女	70歳～	明倫

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
8	交通の便が悪いのは困っています(土日)。お年寄りがもっと外に出てみようと思っても、行き帰りのことを考えると面白いと思うことが多々あります。	不要	女	60～69歳	成徳
9	路線バスの本数を増やして欲しいです。日の丸バスで家の近くまで行くのですが、日交はないです。それから倉吉保育園から西倉まで行くバスが1時間待たなければいけない場合もあるので、何とかして欲しいです。	不要	女	30～39歳	社
10	バスの本数を増やして欲しい。	不要	女	30～39歳	社
11	年齢が上がってくると、車がないと生活できない所に住むことが困難。先が不安である。とにかく交通の便がとても悪いので、ループバス(マイクロ)などの運用を期待します。	不要	女	50～59歳	小鴨
12	タクシーに乗ることがありますが、チャイルドシートがなく子どもを乗せるのが怖いです。事故に遭わないように、チャイルドシートを用意して欲しい。	要	女	40～49歳	社
13	高齢者など車の運転が出来ない人のために、カーシェアリングなどのサービスをもっと拡充させて欲しい。	要	男	40～49歳	上灘

13. 公共施設の整備に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	中心市街地の活性化ばかり叫ばれるが、上井地区住民にとっては(買い物等は恵まれていると思うが)公園ひとつとっても満足できる物がなく、孫を安心して遊ばせることも出来ないし大人の運動場もない。実際、町内会での屋外の催しも開催できるところがない。	不要	男	70歳～	上井
2	市役所が新しくなり、開放的で利用しやすくなった。	不要	女	30～39歳	上井
3	市役所を入りやすいところに移転希望。	不要	女	40～49歳	上井
4	いつも思うことがあります。堺町の市役所へ行くと隣の駐車場がいつもいっぱいなのですが、市役所内に入ると市民があまりおらず驚きました。職員の車ですか?と問い合わせたくなります。職員も駐車料金を払って駐車場を確保すればいいと思います。用事がある市役所を訪れるのに、ぐるぐる回って駐車場探しをしなければいけません。私の体験ですがこれは思い込みでしょうか。	要	女	70歳～	上灘
5	第2庁舎が出来てから、市役所の利便性が高まってよかったですと感じています。安心して子育てをし、将来的には老後も安心して暮らせるまちとして継続・発展していってくると嬉しいです。	不要	女	30～39歳	小鴨
6	市役所の本庁舎が古く活気がない。場所が分かりにくい。正面の坂がきつい。	要	男	30～39歳	上井
7	高台にあった市役所が、地震後に第2庁舎としてバス通りに出来て本当にありがたいことです。利便性を考えると、もっと親しみの持てるような軽食コーナーもあつたらいいと感じています。	不要	女	70歳～	社

14. 防災に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	防災教育が職場、地域とも浸透していない。災害想定別の避難方法、非常時用の食料、日用品などの準備、ローリングストックなどの方法。県、市が主となり、特に20～60代の現役世代の活動を促せないか。	不要	女	30～39歳	明倫
2	防災行政無線の放送内容が聞き取りにくい。20代の若者でも聞き取りにくい、かつ他住民からも同じような話を聞くため、放送する人の声を変えるなど対策をお願いします。災害など緊急時に屋外で大事な放送が聞き取りにくいのでは意味がないので。	要	無回答	20～29歳	上井

15. 住民自治・市民参画・地域活動に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	コミュニティセンターの内容が今ひとつ理解しづらいと思います。市が打ち出すまちづくりが市民に伝わりづらいと思います。今これはここまで進めているとか、ここを改善しているなど説明が必要です。県の二番煎じ、他市がしているから、という風に見えます。	不要	女	60～69歳	明倫
2	地区内の公民館活動に関しては、リタイヤされた年配の方ばかりに偏っているように思います。ほとんど同じ顔ぶれが揃うだけです。運動会等、罰金を取ってまで開催する必要性を感じません。けが人が毎回少なからず出ているのが現状ですし、もう少し考えませんか？ 若い人たちが楽しめること、交流して切磋琢磨できる場や機会を作ることが市の発展に繋がると考えます。	不要	女	60～69歳	不明
3	まちづくりについて 成徳地区はいろいろと活性化させるための工夫をしているんだらうな、とは何となく思いますが、活性化までは行っていません（もったいない）。人が集まれば経済もよくなる。打吹回廊も出来たときとイベントの時だけ人が集まるのではもったいない。市民の中には「へえ！」となるような発想を持っている人が沢山います。そういう方たちの意見が反映されると、倉吉改善が出来るのにな。	不要	女	40～49歳	社
4	公民館長の一部に特権階級的意識が強すぎる人がいる。	要	男	70歳～	明倫
5	団体の集会や定期会議が、コロナ対策のため10人以上で開催することが出来なくなりました。人との結びつきが希薄になっています。敬老会は懇親会を無しにし、アクリル板等を利用してなるべく集まって顔を合わせて行った方がいいと思います。	不要	男	70歳～	灘手
6	地区には公民館だけあればいいというものではない。会話のない町では笑顔も生まれません。	不要	女	70歳～	上井
7	共働きの子育て世代には、町内会活動に参加することがとても難しい。公園や側溝の清掃等、行政の方でもっと負担して欲しい。防草シートをフル活用するやり方もあると思う。	不要	無回答	不明	明倫
8	きれいな町であって欲しいのですが、空き地の管理（草刈りなど）を全く行わない所有者も多くおり、困っています。町の年2回の総事で道路側の草刈りを実施していますが、どうしたらいいかわかりません。草刈りを定期的にしてくれる方もおられるのですが、していただけない方への対応に苦慮しています。	要	女	70歳～	小鴨
9	町内会の役や公民館から抜きたいと思っている人が増えている昨今、地域は自然に作る事が出来ない時代です。地域をもっと詳しく知る事も必要。地域に仕事を下ろすばかりでは、役所は市民と離れる一方に感じます。	不要	女	60～69歳	明倫
10	片山前知事、平井現知事も言われていることですが、職員の方は地域の公民館の役を受けません。これで地域づくりが語れるのでしょうか。	不要	女	60～69歳	明倫
11	自治公民館のコミュニティセンター化について、地区の組織体制の見直しや名称の変更等、市から説明を受けましたが、高齢化や過疎化が進む地区には逆に負担が大きくなるのではないかと。結局市は、行政に頼らず地区問題はその地区で解決しろと言っているように私は感じる。	要	男	40～49歳	上小鴨
12	コミュニティセンターについて。倉吉市は事業などいろいろな案件をコミュニティセンターへ回してきているが、地域で活動している人はあくまでボランティアの素人であり、行政に長けた人ばかりではない。あまり過剰に頼るのは、行政の無責任というものではないでしょうか。	不要	男	60～69歳	灘手
13	「こんな支援や制度があったら…」 「どこに声を上げていいのかわからない」といった声を聞きます。知り合いの市議さんをお願いする、というようなことをしなくても、誰でも声を上げられて聞いてもらえるようにして欲しいです。	不要	女	40～49歳	社
14	地区公民館のコミュニティセンター化は見切り発車の感がある。混乱を招いたのではないかと。	不要	男	60～69歳	上灘

	記述内容	回答	性別	年齢	職業
15	女性部で緑化活動を行っており、コミュニティから花をもらって植え付けをしています。植え付け後、担当者はその余った花を持ち帰っているようです。このことをコミュニティに相談しても対応してくれません。それ以来植え付けされた花を見るたびに嫌な気持ちになりますし、花の色も褪せて見えます。	要	女	60～69歳	成徳
16	自治公民館活動に主体性がない。 市民全体に男女平等感が薄い。	要	男	70歳～	明倫
17	地域の近所づきあいが減り、助け合うこともここ2、30年減ってきた。でも、「お節介なタイプ」の人が何とか集落や地域の支え合いを続けてきていると思います。個人のプライバシーを尊重する方向に傾き、共同・共通を大切にすることが薄くなった。 行政としてコミュニティの取組に重要さを向けているのは大事なことだと思う。でも、これほど個人を中心にした時期が長かったために、昔のようにはいかないのも理解できる。 行政も国家（議員）も、商業・儲けが第一のような現代のバランスをいかに保つか、考える時期だと思う。	要	女	70歳～	上北条

16. 行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	職業
1	IT、AI化を行う人が行政職員では力量、知識、経験不足なので、先端の人にやってもらう（世界的、国内的にも遅すぎる）。	要	無回答	40～49歳	関金
2	公務員（高）と一般企業（低）の賃金の格差が大きい。人口増、生活の安定。人間は自分の生活が安定していれば、他人のことはあまり考えないのでは？ 公務員がそれではいけない。市民のための職種だから。	不要	男	70歳～	北谷
3	行政相談や市役所の土日営業（短時間でも）	不要	男	40～49歳	上灘
4	行政は市役所でパソコンに向かい仕事をしているが、実は町に出て現場を見て、どうすればよくなるかの考えを個々の職員が作る。言われた書類を作るだけでは目線が低いままだと残念に思っています。	不要	女	60～69歳	明倫
5	水道局に伺ったが、民間委託されていたので対応が悪かった。委託前の方がよかった。改善が必要である。	不要	男	50～59歳	高城
6	市役所は全体的に暗い雰囲気です。他県の市・県関係の施設を見てきましたが、対応が悪く相談しづらい感じです。	不要	女	30～39歳	小鴨
7	担当職員の声が大きく配慮が足らなすぎる。いろいろな理由で離別した家庭がある中、大きな声で周りに聞かれたくないことを言うのがとてもしんどいです。この方のせいで手続きに行きたくなくなる家庭もあると思うので、市として配慮の指導をお願いします。	不要	女	30～39歳	小鴨
8	公務員なら公務員らしい仕事をしていただきたい。身だしなみがだらしなくて嫌な気持ちになった。無駄な物にお金をかけるのはやめて欲しい。コロナ対策の調査に車は必要ないと思う。手続きが遅い。	不要	男	30～39歳	明倫
9	倉吉市の各部署の担当者をお願いしても「市にはお金がありません」と言われておしまいだと知人が言っていました。	不要	無回答	不明	上灘
10	朝・昼の仕事始めをきちんと時間を守って働いてください。仕事始めの時間は5分前に職場に入り、机に向かった方がよいと思います。 私の職場では『5分前行動』を重視し、チャイムが鳴ったら仕事を始めます。	要	男	70歳～	不明

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
11	妊娠届に予約をして行った際、初めての第2庁舎来庁でした（年始）。担当課の前に来て「すみません」と声をかけても、振り向く方はいても動く方は一人もいませんでした。通りすがりの職員さんが「どうかされましたか？」と声をかけてくださり、別の職員さんを選んでいただきました。『何のための予約なの？ 人数あわせのためだけ？』と思いました。それ以来、コロナ禍ということもあり、第2庁舎への用事は控えたり郵送にしています。「来庁ください」と言うのなら、それなりの対応を。職員さんはもっと地元の接客業の方をまねて、挨拶くらいした方がいいです。先日、同じようなことがあったと知人に言われました。マスクをいただきましたが使えません。困っています。	不要	女	20～29歳	西郷
12	市の職員と給料が多いのではないのでしょうか。	要	男	70歳～	不明
13	市役所職員の対応がずいぶんよくなった。	要	男	70歳～	明倫

17. 情報通信・情報公開・市報に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	ホームページ、行政サイトから申し込みを、等とありますが、その手段のないもの、不得手のもの等への配慮が十分でないと思われる。高齢者への配慮はどのようになっているのか。	不要	女	60～69歳	上井
2	市報等、市の行政及び住民に密に関わること（コロナワクチン接種等）は倉吉市民にきちんとわかるように、全世帯に配布しなければ何ら意味がない。ホームページを見るとか、年寄りには出来ないことを忘れていないか。誰のための行政なのか。一部の人を置き去りにする行政は行政ではない。表面上の平等・人権等は自己満足でしかない。置き去りにされる人がいなくなってこそその平等な姿勢ではないのか。もう少し年寄りや弱者にも目を向け、一部強者だけが満足している現状を何とかしろ！！ 文章で返事をいただきたい。誰でもホームページを閲覧できると思うな！！	要	男	50～59歳	上灘
3	市報毎回楽しみに拝読しています。市の情報がよくわかり、私の楽しみの一つとなっています。	要	女	70歳～	西郷
4	転勤族で借家住まいです。「市報くらよし」は市役所や図書館等の公共施設では見かけることが出来て、必要な方々に届いているとは思いますが、戸別に自宅ポストに投函されている冊子なののでしょうか？ 毎年度変わる「ゴミ収集日程表」も同様ですが、公共施設に行かないともらえないものですか？ もし戸別に毎月配布されているものでしたら（ゴミ表などは年1回とか）、賃貸だと全くポストに投函されず、自分でもらに行かない限り情報も何もありません。家賃で町内会費等を支払っているので、もし配布しておられるのであればキッチンとアパートやマンションにもしっかり配った方がいいです。若い世代の借家暮らしの家庭などではこの場合がほとんどかと思えます。ゴミ分別表なども市役所までわざわざ仕事を早退してもらいに行かないといけないので、とても面倒です。 その町（倉吉）に住んでいる意識を持つきっかけとして、市報は非常に大切ですので、教えていただきたいです。賃貸の業者によってDM等全てNGという場合もあるようですが、それなら特例で市報等必要な冊子は入れるようにすべきかと思えます。ご対応をお願いします。	要	女	30～39歳	西郷

18. 市民意識調査に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	問28～問39について、取組の実績や成果がわからない。	不要	男	50～59歳	上井
2	正直、全ての問が年配層の考え方の文章で、全市民寄りの考え方や問いかけではないですね。20歳以上で無作為にしても、小中高生が読んで回答していると思ってください。	不要	男	40～49歳	上北条
3	調査の結果からの分析、考察。そこから倉吉市はどのような方向で取組をしていこうとしているのが明確に示されていないと思う。もっとわかりやすく示して欲しい。設問項目内容からどこまでわかるのか？ 通り一遍の項目では？ と思われてしまう。	不要	女	60～69歳	上井
4	市の取組について満足ですかと聞かれても、内容がわからないものに答えようがありません。このアンケートは役に立っているんですか？	不要	男	不明	西郷
5	このアンケートも数回協力しているが、協力者に対して何か特典はないのでしょうか（クオカードなど）。	不要	女	50～59歳	上井

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
6	問2の質問で文が全くわからない。何か学ぶことに取り組んでいますかー学ぶことに、の文は知らない	不要	男	40～49歳	上北条
7	設問が多すぎます。	不要	女	70歳～	西郷
8	匿名記入のはずが、個人を絞りすぎているのではないか？（年齢、職種、地区等）	不要	男	20～29歳	不明
9	この設問が役所からの上から目線に思われてならない。我々役所側はこれだけのことをしている、とアピールをしているが市民にはピンとこない。中身が伴っていない。 このアンケートは何のためにされているのか理解できない。途中で記入する気がなくなりました。	不要	不明	不明	不明
10	このアンケート自体、私は3回目か4回目ですが、来たことがないと言われる方もあります。人数が多くて大変だとは思いますが、多くの方の意見を聞いて欲しいと願います。	不要	女	40～49歳	社
11	自分以外の人にアンケートをお願いしてください。	不要	無回答	不明	不明
12	問39について、『地区コミュニティセンターを拠点に地域住民が地域づくりに参画する取組を推進していますが満足していますか』と聞いているが、コミュニティセンターとして発足してまだ間もないのに聞くのは時期尚早ではないか。	不要	男	70歳～	上北条

19.市政全般に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	お金をもっと配って欲しい。	不要	男	30～39歳	不明
2	いつもお世話になりありがとうございます。令和3年はコロナの発生で大変なご苦労がございました中、皆さんに協力していただき感謝いたしております。 1. 新しい美術館の完成を待つ 2. 東京オリンピックを待つ 3. 市の地方創生の取り組み方 総務部企画課、その他市役所の皆様の考え方に感謝とお礼を心より申し上げます。	不要	女	70歳～	上井
3	昔ながらの土地を愛することも共感出来るが、地域の各地区のコミュニティが作れない傾向にある。保育園や小学校の再編など避けては通れないが、国の対策を待っていても厳しい感がある。県独自の規制緩和など少しずつでも働きやすい・起業しやすいまちづくりが出来れば人も増え、税収も増えることで防災・災害に強い市、県になればいいと思います。 ほぼ要望ばかりで申し訳ありません。	要	男	50～59歳	社
4	全てにおいて中途半端。学校現場で働いているが、古き悪き習慣が続いている。地方の政治についても中途半端に税金が使われているせいか、何に力を入れているのかもまいちわからない。 これだ、という物や事など1つのことを改善していくのだという強い方針を示して欲しい。 倉吉市にある学校で、各学校で使える予算が少なすぎる。現場で働いている先生については非常に働きにくい。もし教育に力を入れていると世間に声を大にして言うのならば、施設も管理職の育成についても今一度真剣に考えていく必要がある。何より税金の確保に向けての大企業の誘致、人口の増加に向けては第一優先に考えて行くべきである。現場で大して仕事をしていない公務員などに税金が使われるのはもったいなく感じる。そういう人事の見直しや整理を考え、行動してからこそアンケートをしていく！！	不要	女	60～69歳	不明
6	とりあえず税金が高い。物価が高い。交通機関が不便。若い人の遊び場がない。	不要	女	20～29歳	上井
7	倉吉市の取組の現状（問28～問39）で、市民任せにしているところがありませんか。行政として現状をわかってはいますか。いろいろ取組を行っていると思われるが、行政側が現実として目に見えていないこともあると思います。もっと市民目線に立って行政が動いてくれたらいいと思います。市の職員も意識を変えてはどうですか（一部の職員）。きれい事だけでは今後の倉吉市は暮らしよい町にはなりません。	不要	女	50～59歳	成徳

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
5	(問48に関して) 老後、車の運転が出来なくなったときに暮らしていけるか不安。子どもは県外で、県内への転職できる仕事も給与保障もない。 ・若い人が帰ってくる雇用の確保。鳥取の自然を活かした産業や農業での高齢者雇用促進、自給率向上。 ・仕事でのやりがいと収入UPで自立した生活。 ・結婚、子育てしやすい環境作り。 ・若い世代が増え、高齢者を支える納税者が増える。 ・地元企業を地元が支える仕組み作り。商店街や個人商店の復活。地産地消の推進。 ・地域でのコミュニティの復活。子育てしやすく、老後も安心して支え合えるまちづくり。 どうすれば人の増える町になるのか？ 暮らしよい町で満足できるようになるのか？ 自分だけよければいいと思っていないか？	不要	女	40~49歳	上井
8	市県民税が高いです。 パートの賃金を上げて欲しい。 親が免許を返納したが、何の特典も無く残念。何か考えてもらいたい。これでは返納する人はいないと思う。	要	無回答	30~39歳	成徳
9	倉吉市民のことをいろいろと考えておられ、私たちは満足しております。	不要	女	70歳~	上井
10	以前は都会暮らしでしたが現在は倉吉で生活中です。衣食住などの物価が高く、右にならえという状態ですね。ガソリン、バス代などの価格には驚きました。若者たちが住める魅力がないです。鳥取や米子まで行かなければならない。倉吉は閉鎖性のある町だと思います。	不要	男	70歳~	上井
11	税金の使用を適切にお願いします。観光での活性化も必要ですが、医療・福祉の充実、またそれに関わる現場の職員への支援を強くして欲しい。	不要	女	30~39歳	明倫
12	倉吉は年配の方や子ども等に手厚く、いろいろな意味で安心できるサポート体制のある市だと思います。ですが子どもたちが就職や進学などで親元を離れてしまった場合、帰郷するに至るほどの職場や学びの場としてチョイス出来る魅力があるとは言いがたいです。 地元で結婚し家庭を持って頑張っている働き盛りの方々に、喜んで倉吉を選んでいただけたらと思います。	不要	女	60~69歳	不明
13	幸いにも倉吉市は現在のところ、新型コロナの影響もたいしたことはないが、生活・地域活動etcが制約されています。今後も続いていくと思われるが、その中で倉吉市としてはどのような取組を考えているのでしょうか。	不要	女	60~69歳	上井
14	税金が高いです	不要	女	60~69歳	明倫
15	市の取組は重要なことばかりだと思う。ただ、それについて企画したり計画を練る人材が乏しすぎて、他の市町村と似たり寄つたりの政策ばかりになっている。倉吉に合った取組をするべき。魅力的で効果的な取組がないのが残念。もう少し民間の知恵を借りてはどうか。	要	男	40~49歳	上井
16	新しい試み、改革を必要とします。確実に人口減少することが想定される中で、税収減による市としての存続が危惧され、未来の住民サービスが今以上に低下すれば、住民定着はおろかより高齢者のみ生活する中部地区になると思われれます。交通網の整備及び利便性の確保・拡充や企業誘致を同時に推進させ、他都市のアイデアや工夫を取り入れた取組が必要。 住民代表であり代弁者である議員の若返りも必要。そうして取組をしていき、魅力のある地元にしていくべく、住民も今以上に参加していける「場」を、今回のアンケートのように増やしていただきたい。	不要	男	40~49歳	小鴨
17	様々な取組が行われていますが、その取組が市民に対してあまり見えていないと思う。取組をしていること自体は時々のニュースで見聞きすることが出来るが、その後どのように進んでいるのか、どういった活動をしているのかというじつたいを市民に知らせる機会がないのではないかと思います。 学識のある人が何年間も検討されても進歩はないと思っています。やはり新しい人、若い人たちといった多くの方々の意見を取り入れることが必要と感じています。	不要	男	不明	上灘
18	いろいろと取組をしておられることはわかっています。しかしコロナ禍でストップがかかってしまい、また活性化することを願っています。 現在、先の希望が見えないという感じです。	不要	女	70歳~	上井
19	近隣の市町村と比べて住民税が高いのはなぜでしょう？	不要	女	40~49歳	上北条

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
20	政策や行政サービスが、従来からの踏襲を引きずった感があり、あらゆる面での抜本的かつ革新的な知恵を出す時期に来ていると思う。	不要	男	60～69歳	西郷
21	住民税等税金が高すぎる。議員定数、公務員数を減らすべき。	不要	無回答	40～49歳	上灘
22	都市計画税、県税、市税他。もう少し安くしていただきたい。	要	男	70歳～	上北条
23	他の市町に比べて新たに倉吉に住む者への支援が少ない（ほぼない）。核家族が増えているので仕方がないと思うが、地域の人たちとの繋がりが弱い。他県に比べて隣人トラブルが多い。小学校等の通学路には危険なので交差点等に鉄橋を作るべき。新たに子どもを産みたい世帯は多いと思うが、これといった支援がない。不妊治療費の負担や子どもが生まれてから保育園に入れるまで何らかの生活支援があれば、例えば月5万円を半年など出産・育児で収入が明らかに減る世帯を支援するべき。それが無いので我が家も子ども一人のみ、両親共働きで子どもは常に留守番。もちろん二人ともフルタイム勤務。戸建ての借家を子育てで世代が積極的に借りられるよう、市が介入して欲しい。子育てはその方がしやすい。子育ては住居から支援が欲しい。 災害時の市の蓄えはどの程度か？ とにかく人と人との繋がりが弱いので相談する相手がいない。地域の結びつきはどのようにして作っていますか？ かなり不十分では？ 住民票を移して「はい、あとは頑張ってるね」という感じ。支援の話は誰もしない。困っていることがないか聞くこともない。倉吉に対しては全体的に冷たいイメージ。	要	女	30～39歳	上井
24	ワークショップをいろいろやって欲しい。	不要	女	40～49歳	上井
25	市内をゆっくり巡れる自転車専用道路（サイクルロード）があれば、段差を気にしないで安心安全に楽しめ、高齢者も健康づくりのとしてのスポーツの一環になるのでは。 小川家庭園→川沿い下る→鯉の川→地蔵→広瀬町→越中町→越中町公民館→岩倉町吉祥院→東岩倉町牧田家→大社の湯横から新町→公民館→赤瓦→公園寺（山口）→岸田呉服横→市役所第2庁舎→川筋→荒神町あたりまで。通行車両は時間制限をする。バス通りと商店街を走らせる。 利点 ・グリーンロードと銘打って道路を高齢者に分かりやすくする。 ・社交の区間が生まれる。 ・家並みに活気が湧き花飾りなども並ぶだろう。椅子等も出て茶の接待を受ける交流も始まる。 ・高齢者は健康づくりという新しい場にいきいきとし、財布を持たない時間というのは家族にとっても理解しやすい外出である。 夢は語ることで現実（実現）となる。だんだん楽しくなるようだ。倉吉で住み続けるか。	不要	女	70歳～	成徳
26	ここ2年、新型コロナウイルスとその変異株の感染拡大により、地域経済が低迷しています。特に地方は自然（→観光）や農水産物が売りなので、その影響は大きいと思います。地域内でも祭りやイベントの中止が拍車をかけています。無理は禁物ですが、状況を見ながら少しずつ『通常』に戻していけないと、地方が衰退→更なる人口減少・経済停滞を起こすのではないかと心配しています。まず『地方回復』してから『地方創生』する施策が必要だと思っています。	不要	男	60～69歳	成徳
27	少子高齢化により地域に元気が無くなりつつある。高齢者への対応も大切ではあるが、やはり今後を担う子どもや若い方がいきいきと生活し、定住する市になるような施策や支援にもう少し力を入れていけば、よりくらしよい町となるのではないかな。	不要	男	50～59歳	西郷
28	様々な施策を実施しておられることを痛感いたします。人権意識に欠ける言動が気にかかります。弱い立場の子ども、高齢者への施策の充実をお願いします。	不要	女	70歳～	上井
29	美術館の建設について。コロナの影響で苦しんでいる人もいる中で、本当に大丈夫かと不安になる。経済が動く面も多いとは思いますが、市としての財政は大丈夫なのか。	不要	女	40～49歳	成徳

20.市議会に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	無能な市議会議員が多い。特に高齢議員。議員定数を減らせ。	要	男	60～69歳	小鴨
2	市議会議員の人数が多すぎると思います。	要	男	70歳～	不明
3	議員の一部に特権階級的意識が強すぎる人がいるようだ。	要	男	70歳～	明倫

21.その他

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	特にありません。お世話になります。	不要	男	30～39歳	上井
2	税金が高く、家族の給料が少ないため生活が大変。	不要	男	60～69歳	西郷
3	婚活事業が少なかった。明るい社会というイメージが弱い。	要	男	40～49歳	明倫
4	若い世代の応援をしてあげてください。	不要	女	40～49歳	西郷
5	若者が楽しめる環境を作って欲しい。	不要	男	20～29歳	上北条
6	季節のお花が沢山植えてあり、ハーブの香りを楽しめて散歩の出来る、広い植物園を作って欲しい。体調が悪いときに植物のパワーがもらえるような、心安まる場所。夜には星の観察が出来る、24時間いつでも安心して出入りできるような場所が欲しい。	不要	女	50～59歳	上井
7	倉吉市の取組について、まだ学生でわからないことだらけでしたが、子育て・高齢者に対する福祉だけでなく、観光、雇用、農業、芸術など様々な面で市の活性化のために尽力されていることがわかりました。	不要	女	20～29歳	小鴨
8	いつもありがとうございます。私は倉吉市に住んで29年になります。生まれ持ったの才能を発揮できずにいます。4月から倉吉市問わず、沢山の人の支えていただき感謝しています。これからもよろしくお願いたします。	不要	男	20～29歳	小鴨
9	いつもありがとうございます。暮らしやすい倉吉にしてください、お願いします。	不要	女	70歳～	明倫
10	県外より結婚を機に倉吉の人間になりました。最初は右も左もわからず生活に必要な場所を確認する毎日でした。子どもも生まれ、子どもたちを通じてであった友人も出来、今があります。生まれ育ったところはとても便利なところでしたが、家庭を持つようになると人との繋がり、自然の豊かなこの倉吉でのゆったりとした生活の楽しさを実感できます。どこに住んでいてもその町が持っている良さを見つけて、一日一日が過ごせたらよいと思います。それほど大きくない町なのに、子育て・老後の心配をせず暮らせる倉吉という町はよいところだと思います。	不要	女	70歳～	不明
11	夫婦とも80歳代でも、民生委員の方に顔を出してもらいたいです(年に1回でも)。ゴミ収集の件ですが、今は主人の足が丈夫で収集場にいけるのですが、いけなくなったら他の人に世話になりたくないし心配です。若い人はスピード時代で大変ですね。以前の時より係はこまめに出来ないと思います。口出すせずに仲良くお世話になります。入院しないような生活を送るようにして、人様に迷惑をかけない、ぼけないようにと手を合わせております。余計なことを書いてごめんなさい。	不要	女	70歳～	上井
12	主人が突然倒れ不安な中、市職員の方に助けていただき、優しく接していただきました。長い介護生活、寄り添い、支え、導いていただいたこと感謝しています。是非伝えて欲しいと代筆しました。	不要	女	70歳～	上灘
13	私は岡山県から倉吉に来て暮らしていますが、岡山県北部の人より倉吉は『くらしよい』町とよく聞きます。気候もよく、人柄もよく、満足しています。市役所の方々もとても親切で、全国的にもかなり高いレベルにあると思います。	不要	男	50～59歳	北谷
14	私は現在療養中です。	不要	男	70歳～	上井
15	不安しかありません。	不要	女	40～49歳	北谷
16	旧市内に住んでいますが、いい町だと思います。	不要	男	70歳～	成徳
17	いつも暮らしやすいまちづくりに力を注いでくださりありがとうございます。大好きな町です。	不要	女	40～49歳	成徳
18	全ての人に感謝です、ありがとう。挨拶をしましょう、お金がかかりません。	不要	不明	不明	灘手

VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの

大きく改善・・・5ポイント以上増えたもの
やや改善・・・3ポイント以上5ポイント未満増えたもの
やや後退・・・3ポイント以上5ポイント未満減ったもの
大きく後退・・・5ポイント以上減ったもの

①あなたの日常生活について（問1～問23）

○大きく改善

問18 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。

○やや後退

問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

問12 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。

問13 あなたは倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

問17 あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

問22 あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

○大きく後退

問6 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。

問11 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。

問15 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。

問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

問19 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

問21 あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

②子育て環境について（問24～問27）

○大きく改善

問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

○大きく後退

問25 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

問26 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）

※新規質問

④人権について（問40～問46）

○大きく後退

問41 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。

⑤生活に関する総合満足度について（問47～問48）

※新規質問

Ⅶ 回答の推移【2019年度～2021年度】

①生活環境や日常生活で感じていることなどについて		2019年	2020年	2021年	19-20	20-21
問1 あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	「1. ほほ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	46.1	47.7	48.2	1.6	0.5
問2 あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	「1. ほほ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	58.1	59.0	60.9	0.9	1.9
問3 あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	「1. ほほ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	20.7	19.5	16.8	△ 1.2	△ 2.7
問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動(老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等)をしていますか。	「1. ほほ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	34.1	29.0	28.2	△ 5.1	△ 0.8
問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人の割合(%)	57.7	53.7	51.5	△ 4.0	△ 2.2
問6 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	64.7	74.4	55.2	9.7	△ 19.2
問7 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	66.2	67.8	65.3	1.6	△ 2.5
問8 あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人の割合(%)	47.4	46.6	47.5	△ 0.8	0.9
問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	「かかりつけ医」を持っていると答えた人の割合(%)	74.1	71.8	68.1	△ 2.3	△ 3.7
問10 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	年に1回は健康診査を受診していると答えた人の割合(%)	72.9	71.7	72.7	△ 1.2	1.0
問11 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	83.9	84.9	78.1	1.0	△ 6.8
問12 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合(%)	42.5	36.4	31.9	△ 6.1	△ 4.5
問13 あなたは倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	17.3	20.3	16.9	3.0	△ 3.4
問14 あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。(新規質問)	「1. いつも持参している」「2. たまに持参している」と答えた人の割合(%)	-	-	91.2	-	-
問15 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。	「1. いつも注意を払っている」「2. 時々注意を払っている」と答えた人の割合(%)	84.3	88.0	81.7	3.7	△ 6.3
問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	65.3	68.9	53.6	3.6	△ 15.3
問17 あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	41.1	49.1	44.5	8.0	△ 4.6

①生活環境や日常生活で感じていることなどについて		2019年	2020年	2021年	19-'20	20-'21
問18 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。	「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人の割合(%)	45.5	42.0	50.3	△ 3.5	8.3
問19 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見えていますか。(質問修正)	「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人の割合(%)	77.8	77.1	52.3	△ 0.7	△ 24.8
問20 あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	31.0	34.8	32.2	3.8	△ 2.6
問21 あなたは、お住まいの地域まちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	50.1	47.9	30.9	△ 2.2	△ 17.0
問22 あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	58.1	58.3	55.3	0.2	△ 3.0
問23 あなたは、倉吉市は「暮らしよし」まちだと思えますか。(新規質問)	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	-	-	70.5	-	-

②子育て環境について		2019年	2020年	2021年	19-'20	20-'21
問24 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。(新規質問)	理想とする子どもの数の平均(人)	-	-	2.4	-	-
問25 あなたの世帯では、子育てと仕事がかたがた両立できていますか。	「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人の割合(%)	77.5	79.4	64.8	1.9	△ 14.6
問26 倉吉市は、子育てと仕事がかたがた両立しやすい環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	53.8	61.0	44.1	7.2	△ 16.9
問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人の割合(%)	49.7	47.7	54.9	△ 2.0	7.2

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について(新規質問)		2019年	2020年	2021年	19-'20	20-'21
問28 倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人の割合(%)	-	-	27.0	-	-
問28 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合(%)	-	-	76.2	-	-
問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	-	-	23.1	-	-
問29 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合(%)	-	-	75.5	-	-
問30 倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	-	-	23.1	-	-
問30 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合(%)	-	-	82.2	-	-

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について(新規質問)		2019年	2020年	2021年	19-'20	20-'21
問31 倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	31.0	-	-
問31 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	81.9	-	-
問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	33.0	-	-
問32 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	85.6	-	-
問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	39.4	-	-
問33 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	85.4	-	-
問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	54.1	-	-
問34 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	85.7	-	-
問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	35.3	-	-
問35 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	70.7	-	-
問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	35.1	-	-
問36 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	79.7	-	-
問37 倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	39.9	-	-
問37 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	70.2	-	-
問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	32.2	-	-
問38 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	72.9	-	-
問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	-	31.6	-	-
問39 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	-	69.8	-	-

④人権について		2019年	2020年	2021年	19-20	20-21
問40 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	「3. どちらかと言えばその通りだとは思わない」「4. その通りだとは思わない」と答えた人の割合(%)	80.4	83.5	81.3	3.1	△ 2.2
問41 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	40.2	45.0	33.4	4.8	△ 11.6
問42 あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	55.7	56.9	55.8	1.2	△ 1.1
問43 あなたは、過去5年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことはありますか。(質問内容修正:1年間→5年間)	「1. ある」と答えた人の割合(%)	-	-	12.2	-	-
問44 あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。(新規質問)	「1. 10回以上参加した」「2. 5~9回参加した」「3. 1~4回参加した」と答えた人の割合(%)	-	-	57.7	-	-
問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。(質問内容修正)	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	69.7	70.5	50.7	0.8	△ 19.8
問46 あなたは、同和地区(被差別部落)の起源や歴史、部落差別の現実を認識していますか。(新規質問)	「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた人の割合(%)	-	-	63.1	-	-

⑤生活に関する総合満足度について(新規質問)		2019年	2020年	2021年	19-20	20-21
問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。(新規質問)	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	-	-	66.6	-	-
問48 あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。(新規質問)	「1. ずっと住み続けたい」「2. 出来るなら住み続けたい」と答えた人の割合(%)	-	-	75.8	-	-